

# リアホナ

**バランスの取れた  
生活の伝統, 30ページ**

ガラバゴスにおける  
福音の発展, 22ページ

音楽を通じて<sup>あかし</sup>証を築く  
10代の若人, 52, 54ページ

わたしに対する  
神の計画について考える, 60ページ



「集合」 ジョシュア・ウォレス・ジェンセン画

1997年、開拓者が1847年7月24日にソルトレークに到着してから150周年を記念するために、ウィンタークォーターズからネブラスカを通してソルトレーク盆地へ向かう旅を現代の末日聖徒の「開拓者」が再現しました。この絵はそのときの情景を基に描かれたものです。ウィリアム・クレートンが1846年に書いた賛美歌「恐れず来たれ、聖徒」は、当時の開拓者にも現代の開拓者にも当てはまります。

恐れず来たれ、聖徒  
進み行けよ  
その旅は辛くとも  
恵みあらん  
無益な憂いは  
払いて努めよ  
されば喜ばん すべては善し  
(『賛美歌』17番)



## メッセージ

- 4 大管長会メッセージ——  
家庭の愛 ——  
わたしたちの預言者からの勧告  
トーマス・S・モンソン大管長
- 7 家庭訪問メッセージ——  
聖なる女性たちの協会

## 特集

- 20 2世紀にわたる二人の開拓者  
アリソン・ジジェン・メルル  
150年の隔たりがありながらも、  
信仰のきずなで結ばれています。
- 22 火と信仰の島——ガラパゴス諸島  
ジョシュア・J・パーキー  
教会はこの特異な諸島で繁栄し  
ています。



- 30 バランスが取れて  
義にかなった生活の伝統  
L・トム・ペリー長老  
バランスを得るための4つの鍵<sup>かぎ</sup>

## シリーズ

- 8 小さな、簡単なこと
- 11 教会での奉仕——  
祝福していただけますか？  
ジェニファー・ローズ・マディ
- 12 キリストについて語る——  
主の御名を身に受ける  
ジェーコブ・F・フランドセン
- 14 わたしたちが信じていること——  
神は、わたしたちを  
家族の一員として  
地上に送られました
- 16 わたしたちの家庭、  
わたしたちの家族——  
一人の勇敢な開拓者、  
祝福された多くの世代

- 18 福音クラシック——  
援助の手を差し伸べる  
ゴードン・B・ヒンクレー大管長

- 38 末日聖徒の声
- 74 教会のニュース
- 79 家庭の夕べのためのアイデア

- 80 また会う日まで——  
バナナの木の教訓  
アントン・T・クマラサミー、  
リンダ・J・レーターが聞いた話から

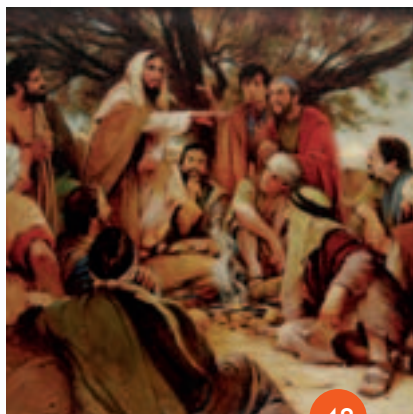
### 表紙

表紙 —— フォトイラストレーション/  
ジェリー・ガーンズ  
裏表紙 —— 写真/© iStockphoto



42

**42** ほんとうに  
わたしのですか  
ジョリン・ハンセン  
わたしのように若い者がこの召し  
を果たせるのですか。



48

**46** 質疑応答  
「神を見ることなどだれにもでき  
ないと言う友達に対してどのよう  
に答えたらよいでしょうか。」

**48** 唯一まことの生ける教会  
ダリン・H・オクス長老  
わたしたちの教会が唯一まことの  
教会であるとはどのような意味な  
のでしょうか。

**52** 歌と祈り  
アダム・C・オルソン  
ディロンは高い声を出さなければ  
ならなかったとき、どなたに頼る  
べきか知っていました。

**54** シンガポールで歌う  
ミッシェル・シア、セリス・オング  
証あかしと友情によって、音楽を演奏す  
るシンガポールの青少年が強めら  
れました。

**57** 現代の開拓者となる  
主は荒れ野を歩くようにとは命じ  
ておられません。主が命じておら  
れるのは、隣人に会うために歩道  
を歩くことです。

**58** ポスター——  
逃れる道はあります



62

**59** とくべつな しょうにん ——  
せいぶんから どのようなことを  
学ぶことが できますか  
D・トッド・クリストファーソンちよろう

**60** 鏡かがみに映うつった姿すがた  
シーラ・キンドレッド  
わたしの将来しょうらいには何が待まちってい  
るの？

**62** わたしたちのページ

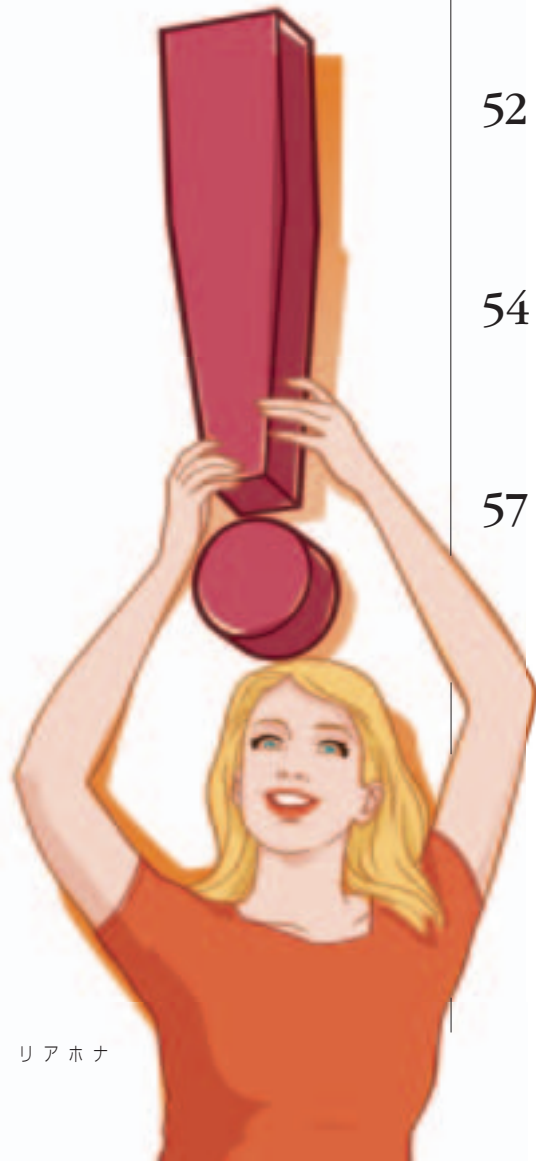
**64** しょうきょうかいを かていても  
——わたしの体からだ  
かみの みやです  
ビッキー・F・マツモリ


**66** イエス様さまのお話はなし ——  
子供たちこどもを祝福しゅくふくされるイエス様さま  
ダイアン・L・マンガム

**68** ふくいんを まっている 人ひと  
を さがしましょう  
せんきょうしが おしえる やく  
そくを 作つくれるように たすけま  
しょう。

**69** すばらしい考えかんが

**70** ちいさな おともだちへ



 こんげつごう なか かく  
今月号の中に隠れている  
リアホナをさが  
しましょう。  
ヒント—— たいよう した たの  
太陽の下で楽しく

大管長会: トーマス・S・モンソン, ヘンリー・B・アイリング, ディーター・F・ウークトドルフ

十二使徒定員会: ボイド・K・バックナー, L・トム・ペリー, ラッセル・M・ネルソン, ダリン・H・オークス, M・ラッセル・バラード, リチャード・G・スコット, ロバート・D・ヘイルズ, ジェフリー・R・ホランド, デビッド・A・ベドナー, クエンティン・L・クック, D・トッド・クリストファーソン, ニール・L・アンダーセン

編集長: ポール・B・パイパー

顧問: スタンレー・G・エリス, クリストフェル・ゴールデン・ジュニア, 菊地良彦

実務運営ディレクター: デビッド・L・フリッシュニク

編集ディレクター: ピンセント・A・ボーン

グラフィックスディレクター: アラン・R・ロイボーク

編集主幹: R・バル・ジョンソン

編集主幹補佐: ジェニファー・L・グリーンウッド, アダム・C・オルソン

共同編集者: スーザン・パレット, ライアン・カー

編集スタッフ: フリタニー・ビーティ, デビッド・A・エドワーズ, マシュー・D・フリットン, ラリー・ポーター・ガント, ラリー・ヒラー, キャリー・カステン, ジェニファー・マディー, メリッサ・メリル, マイケル・R・モリス, サリー・J・オデカー, ジョシュア・J・パーキー, チャド・E・ファルズ, ジョン・ピンボロー, ジャネット・トーマス, ポール・バンテンバーク, メリッサ・ゼンテノ

実務運営アートディレクター: J・スコット・クヌーセン

アートディレクター: スコット・バン・カンペン

制作主幹: ジェーン・アン・ピーターズ

主任デザイナー: C・キンボール・ボット, トーマス・S・チャイルド, コリン・ヒンクレア, エリック・P・ジョンソン, スコット・M・ムーイ

制作スタッフ: コレット・ネベカー・オーズ, ハワード・G・ブラウン, ジュリー・パーデット, レジナルド・J・クリステンセン, キム・フェンスターマカー, キャスリーン・ハワード, デニス・カービー, ギニー・J・ニルソン

製版: ジェフ・L・マーティン

印刷ディレクター: クレグ・K・セドウィック

配送ディレクター: エバン・ラーセン

日本語版翻訳課長: ヘンリー・W・サブストロー

●定期購読は、「リアホナ」注文用紙でお申し込みになるか、郵便振替(口座名/末日聖徒イエス・キリスト教会 振込口座番号/00100-6-41512)にて教会管理本部配送センターへご送金いただければ、直接郵送いたします。●「リアホナ」のお申し込み・配送についてのお問い合わせ……〒133-0057 東京都江戸川区西小岩 5-8-6 / 末日聖徒イエス・キリスト教会 管理本部配送センター 電話: 03-5668-3391

発行所 末日聖徒イエス・キリスト教会  
〒106-0047 東京都港区南麻布 5-10-30  
電話 03-3440-2351

定価 年間予約/海外予約 1,000円(送料共)  
普通号/大会号 150円

「リアホナ」へのご投稿およびご質問は下記の連絡先にお送りください。

Rm. 2420, 50 E. North Temple St.,  
Salt Lake City, UT 84150-0024, USA  
電子メール: [liahona@ldschurch.org](mailto:liahona@ldschurch.org)

「リアホナ」(モルモン書に出てくる言葉。「羅針盤」または「指示器」の意)は、以下の言語で出版されています。

アルバニア語, アルメニア語, ビスラマ語, ブルガリア語, カンボジア語, セブアノ語, 中国語, クロアチア語, チェコ語, デンマーク語, オランダ語, 英語, エストニア語, フィジー語, フィンランド語, フランス語, ドイツ語, ギリシャ語, ハンガリー語, アイスランド語, インドネシア語, イタリア語, 日本語, キリバス語, 韓国語, ラトビア語, リトアニア語, マダガスカル語, マンシヤル語, モンゴル語, ノルウェー語, ポーランド語, ポルトガル語, ルーマニア語, ロシア語, サモア語, スロベニア語, スペイン語, スウェーデン語, タガログ語, タヒチ語, タイ語, トンガ語, ウクライナ語, ウルドゥー語, ベトナム語 (発行頻度は言語により異なります。)

©2011 Intellectual Reserve, Inc. 著作権所有。印刷: 日本

「リアホナ」に掲載されている文章や視覚資料は、教会や家庭において一時的に、また非営利目的に使用する場合は複写することができます。視覚資料に関しては、作品の著作権表示に制限が記されている場合に複写できないことがあります。著作権に関するご質問は、Intellectual Property Office, 50 E. North Temple St., Salt Lake City, UT 84150, USA に郵送するか、電子メール — [cor-intellectualproperty@ldschurch.org](mailto:cor-intellectualproperty@ldschurch.org) にご連絡ください。

**For Readers in the United States and Canada:**

August 2011 Vol. 35 No. 8. LIAHONA (USPS 311-480) English (ISSN 1080-9554) is published monthly by The Church of Jesus Christ of Latter-day Saints, 50 E. North Temple St., Salt Lake City, UT 84150. USA subscription price is \$10.00 per year; Canada, \$12.00 plus applicable taxes. Periodicals Postage Paid at Salt Lake City, Utah. Sixty days' notice required for change of address. Include address label from a recent issue; old and new address must be included. Send USA and Canadian subscriptions to Salt Lake Distribution Center at address below. Subscription help line: 1-800-537-5971. Credit card orders (Visa, MasterCard, American Express) may be taken by phone. (Canada Poste Information: Publication Agreement #40017431)

POSTMASTER: Send address changes to Salt Lake Distribution Center, Church Magazines, P.O. Box 26368, Salt Lake City, UT 84126-0368.

# インターネットで得られる追加情報

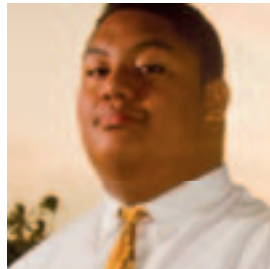
Liahona.lds.org [英語]

## 成人



最近ガラパゴス諸島で教会が組織されました(22ページ参照)。ガラパゴス諸島の教会員たちの写真を [www.liahona.lds.org](http://www.liahona.lds.org) でご覧ください。

## 青少年



[www.liahona.lds.org](http://www.liahona.lds.org) にアクセスして、ディロンがトンガ語で歌うセミナー旧約聖書サウンドトラックを聞いてください。

## 子ども



せかい中に 100万人の しょうきょうがいの ともたちが いることを 知っていましたか。 [www.liahona.lds.org](http://www.liahona.lds.org) にアクセスして 見てみましょう。

## あなたの言語で

[www.languages.lds.org](http://www.languages.lds.org) で、「リアホナ」や教会のその他の資料を多くの言語で入手できます。

## 今月号に採り上げられているテーマ

数字は記事の最初のページを表します。

- あかし 証, 46, 48
- イエス・キリスト, 12, 66
- 一致, 22
- 祈り, 38, 52
- 癒し, 66
- 音楽, 52, 54
- 改宗・改心, 16, 20, 22, 39
- 開拓者, 18, 57
- 家族, 4, 14
- 救助, 18, 80
- 教会歴史, 8, 16, 18
- 悔い改め, 58
- 財政管理, 41
- 什分の一, 70, 72
- 人格, 30

- 神権の祝福, 11
- 神権, 48
- 神殿活動, 22, 39
- 聖餐, 12
- 聖文研究, 30, 46, 59
- 知恵の言葉, 30, 64, 73
- 知識, 30
- 伝道活動, 22, 68
- 伝統, 60
- 天の御父, 46
- 肉体, 64, 73
- バランス, 30
- 扶助協会, 7
- 奉仕, 18, 22, 40, 42
- 召し, 42

トーマス・S・  
モンソン大管長

# 家庭の愛

## わたしたちの預言者からの勧告

### 祝福された家庭生活

「多くを試し、遠くの場所を歩き回り、この世の多くの場所が、いかにはかなく、深みのないものであるかに気づいたとき、自分には頼りにできるものがあるということ、家庭があり、家族がいて、愛する人がいつもいてくれるということに対する感謝が増すのです。義務や、尊敬、帰属意識で結ばれることの意味が理解できるようになります。家庭生活という祝福された人間関係の代わりになるものなど何もないことに気づくのです。」<sup>1</sup>

### 愛を分かち合う

「子供を褒め、抱き締め、もっと頻繁に『愛している』と言い、常に感謝の気持ちを示してください。愛すべき人よりも解決すべき問題を大切にすることが決してないようにしてください。友は遠くへ去り、子供は大人になり、愛する人は世を去っていきます。周りの人の存在をつい当たり前前に思ってしまうがちですが、やがて彼らはわたしたちの生活からいなくなり、『もしこうだったなら』『ああしてさえいたなら』という思いだけが残るのです。……

人生を味わいながら過ごしましょう。人生の旅路に喜びを見だし、友や家族と愛を分かち合いましょ。いつの日か、もう明日の訪れない時がやって来ます。最も大切なものを後回しにすることのないようにしましょう。」<sup>2</sup>

### 愛を示す

「兄弟の皆さん、高潔さと敬意をもって奥さんに接しましょう。彼女たちは永遠の伴侶だからです。姉妹の皆さん、夫を敬ってください。兄弟たちは皆さんの親切な言葉を必要としています。皆さんの心温まる笑顔や、心からの愛

を伝える優しい言葉を必要としています。……

親の皆さん、子供に愛を示してください。皆さんは子供を愛しているでしょうが、子供が親の愛をはっきりと認識できるようにしてください。彼らは貴い存在です。そのことを子供が分かるようにしてください。子供の必要に日々こたえるときや、親として避けられない苦難に遭うときに、天の御父に助けを求めてください。自分自身の知恵だけでは、子供を育てることはできません。」<sup>3</sup>

### 愛を表す

「親の皆さん、皆さんの子供に愛を表してください。子供たちがこの世の悪に負けないよう、彼らのために祈ってください。子供たちが信仰と証あかしを強められるよう祈ってください。子供たちが、善に満ちた生活、人々へ奉仕をする生活を求めるよう祈ってください。

子供の皆さん、親を愛していることを伝えてください。これまでしてもらったこと、これからしてもらおうすべてのことについて、どれほど感謝しているかを伝えてください。」<sup>4</sup>

### 最も大切なもの

「最も大切なものとは、たいていは周りの人にかかわることです。わたしたちは、『自分が相手をどれほど愛しているかを、相手は十分知っているはずだ』と思込みがちですが、当然そうだと決めてかかっははいけません。知らせなければならないのです。ウィリアム・シェイクスピアはこう書いています。『愛情を示さぬ方は、愛さぬのと同じこと。』優しい言葉をかけ、愛を示したことで後悔することは決してありません。そのような行為が、最も大切な人との関係から除外されるなら、いつか後悔する日が訪れます。」<sup>5</sup>

### 天が近づくように

「家族と家庭を愛で満たすことができますように。家庭を互いへの愛、福音への愛、隣人への愛、救い主への愛で満たすことができますように。そうすれば、天はもう少しこの地球に近づくことでしょう。

わたしたちの家庭を、家族が常に帰りたいと望む、避け所とすることができますように。」<sup>6</sup>

### 家族のための祈り

「今日、世では家族という単位が攻撃を受け、古くから神聖に保たれてきた多くのものがあざけられています。ですから、御父よ、どうかわたしたちに直面する問題に立ち向かうだけの力を与え、確固として真理と義を守ることができるようにしてください。わたしたちの家庭が平安と愛と靈性に満ちた避け所となりますように。」<sup>7</sup> ■

### このメッセージから教える

**あ**る種の学習活動では、「教師が質問や状況を提示し、生徒が自由に解決策や考えを提案するための短い時間を与える。」（『教師、その大いなる召し』160）この記事を家族と一緒に読むとき、印象的な勧告や教えに注意しながら耳を傾けるよう家族の人たちに言います。その後、家庭をさらに愛のあるところとする方法について家族で提案することができます。出たアイデアについて、次の家庭の夕べで検討するよう勧めるとよいでしょう。

### 注

1. 「この世からの避け所」『世界指導者訓練集会』2008年2月9日, 29
2. “Joy in the Journey” (2008年5月2日, プリガム・ヤング大学女性の大会), <http://ce.byu.edu/cw/womensconference/archive/transcripts.cfm>
3. 「豊かな祝福」『リアホナ』2008年5月号, 112
4. 「また逢う日まで」『リアホナ』2009年5月号, 112 - 113
5. 「人生の旅路に喜びを見いだす」『リアホナ』2008年11月号, 86 参照
6. 「この世からの避け所」30
7. 2010年5月23日, アリゾナ州ヒラバレー神殿の奉獻の祈り。"The Gila Valley Arizona Temple: 'Wilt Thou Hallow This House,'" *Church News*, 2010年5月29日付, 5で引用



## 母が助けに来てくれました

パトリア・オクシャー

6歳のころのことです。妹とわたしは姉のバスケットボールの試合を見ていました。父が先に帰り、わたしたちも父と一緒に帰ろうと思い、雨の中を走って父を追いかけてました。でも父を見つけることができず、母と一緒に帰るために体育館に戻りました。ところが、体育館に着いたとき、中にはもうだれもいませんでした。

雨を避けようとドアの前で妹と身を寄せ合いながら、だれかが来てくれるように祈っていたのを覚

えています。そのとき、我が家の赤いバンのドアがバタンと閉まる音が聞こえました。わたしたちは音がした方に向かって走りました。そして、わたしが最も鮮明に覚えている子供時代の思い出の場面を迎えます。「めんどりが羽の下にひなを集めるように」母がわたしたちを抱き締めてくれたのです(3ニーファイ 10:4)。母に助けてもらったあの瞬間ほど安らぎを感じたことはありませんでした。

母から受けた影響について考え

*母がわたしたちを抱き締めてくれた瞬間ほど安らぎを感じたことはありませんでした。*

るとき、母はその生き方を通してわたしを救い主の方に向けさせ、「垂れている手を上げ、弱くなったひざを強め〔る〕」とはどういう意味かを示してくれたことが分かります(教義と聖約 81:5)。母はイエス・キリストに頼り、自分自身の力を超えた「み力」を主から授かっていました(「われ主を愛して」『賛美歌』134番)。

## こども

### しあわせな かていをつくる

モンソンだいかんちょうはわたしたちがしあわせなかていをつくるほうほうを教えています。だいかんちょうのことは読んで、しあわせなかていをつくるためにあなたとあなたのかぞくのひとたちにできることを見つけましょう。

できることを一つずつくらんに書いて、そのよこに書いてある家のぶぶんの絵をかきましょう。しあわせなかていをつくるためにできることを少なくとも5つ見つけて、家の絵をかんせいさせ、そのなかあなたのかぞくをかきましょう。

1. かべ \_\_\_\_\_
2. やね \_\_\_\_\_
3. ドア \_\_\_\_\_
4. まど \_\_\_\_\_
5. かぞく \_\_\_\_\_





信仰・家族・扶助

## 聖なる女性たちの協会

この資料を学び、  
必要に応じて訪問先の姉妹と話し合ってください。  
質問を使うことによって、訪問先の姉妹を強め、  
あなた自身の生活の中で扶助協会を生かすようにしてください。

### 第2代中央扶助協会会長であったエライザ・

R・スノーは、次のように教えています。「使徒パウロは昔、聖なる女性について語りました。わたしたち一人一人の義務は、聖なる女性であることです。もし聖なる女性であるなら、わたしたちは高い目標を持つでしょう。自分は大変な務めを果たすように召されていると感じるでしょう。それらの務めを免れる人はいません。孤立していて、力の及ぶ範囲が狭いために地上に神の王国を築く手助けがあまりできない姉妹などいません。」<sup>1</sup>

姉妹の皆さん、わたしたちは孤立してなどいませんし、力の及ぶ範囲が狭いことなどありません。扶助協会での働きという贈り物を受け入れることによって、わたしたちは預言者ジョセフが「この世のあらゆる悪から離れた、えり抜きの、徳高い、聖なる」協会と述べた組織の一翼を担うのです。<sup>2</sup>

扶助協会において、わたしたちは指導し、仕え、教える機会を得て、それによって信仰を強め、霊的に成長できます。奉仕する中で、わたしたちの生活に新たな側面が加わります。霊的に進歩して、帰属意識が増し、自己認識が高まり、自尊心が増します。そして福音の計画の目的は、自分が秘めている可能性を最大限に発揮する機会を人々に与えることにほかならないことを悟ります。

扶助協会を通して、わたしたちは神殿の祝福を受け、交わした聖約を尊び、シオンの大義に携わる備えができるようになります。信仰と個人の義を増し加え、家族を強め、助けの必要な人々を見つけて手を差し伸べられるようになるのです。

扶助協会の業は聖なるものです。そして聖なる業を行うことで、わたしたちの内に聖さが生まれるのです。

中央扶助協会会長会第一顧問 シルビア・H・オールレッド

### 聖文から——

出エジプト19:5; 詩篇24:3-4; 1テサロニケ4:7; テトス2:3-4; 教義と聖約38:24; 46:33; 82:14; 87:8; モーセ7:18

### 何ができる でしょうか？

1. 自分が担当している姉妹が「高い目標」を持ち、達成するのを、どのように助けていますか。

2. 自分の生活を「えり抜きの、徳高い、聖なる」ものとするために、どのようなことを行っていますか。

詳しくは  
[www.reliefsociety.org](http://www.reliefsociety.org)  
lds.org [英語]を  
ご覧ください。

#### 注

1. エライザ・R・スノー, "An Address," *Woman's Exponent*, 1873年9月15日付, 62
2. ジョセフ・スミス, *History of the Church*, 第4巻, 570
3. ジョセフ・スミス, *History of the Church*, 第4巻, 605, 606
4. ルーシー・マック・スミス, *Relief Society, Minute Book* Mar. 1842 - Mar. 1844, 1842年3月24日付の記録, 教会歴史図書館, 18-19で引用

### わたしたちの歴史から

ノーブー女性扶助協会の姉妹たちに向けた話の中で、預言者ジョセフは聖さを強調し、姉妹たちは清く聖なる者となる時に世に著しい影響を及ぼすようになることを説明しました。ジョセフは次のように説明しています。「皆さんが大いなる者として映るのは、柔和と愛と純粋さによるので〔す〕。……扶助協会の人々は自分たちの中にいる女王たちに命じる力を持つことになる〔でしょう〕。……地の王たちと女王たちはシオンにやって来て、敬意を表すことでしょう。」交わした聖約を守って生活する扶助協会の姉妹たちは、高貴な人々の敬意を得るだけではありません。ジョセフは姉妹たちに次のように約束しました。「もし与えられている特権にふさわしく生きるなら、天使は皆さんの友とならずにはいられないでしょう。」<sup>3</sup>

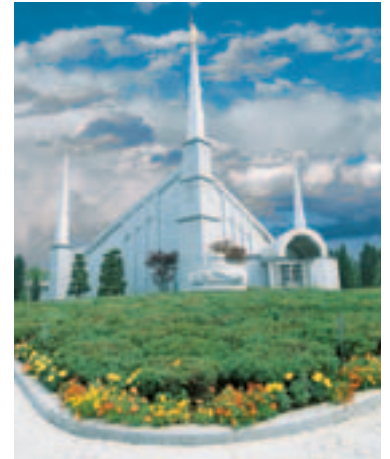
人々に仕え、人々を救う業に携わるとき、姉妹たちは個人として聖められました。預言者の母親であるルーシー・マック・スミスは、扶助協会が成し遂げ得る善について次のように述べています。「わたしたちは互いに慈しみ合い、見守り合い、慰め合い、導きを得て、わたしたちすべてがともに天で座に着けるようにしなければなりません。」<sup>4</sup>



# 小さな、簡単なこと

「小さな、簡単なことによって大いなることが成し遂げられるのである。」  
(アルマ 37:6)

## 世界各地の教会歴史



左——金浩植(右)と韓国を訪問中だった十二使徒定員会会員のハロルド・B・リー長老(中央)。  
上——1985年に奉獻された韓国ソウル神殿。

## 韓国

韓国での最初の伝道が始まったのは、1950年代初頭の朝鮮戦争の間でした。しかし、韓国の初期の改宗者の一人、金浩植<sup>キム・ホシツ</sup>がバプテスマを受けたのは、アメリカ合衆国でのことでした。1951年にペンシルベニアで教会に入ったとき、金兄弟は博士号を取得しようとしていました。1952年8月3日に韓国で最初にバプテスマを受けた4人のうち、二人は金兄弟の子供たちでした。金兄弟は後に韓国政府の指導者となり、宣教師が韓国に入るのを助ける

うえで大きな影響を与えました。

1962年、韓国伝道部が創設され、1967年には韓国語のモルモン書が印刷されました。1973年3月8日、韓国の最初のステークで、アジア大陸の最初のステークがソウルで組織されました。1985年には、アジア大陸の最初の神殿となる韓国ソウル神殿が奉獻されました。

2001年、十二使徒定員会のダリン・H・オークス長老は、「家族——世界への宣言」<sup>リー・ハブドンの</sup>の写しを韓国総理大臣の李漢東に贈呈しました。

### 韓国の教会

会員数	81,251
伝道部数	3
ステーク数	17
ワード/支部数	142
儀式が行われている神殿数	1

# クイズ

## 預言者の妻

**エ**マ・スミスから  
フランシス・モンソンに至るまで、教会の大管長の妻は忠実な伴侶として夫の傍らにいました。これらの、またほかの忠実な女性たちについて、十二使徒定員会のブルース・R・マッコスキー長老は次のように語りました。「主はその民を教え導くために使徒や預言者、義人を遣わされる時、必ずその傍らに同等の霊性を備えた女性を置かれます。」<sup>1</sup> このクイズは末日の預言者の8人の信仰篤い妻についての幾つかのおもしろいエピソードを学ぼうと助けてなることでしょう。

1. この女性は1834年にバプテスマを受け、後にアメリカ合衆国、オハイオ州カートランドにいる末日聖徒に加わるために1,000マイル(1,600km)に及ぶ道りを独りで旅しました。母親には教会が偽りであると分かったら家に戻ると約束しましたが、残りの人生を末日聖徒とともに過ごしました。

2. この若い女性の未来の夫は10代のころ、彼女に好印象を与えるため、ほかのもっと裕福な近所の少年たちに負けないくらい立派なパーティーを開こうとして、両親が住む家の庭の手入れをしました。

3. この女性は幼いころから読書を愛しました。眠っているのではないか、ベッドを整えているのではないか、オルガンの練習をしているのではないかと思われるときでもよく本を読んでいた。

4. 8歳のとき、この少女は森に行き祈りました。キリストについて確固とした信仰を持っていなかった父親のために祈りました。嵐のために父親が森に入ったとき、彼女の祈りが耳に入ってきました。その祈りで父親は心を和らげ、さらに信仰を強めることができました。

5. 未来の夫との初デートの日、この女性の父親と母親は二人とも娘のデートの相手の頬にキスをしました。この若者が期待を込めて自分のデートの相手の方を見ると、彼女はただ「コートを取って来るわ」とだけ言いました。<sup>2</sup>

6. この女性はユタ大学とシンシナティ音楽大学で教育を受け、そこで家庭管理技術を学びました。彼女は文学、演劇、芸術を愛するようになり、すばらしい音楽家になりました。

7. この若い女性は大学生のとき、シェークスピアの「十二夜」のヴィオラという主役を演じ、高校2年生の舞踏委員会の委員長、女子陸上部の部長、また生徒会副会長を務めました。

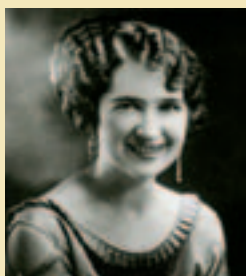
8. この女性は初等協会のころ、巧みな話術と身振りで朗読を行いました。彼女の夫は後に彼女があるとき行った朗読の一つについて次のように語っています。「彼女の朗読がわたしにどのようなインパクトを与えたのかは分かりませんが、そのときのことを決して忘れませんでした。それから後、彼女が美しい若い女性へと成長していたので、結婚しようと思ったのです。」<sup>3</sup>

### 注

1. ブルース・R・マッコスキー, *Doctrinal New Testament Commentary*, 全3巻 (1966 - 1973年), 第3巻, 302
2. トーマス・S・モンソン「豊かな祝福」『リアホナ』2008年5月号, 111 参照
3. ジェフリー・R・ホランド「ゴードン・B・ヒンクレー大管長——信念と勇気の人」『聖徒の道』1995年8月号, 17 参照



エマ・ヘイル・スミス



フローラ・アムッセン・ベンソン



マージョリー・ベイ・ヒンクレー



フィービー・W・カーター・ウッドラフ



ルーシー・ウッドラフ・スミス



フランシス・ジョンソン・モンソン



カミラ・アイリング・キンボール



エマ・レイ・マッケイ

答えは次のページにあります。

### 教育—— 人に奉仕する力を増し加える

「主<sup>1</sup>や天の御父の子供たちに仕える力を増し加えるため、主と教会は教育を受けることを常に奨励してきました。どのような才能があるにせよ、主はわたしたち一人一人になすべき奉仕を用意しておられます。それをよく成し遂げるにはいつも学びが必要です。それは1度かぎり、または限られた期間ではなく、継続して学ぶ必要があります。」

大管長会第一顧問  
ヘンリー・B・アイリング管長  
“Education for Real Life,”  
Ensign, 2002年, 10月号, 17



## 生涯教育の ための提案

- 良書を読む。
- ずっとしたいと思っていた趣味を始める。
- 健全な文化的催し物に参加する。
- 日曜日のレッスンで学ぶ総大会の説教や『福音の原則』の章を研究する。
- 博物館や史跡を訪れる。
- 自分の周りの世界を観察する。近所を散歩したり、天体観測をしたり、自分の住む地域にいる動物を観察したりする。
- 家族歴史を探求する。
- 新しい技術やスポーツを習う。
- 関心のあるテーマを調べるために図書館に行く。

このテーマについて詳しくは、『真理を守る』「教育」の項、56–57を参照してください。

## クイズの答え

### 預言者の妻

1. フィービー・W・カーター・ウッドラフ, ウィルフォード・ウッドラフと結婚
2. ルーシー・ウッドラフ・スミス, ジョージ・アルバート・スミスと結婚
3. カミラ・アイリング・キンボール, スペンサー・W・キンボールと結婚
4. エマ・ヘイル・スミス, ジョセフ・スミスと結婚
5. フランシス・ジョンソン・モンソン, トーマス・S・モンソンと結婚
6. エマ・レイ・マッケイ, デビッド・O・マッケイと結婚
7. フローラ・アムッセン・ベンソン, エズラ・タフト・ベンソンと結婚
8. マージョリー・ペイ・ヒンクレイ, ゴードン・B・ヒンクレイと結婚

### 子供たちの話を募集しています

「リアホナ」では、世界の子供たちの経験を基にして**成人の会員が書いた**実話を募集しています。話は実際の出来事に基づいたものでなければいけませんが、話を完成させるために名前や会話、あまり重要でない細部については追加や変更を行ってもかまいません。

子供たちが生活の中で福音の原則を学び、実践していることを表現するようにしてください。特に、福音が実生活の中で誘惑や葛藤<sup>かつとう</sup>を克服する助けとなったことについて言及するとよいでしょう。話はその子が抱いた思いや気持ちを表現するとよいでしょう。

自分自身の子供のころや自分の子供の経験、自分の周りにいる子供たちの生活の中で目にした出来事などは、話を書くうえで良い材料となるでしょう。

テーマは信仰、バプテスマ、正直、赦し、証、<sup>ゆる</sup>家庭の夕べ、<sup>あかし</sup>預言者に従う、人を助ける、イエス・キリストに従う、聖霊、または「わたしの福音の標準」の原則のどれでもかまいません。

応募の際には著者の氏名、住所、電話番号、メールアドレス（もしあれば）、ワードまたは支部、ステークまたは地方部を明記してください。原稿は [liahona@ldschurch.org](mailto:liahona@ldschurch.org) に電子メールで送るか下記に郵送してください。

Stories for Children

Liahona, Rm. 2420

50 E. North Temple St.

Salt Lake City, UT 84150-0024, USA

# 祝福して いただけますか？

教会機関誌

ジェニファー・ローズ・マディ



**雪**が激しく降る中、わたしはゆっくり車を走らせて丘を登っていました。頂上にたどり着けさえすれば、無事に家に帰れるはずでした。しかし、カーブを注意深く曲がり切ろうとしたとき、丘を下って来る車が突然ハンドルを切り損ねて暴走し始めました。自分を目掛けて突進して来る車が視界に飛び込んで来たとき、わたしは叫び声を上げると同時に強い衝撃を受けて意識を失いました。

あれからどれくらい時間がたったのかわからないままに、目を開けようと思いました。粉々に砕けた横の窓から吹き込む雪がしきりに顔に降りかかっています。何が起こったのか、わたしは一生懸命思い出そうとしました。事故の前、どこへ行こうとしていたのでしょうか。孤独と恐れの中、肩や胸に激しい痛みが走り、思わず叫び声を上げました。自分の傷がそれほど深刻なものではないように、そして自分が助かるようにと、天の御父に懇願しました。

程なくして、だれかに手を握られているのを感じて、わたしはとっさにその人の手を握り締めました。目を開けると、一人の男性の姿が目映りました。黒いコートと帽子を身に着けて、押しつぶされた車の外側に立っています。

その男性が言うには、妻が自宅から車の衝突を目撃していたので、何か手助けできないか確かめに来たとのことでした。その人はわたしの手を取り、大丈夫ですよと教えてくださいました。

わたしはその人が末日聖徒かどうか尋ねようとしたのですが、次のようにささやくのがやっとでした。「祝福していただけますか？」

いいですよと言うと、その男性は割れた窓越しに腕を伸ばし、わたしの頭に両手を置きました。

そのとき男性が述べた言葉をわたしは思い出すことができません。しかし、祝福を受けたのだから自分は大丈夫だと思ったことは覚えています。心には平安と慰めを感じていました。

救急車が到着したとき、その男性の姿はありませんでした。数時間後、わたしは病院を後にしました。あばら骨が1本折れたうえに多数の打撲傷を負っていましたが、生死にかかわる傷は一つもありませんでした。

あの日の朝、わたしは無事に目的地に着けるよう祈っていたので、当初天の御父はその祈りにこたえてくださらなかったと思いました。しかしすぐに、御父は祈りにこたえてくださったばかりか、わたしを独りぼっちにしておられなかったと気づきました。事

## 主は生ける水です

「病人や苦しむ人に癒しの祝福を施せるのは、メルキゼデク神権者だけである。通常、二人以上のメルキゼデク神権者が病人への癒しの祝福を施すが、必要であれば油注ぎと結び固めを一人で行うこともできる。……」

兄弟たちは、その信仰に応じて祝福がもたらされるよう、病人本人か、病人に重大な関心を寄せている人の要請によって癒しの祝福を施すべきである。」

【手引き 第2部：教会の管理運営】  
(2010年)、20. 6. 1

故現場のすぐ近くに住む、自らの務めを喜んで果たす神権者を通して、わたしの祈りはこたえられていたのです。事故の後、あのまま放置されていたら、わたしはもっと深刻な状況に陥っていたかもしれないのですから。

あのときの男性と街頭で擦れ違っても、わたしはその顔に気づかないでしょう。あいさつされても、その声を覚えていないでしょう。しかし、わたしが神権の祝福を必要としたとき、あの見知らぬ人がふさわしくあって、喜んで儀式を施してくれたことに心から感謝しています。■

# 主の御名を身に受ける

ジェーコブ・F・フランドセン

「救いをもたらす名はほかに与えられていない。  
だから、キリストの御名を受けて……ほしい。」(モーサヤ5:8)

## 主を最優先する

聖餐にあずかるとき、わたしたちは救い主の御名を受けると約束します(教義と聖約20:77参照)。大管長会第一顧問のヘンリー・B・アイリング管長は次のように説明しています。「すなわち、自分を主のものに見なすのです。生活の中で主を最優先します。自分の望みや、世の中が望ましいと教えることではなく、主が望まれることを求めるのです。」(「一つとなりなさい」『リアホナ』2008年9月号, 5)

**伝**道に出て数週間が過ぎたころ、わたしは寂しさを感じるようになり、軽いホームシックにかかりました。宣教師であることは大好きでしたが、伝道活動は思っていたよりずっと大変でした。故郷に残してきた友人や家族をはじめ、慣れ親しんだものすべてが恋しく思えました。ある朝の個人学習の時間、静かに座っていたときのことです。自分の宣教師の名札を両手でもてあそびながら、懐かしい事柄に思いをさせていました。だれかが自分を名前でも呼んでくれる声を聞きたくてたまりませんでした。

自分の名札をじっと見詰めていたとき、ふと気づいたことがありました。宣教師の名札にはわたし個人の名前はないものの、家族の名前、教会の名前、さらに救い主の名前が刻まれているのです。そのとき突然気づいたことが、わたしの表情や態度を一変させました。宣教師として、わたしは自分自身を表すためにそこにいるのではないのです。そうではなく、わたしは残してきた家族を代表して働いて

いるばかりか、これは最も重要な点ですが、救い主と主の教会を代表しているということがはっきり分かったのです。わたしはシャツの右胸にあるポケットの上に宣教師の名札を付けながら、これからは自分の心と思いをそれまで以上に十分に主にささげると救い主に約束しました。

あの朝以来、わたしは自分の名前を呼ばれないことを寂しく思わなくなりました。その後ずっと、毎日、誇りをもって名札を身に付けながら最善を尽くして務めを果たしました。気持ちがぐくじけそうになったときには自分の名札に目をやりました。すると、イエス・キリストの模範に従うという自分の責任を再び思い起こすことができましたのです。

わたしは主の御名をより完全に身に受けて、さらに主に似た者になるよう努力しました。そのように努めるとき、同僚や仕える人々に、いっそう深い愛を感じるようになりました。証が強められ、伝道の業に喜びを見いだすようになりました。すると次第に自分自身を忘れて主に仕えることに集中できるようになったのです。



伝道から帰還してすでに数年がたちましたが、今でも救い主の御名を身に受ける機会があります。実際、教会員としてわたしたちは皆、毎週安息日に聖餐を取るとき、自分の身にキリストの御名を受けると聖約するのです。そのように聖約を交わすとき、わたしたちは最善を尽くして救い主を代表し、さらに主のようになるよう努力すると約束します。ベニヤミン王が次のように教えたとおりです。「キリストの御名を受けて……ほしい。……このとおりにする者はだれでも、自分がどのような名で呼ばれるか分かるので、神の右に見いだされるであろう。なぜならば、キリストの御名で呼ばれるからである。」(モーサヤ5:8-9) 主の御名を身に受けることによって、わたしたち一人一人が地上で自らの使命を果たす際に、さらに目的や喜びを見いだすことができるのです。■

救い主の務めや使命に関連した、福音についての皆さんの個人的な体験をお待ちしています。日本語1,500文字(英語では500単語)以内で、件名を *We Talk of Christ* (「キリストについて語る」) として [liahona@ldschurch.org](mailto:liahona@ldschurch.org) にお送りください。

救い主は御自身の使徒に  
聖餐を取るよう定められました。  
パンを裂き、それを  
弟子たちに与えて  
次のように言われました。  
『これは、  
あなたがたのために与える  
わたしのからだである。  
わたしを記念するため、  
このように行いなさい。』  
食事ののち、杯も  
同じ様にして言われた、  
『この杯は、  
あなたがたのために流す  
わたしの血で立てられる  
新しい契約である。』  
(ルカ22:19-20)

イエス・キリストの御名を受けるとは、どのようなことでしょうか。

この質問に答えるに当たって、十二使徒定員会会員のダリン・H・オクス長老が総大会で語った「イエス・キリストのみ名を受ける」(『聖徒の道』1985年7月号, 81-84) と題する話が役立ちます。

1. 聖餐にあずかるとき、わたしたちはバプテスマのときに交わした聖約、すなわち主を覚え、その戒めを守るという聖約を進んで新たにすることができます。
2. わたしたちはキリストを信じる信仰を周囲の人々に宣言することができます(教義と聖約18:21 参照)。
3. わたしたちはキリストの王国の業を行うことによってキリストに仕えることができます(ヘブル6:10 参照)。

父なる神や御子イエス・キリストについての皆さんの証を、家庭の夕べや証会で、またほかの信仰を持つ人と分かち合うとよいでしょう。

神は、わたしたちを

# 家族の一員として 地上に送られました

**天**の御父はわたしたちのために一つの計画をお持ちです。わたしたちを家族の一員として地上に送ることは、その計画の一部なのです。アダムとエバは地上における最初の家族でした。天の御父は二人を結婚によって結び合わせ、子供をもうけるようお命じになりました(創世1:28参照)。神は御自分の霊の子供たちが肉体を受けよう望んでおられます。両親がこの世に子供をもちたるとき、彼らは天の御父が救いの計画を遂行されるのを助けているのです。両親は新たに迎える子供一人一人を神の子供として喜んで家族に迎え入れます。

天の御父は、わたしたち一人一人が家族の一員であることによって、地上にいる間、愛され、必要な心遣いを受けるのに最良の機会に恵まれることを御存じでした。家族はともに働くことで自制や犠牲、忠誠、労働の価値などを学びます。また互いに愛し合い、分かち合い、仕え合うことを学ぶよう努めるのです(モーサヤ4:14-15参照)。子供たちは両親に愛を示し従順になることを学び、家族の名に誉れをもたらす生活をするよう努めます。

家族が互いに励まし合い、認め合うとき、自信が強められ、愛が深まります。充実した生活を送る家族には希望がありますし、家族一人一人の必要を満たすために、互いが常に助け合っています。また愛ある雰囲気の中でともに学び、働いています。家族の目標は喜びにあふれた永遠の家族になることです。■

もっとお知りになりたい方は、『福音の原則』207-211およびM・ラッセル・バラード「永続するものこそ最も大切なものである」『リアホナ』2005年11月号、41-44をご参照ください。

「……結婚は神によって定められたものであり、家族は神の子供たちの永遠の行く末に対する創造主の計画の中心を成すものである……。」  
〔「家族——世界への宣言」  
『リアホナ』2010年11月号、129〕

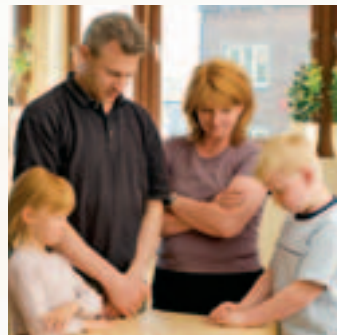


わたしたちが  
幸福で実りある家族生活を送るのに  
役立つ活動を幾つかご紹介します。

夫婦とともに祈る。



毎日朝と夜に家族で祈る  
(3ニーファイ 18:21 参照)。



家族で定期的に福音を研究する。



毎週日曜日、教会の集会に出席する  
(教義と聖約 59:9 - 10 参照)。

毎週、家庭の夕べで子供に福音を教える。



親切と忍耐、慈愛を身に付ける  
(モロナイ 7:45 - 48 参照)。



家族で一緒に行動する。  
例えば、夕食を取る、作業をする、  
外出する、物事を決めるなど。

フォトリラストレーションデビッド・ストーカー、スティーブ・バンタイン、クレク・ダイヤモンド、ジョン・ルック、マシュー・ライアー、ロバート・ケーシー、フランク・ヘルムリッチ

# 一人の 勇敢な 開拓者， 祝福された 多くの 世代

教会の初期の時代から、会員はその信仰のために迫害や嘲笑を受けてきました。そのような迫害を経験した若い女性の一人がサラ・エルビラ・エリクセンです。サラは1895年、ノルウェーのドランメンで生まれました。サラは証を得た後、福音に生涯をささげましたが、その献身的な働きは、生前の彼女には想像できないほど広く影響を及ぼしました。サラの勇氣と信仰のおかげで、今日、彼女の子孫はそれぞれの人生において福音の祝福を受けています。

サラのように、わたしたちは生涯のうちでイエス・キリストと回復された主の教会に対する証を擁護するよう求められるような試練に直面するかもしれません。確固として信仰を守ることを選ぶなら、サラのように、ほかの人の人生に影響を及ぼすことができます。サラの経験を紹介します。



写真：ジョヤネット・ハイランドの厚意による撮影

15 歳のある日曜の夕べ、父と散歩に出かけました。すると、父は突然立ち止まり、モルモン教会に行ってみようと言い出しました。わたしは驚きましたが、好奇心から父について行きました。聖歌隊が美しい賛美歌を歌っていました。あれほど感動的な歌を聞いたことがありません。

歌が終わると、一人の宣教師が立ち上がり、神会について話しました。その後、彼は数分間、父とわたしに話をしました。

わたしが次に教会に行ったのは1年後でした。宣教師から英語を学ぶためでした。毎回、英語のクラスが終わると、わたしたちはいつの間にか宗教について話していました。宣教師は福音と、イエス・キリストの御名によって父なる神に祈る方法を教えてくれました。預言者ジョセフ・スミスを通して福音が回復されたこと、モルモン書が世に出たこと、その他の福音の原則について多くのことを教えてくれました。

それらは皆初めて聞くことばかりでしたが、どこか懐かしい感じがしました。わたしは真剣に聖文を研究し、霊的な導きを求めて誠心誠意祈りました。そして答えを受けました。

父はわたしの変化に気づきました。しかし、わたしが教会に入ることを真剣に考え始めているのを知ると、腹を立てて、教会に行くことを禁じました。それでも、わたしは行きました。わたしを家に連れ戻すために、教会の集会の最中に弟をよこしたことが何度もありました。

わたしが17歳になったとき、誕生日に何が欲しいかと父は尋ねました。わたしはバプテスマを受けることを許

してほしいと言いました。父はこぶしをテーブルにたたきつけ、声を荒げて「絶対に許すものか」と言いました。

そのころまでに、両親は別の教会に入っていました。父は自分が行っている教会の牧師をはじめ、ほかの人を送って話をさせましたが、福音についてのわたしの証は揺らぎませんでした。父はわたしのことを、家族の恥だと言い、家を追い出しました。わたしは扶助協会の姉妹の家に1週間ばかり泊めてもらいました。その間に父の心は和らぎ、家に帰ることを許してくれました。

数か月すると、どんなことをしても、福音に対するわたしの証を奪うことはできないと分かり、父はわたしがバプテスマを受けるのを許してくれました。わたしは非常な喜びと幸福に包まれ、父は深く心を動かされました。わたしのバプテスマ会に出席するために一緒にオスロに行きたいとさえ言うてくれたのです。

この間、母が口を挟むことはほとんどありませんでしたが、彼女も福音が真実であると信じていることがわたしには分かりました。わたしたちは福音について何時間も話し合いました。

しかし、我が家における闘いは終わっていませんでした。父はわたしの言葉に耳を貸そうともしませんでした。父はいつも夜遅くまで読書をしていたので、わたしは父のベッドわきのテーブルにパンフレットを置きました。宣教師をしばしば自宅に招き、父と話してもらいましたが、効果はありませんでした。

ある日、父がわたしに「おまえはお祈りをするところがあるのか」と尋ねました。わたしは、父の目が開かれて福音が真実であると分かるように毎

日祈っているとしました。父は、祈りは全部悪魔から来るものだと反論しましたが、次にこう言いました。「一緒に祈ろう。」

わたしは答えました。「いいわ。父さんは父さんの神様に祈ってちょうだい。わたしはわたしの神様に祈るわ。そうすれば、どちらの神様が先にこたえてくださるか分かるでしょう。」わたしたちはそのようにしました。

それから間もなくして、父がパンフレットやモルモン書を読んでいることに気づきました。父は何度かわたしと一緒に教会に行きましたが、教会について話すことも、自分の信仰に変化が起こっている様子を見せることも一切ありませんでした。それでも、わたしたちが福音の様々な原則について話し合わない日はほとんどありませんでした。

このような日々が3年続いたある日、父はこれからオスロに行くので、一緒に行ってほしいとわたしに言いました。駅に到着すると、地元の長老の一人が待っていました。わたしはその長老に、どこに行くのかと尋ねました。

長老は答えました。「知らないのですか。あなたのお父さんにバプテスマを施すのです。」

わたしは泣いて、笑いました。1か月後、母といちばん下の弟もバプテスマを受けました。その少し後、姉とその夫が教会に加わり、わたしの兄弟3人も同様に会員になりました。■

教会におけるサラ・エルビラ・エリクセンの忠実な子孫は、今や数百人に及びます。サラの個人史から抜粋したこの話は、サラの子供であるローズ・アンダーソン、ベティー・ファーレー、アクセル・タナー、ジャネット・バイランドによって投稿されました。

# 援助の手

## を差し伸べる



ゴードン・B・  
ヒンクレー大管長  
(1910 - 2008年)

ゴードン・B・ヒンクレーは1995年3月12日に教会の第15代大管長として任命されました。ヒンクレー大管長は小規模神殿の建築を推進する草分けとして、その在任中に79の新しい神殿の建設を発表しました。ヒンクレー大管長は末日聖徒を訪問するために60か国以上を旅したことも知られています。次の記事は1996年10月6日に大管長が述べた説教から抜粋したものです。説教の全文を閲覧するには [conference.lds.org](http://conference.lds.org) にアクセスしてください。

**わ** たしたちは皆、過去のことを顧みる必要があります。わたしたちは歴史を学ぶことによって、過ちを繰り返さないための知識を得られます。また、それを基として、未来を築くようになるのです。……

1856年10月の総大会のことを振り返ってみましょう。その大会があった土曜日にフランクリン・D・リチャーズと何人かの同僚が、ソルトレーク盆地に到着しました。彼らは、ウィンタークォーターズから旅して来たのです。元気な雄牛と軽い荷車の編成だったために、旅は速やかに進みました。リチャーズ兄弟は、直ちにヤング大管長を訪ね、子供を含む何百人かの男女が、スコットブラフからこの盆

地に通じる長い道のりであちこちに散らばった状態であることを報告しました。その多くは手車を引いていました。この一行には、彼らを援助するために割り当てられた、2台の荷車が付き添っていました。彼らは、ノースプラット川の最後の渡河地点の辺りに来ていました。彼らの行く手には、ロッキー山脈に至る、ずっと上り坂の続く、長く険しい道が控えていました。……

翌朝、[ヤング大管長]は[テンプルスクウェア]に建っていた旧タバナクルに来て、聴衆を前にこう言いました。

「……大勢の兄弟姉妹が、高原を手車でこちらに向かっています。ほとんどの人は、ここから1,100キロぐらい離れた所にいます。彼らをここへ連れて来なければなりません。彼らに援助を送る必要があります。……

わたしが信じていること、そしてわたしが今受けている聖霊の指示はこうです。その人々を救いましょう。……

わたしは<sup>きょう</sup>今日、ビショップの皆さんに要請します。60頭の元気なラバの隊と12台から15台の荷車が必要です。明日まで待つこともできないし、その翌日まで待つこともできません。牛を送ろうとは思いません。必要なのは元気な馬とラバです。そしてわたしたちの周りには馬もラバもいます。ぜひそれを集めなければなりません。また12トンの小麦粉と、実際に馬やラバを駆る人のほかに、良い御者を40人そろえる必要があります。

皆さんに申し上げます。わたしが今話しているような原則を実行に移さないかぎり、皆さんの中で、その信仰、宗教、信仰告白によって神の日の栄えの王国に救われる人はだれもないでしょう。さあ、行って、今平原にいる人々を連れて来てください。」<sup>1</sup>

その日の午後、女性たちによって多くの食糧、寝具、衣類が集められました。

翌朝、馬の蹄鉄が打ち変えられ、荷車の修理や荷積みが行われました。

翌日の火曜日の朝、16台の荷車が、東に向



彼らの  
救助について  
の話は、  
イエス・  
キリストの  
福音の真髄を  
表している  
のです。

けて出立しました。10月の末ま  
では、同じ道を250台の荷車  
が救助に向かいました。

兄弟姉妹の皆さん、これまでこの壇上から多くのすばらしい話が語られてきました。しかしあの状況の中でヤング大管長が語った話以上に、雄弁な説教はありません。

……彼らの救助についての話も、何度も繰り返される必要があります。その話は、イエス・キリストの福音の真髄だからです。……

……苦しみや、悩み、孤独、恐れのために、助けを求めている人が、身近な所にいるからです。そのような人々に援助の手を差し伸べて、彼らを引き上げること、飢えている者を食べさせ、真理と正義を切望している人の霊をはぐくむことは、わたしたちに与えられ

ている神聖かつ重大な責任です。

目的なくさまよひ、麻薬や非行、不道徳な行為、そしてそれらにまつわるあらゆる罪悪に巻き込まれ、悲しみの道を歩いている若人が非常に多くいます。夫に先立たれ、親切な声や、愛に満ちた心からの気遣いを待ち望んでいる人々もいます。かつては信仰を持って熱心だったにもかかわらず、だんだんそれが冷めてきている人がいます。教会に戻ることを望んでいるのですが、どうしたらよいのかまったく分からずにいる人も大勢います。彼らは優しく差し伸べられる手を必要としています。わずかの努力があれば、その多くの人々が、また戻って来て、主の食卓で再び恵みにあずかれるようになります。

兄弟姉妹の皆さん、わたしには今、望み、祈っていることがあ

ります。……皆さん一人一人に、困っている人、苦しみを抱えて困難な境遇にある人を見つけ、愛の心をもって教会に導く決心をしていただきたいのです。そしてその人たちが、教会員の力強い手と優しい心によって温かく迎えられ、慰められ、支えられ、幸福で実り多い道を歩めるようにしてほしいのです。

わたしの心から愛する友であり、このすばらしい業とともに仕える皆さんに、全能者のこの業、人類の贖い<sup>あがな</sup>主のこの業が真実なものであることを証いたします。■

句読法とつづりを標準的なものに変更しています。

注

1. ブリガム・ヤング、リロイ・R・ヘーフェンおよびアン・W・ヘーフェン、*Handcarts to Zion* (1960年)、120-121で引用

# 2世紀にわたる二人の開拓者

アリソン・ジジェン・メリル

**親** 愛なるエベニーザー、あなたはわたしを知りません。わたしたちは会ったことがないからです。

あなたは1830年11月17日、スコットランドのパーサー、ダンブレンでアンドリュー・ブライスとジャネット・アダムズ・ブライスのもとに生まれました。二人はあなたをエベニーザーと名付けました。

143年後、わたしは台湾の花蓮<sup>フーリエン</sup>に生まれました。両親はわたしをジジェン・ハンと名付けました。

あなたは10歳のときに造船所で働き始めました。後に見習い工となり、優秀な熟練工になりました。

わたしは4歳でかけ算や中国語の発音記号を覚え始めました。簡単ではありませんでしたが、何とか習得しました。

1848年の春、あなたは末日聖徒イエス・キリスト教会に興味を抱き始めました。しかし、父親をはじめ、あなたの家族や友人はあなたの熱意を理解せず、あらゆる手を尽くして、あなたに教会を非難させようと説得しました。父親が洋服ダンスに鍵<sup>かぎ</sup>をかけて、あなたが日曜の集会に出られないようにしたことさえありました。しかし、あなたの信仰は揺らぎませんでした。迫害があっても、あなたは前進し続けました。

1986年12月4日、末日聖徒イエス・キリスト教会の二人のアメリカ人宣教師がわたしの父の家のドアをノックしました。父は宣教師が定期的に訪問するのを許しましたが、メッセージにはまったく興味を示しませんでした。

数か月後、父は母と離婚し、別の女性と再婚しました。

父は家族がばらばらになったという悲しい知らせを宣教師に伝えた後、二度と訪問しないようにとも言いました。

宣教師は表紙の内側に最寄りの教会の住所を記した1冊のモルモン書を手渡し、次のように言いました。



「わたしたちはいつまでも皆さんの友人です。ご家族のために何かできることがあれば、この住所を訪ねてください。そこでお会いできるでしょう。」

その夜、宣教師に別れを告げるのはつらいことでした。わたしは彼らのメッセージに貴いものを感じていたからです。

義母が我が家に来て来ました。義母と父は皮肉っぽい態度を執るようになり、生活はつらくなりました。やがてわたしは冷笑的な10代の少女になりました。

ある夜、両親のひどい扱いに耐えかねたわたしは、恐れあまり玄関を

飛び出して田んぼの中に隠れました。孤独と憂うつ、絶望感に襲われました。どこかへ逃げたいと思いましたが、行く当てがありません。

ふと、長老たちが最後の訪問の際に言ったことを思い出しました。「明日の朝いちばんに、友達を捜しに行こう。」自分にそう言い聞かせると、何年も感じていなかった平安が心にわいてきました。

翌朝早く、わたしは自転車に飛び乗って市街地の教会堂へ行きました。しかし、数年前にわたしの家族を訪問してくれた長老たちは任期を終えて母国に帰っていました。わたしがあきらめかけたそのとき、見慣れた黒い名札を上着に着けた二人の親切な姉妹がわたしに近づき、自己紹介をしました。

親愛なるエベニーザー、父親の反対があったにもかかわらず、あなたは1848年4月、家族で唯一の改宗者としてバプテスマを受けましたね。

姉妹宣教師と出会って1か月後の1988年11月に、わたしはバプテスマを受け、家族で最初の改宗者となりました。

しかし、父と義母のせいで、わたしは教会に行くには困難が伴いました。

ある日、若い女性の活動から帰宅した後のことです。父が部屋に足音を立てながら入って来て、わたしをののしり、聖典を奪い取ると、粉々に引き裂きました。白い紙切れが空中に舞い、そっと静かに床の上に落ちました。わたしの涙もそこにぼたぼたと落ちました。

決して目覚めることのない悪夢のようでした。

スコットランドの少年と台湾の少女。

150年の隔たりがありながらも、信仰のきずなで結ばれています。

21歳になったとき、わたしは専任宣教師として奉仕したいという強い望みを伝えました。それに対して父はわたしを勸告しました。中国の大みそか、多くの人々が愛する家族のもとへ帰る日に、わたしは家を追い出されました。

親愛なるエベニーザー、家族や友人からの迫害に耐え切れなくなったとき、あなたは末日聖徒に加わるためにスコットランドからアメリカに渡り、平原を横断してユタへ行こうと思われましたね。あなたの父親は激怒しました。彼は国にとどまるように命じましたが、あなたの決意が揺らぐことはありませんでした。船に乗った日が、父親の顔を見た最後の日でしたね。

17歳の移民としての生活は決して楽ではありませんでしたね、エベニーザー。でもあなたは立派に切り抜きました。大工、修理工としてのあなたの腕や造船技術はすぐに役立ちました。あなたはユタ州パインバレーで教会堂を建てるように召されました。



エベニーザー・ブライスは1868年に完成したパインバレーの教会堂(下)の建設を手伝いました。また、ユタ州南部にあるブライスカニオン国立公園(右)を発見し、その地は今日もお彼の名前で呼ばれています。



それまで教会堂を建てた経験が一度もなかったにもかかわらず、あなたは躊躇せず(ちゆうちよ)に召しを受け入れました。その建物は現在使用されている末日聖徒の教会堂の中で最古のものです。

後年、あなたは荘厳な、大自然の円形劇場のような溪谷を発見しました。現在、そこはあなたの名にちなんでブライスカニオン国立公園と名付けられています。

1994年6月4日、わたしは専任宣教師として台湾台中伝道部に赴任しました。何年も前にわたしの家族を訪ねてくれた長老たちのように、上着に黒い名札を着けました。わたしはへりくだる思いでした。名誉に感じ、祝福を受けました。

伝道後、わたしはユタ州に移住し、夫と出会いました。わたしたちは神殿で、この世と永遠にわたって結婚しました。夫

の系譜を通して、わたしはあなたとつながりを持つようになりました。

親愛なるエベニーザー、あなたはわたしを知りません。わたしたちが会ったことはありませんが、あなたにまつわる話は聞いたことがあります。あなたの足が、その歩みを止めることは決してありませんでした。あなたの手は働くことをやめませんでした。あなたの心は信じ続けました。あなたは奉仕し続けました。何年もたった今も、あなたの忠実な模範はわたしの支えとなっています。ありがとう、親愛なるエベニーザー。ありがとう。■







火と信仰の島——

# ガラパゴス諸島

教会機関誌

ジョシュア・J・パーキー

**黒**ずんだ溶岩から成るでこぼこした大地の向こうに、巨大な柱状の石が冷たい海水のしぶきを防ぐとりでのようにそびえています。近くで見ると、ぎざぎざの先端は10匹余りのウミイグアナの頭であることが分かります。イグアナは朝日の熱がエネルギーを吹き込んでくれるのを待つ竜のように身を寄せ合っています。中には群れから離れてたたずむものもいて、女性の指ほどもある鋭いナイフのような大きなかぎ爪で、岩場のあちらこちらでしっかりと岩をつかんでいます。

しかし、ほとんどのイグアナは体を温め、守るために集まって群れを作ります。本能的に寒さと暗さから身を守るために、硬い皮に包まれた体を寄せ合い、同じ必要を満たし合っています。火から生まれた島々から成るここガラパゴス諸島では、生命は特別な意味を持っています。科学と信仰が混ざり合うこの島では、わたしたちは同じ人類という仲間であることを理解するようになります。またウミイグアナのように、この地の教会員は、信仰と奉仕と犠牲を通して一致して主のもとへ通じる道を築き上げる中で、聖約にしっかりと固くつくことによって強さが得られると理解しています。

ガラパゴス諸島は、溶岩石やフィンチ鳥、また陸ガメや観光だけの場所ではありません。そこは信仰の中心地であり、奉仕と犠牲によって、たぐいまれな一致と力強い確信が生まれています。

## 集いの始まり

ある日曜日の早朝、ツアーガイドでもあり自然学者でもあるアンドレ・ディゲル兄弟は、エクアドルのキトを訪問中、末日聖徒の集会所近くを散歩していました。1997年のことでした。教会員でしたが、ガラパゴス諸島に移住してからは何年も教会には行っていませんでした。アンドレは教会で感じた温かい気持ちを思い出し、エクアドルでは意識して集会所の近くを散歩するようにしていました。いつもは中に入ることはなく、ただ建物の近くにいたいと思っただけでした。「我が家にいるような心地よさを感じました」と語ります。

この日はちょうど聖餐会せいさんが始まるうとしていました。一瞬迷った



写真左——ガラパゴス諸島の  
サンタ・クルス島(左)とバルトラ島(右)。  
写真上——サンタ・クルス島の  
トルトゥガ湾の岩にしがみつくとウミイグアナ。



写真上——  
サンタ・クルス島の  
プエルト・アヨラの湾と町。  
写真下、左から——  
アンドレ・ディゲル兄弟と  
妻サンドラと  
めいのクローディン。  
マリアナ・ベセラ姉妹。  
バラチオス家族。  
オズワルド・ビヨン兄弟と  
妻ロザリオ。

後、アンドレは中に入れてみることにしました。その決断は、最終的に何百人もの人生を変えることになりました。

聖餐会の後、宣教師と会員たちがアンドレを歓迎しました。アンドレは、そのとき交わした会話や、特に彼がガラパゴス諸島から来たこと知って、会員たちがどんなに驚き、興奮したかを思い出すと、今も心が温かくなります。

当時ガラパゴス諸島には正式な教会組織はありませんでした。実際、エクアドルの神権指導者は、ガラパゴス諸島に会員が住んでいることさえ知らなかったのです。

宣教師はすぐに行動を起こしました。エクアドル、キト伝道部会長にアンドレを紹介し、アンドレの連絡先を伝えました。

間もなく、アンドレはサンタ・クルス島にあるガラパゴス諸島最大の都市プエルト・アヨラの自宅に戻りましたが、すぐに伝道部から教会の出版物が2箱送られてきました。その中には、福音研究のための手引きもありました。しかし恐らく最も重要だったのは、伝道部会長がガラパゴス諸島に住む会員のリストを入手してくれたおかげで、アンドレがそれを使って聖徒たちを集められるようになったことでしょう。リストにざっと目を通したアンドレは驚きました。

「知っている人たちの名前があったのです。でも、彼らが教会員であることは知りませんでした」とアンドレは言います。

同じ時期、サンタ・クルス島のほかの教会員たちは心を強く動かされ、そこに教会を建てようという気持ちに駆られました。全員、仕事を探してガラパゴス諸島に移り住んで来たのですが、今は、お互いを探していました。

### 集まろうという呼びかけ

マリアナ・ベセラ姉妹にとって、その地で教会が設立されるまでの生活はつらいものでした。1990年にガラパゴス諸島に來ましたが、それは教会員になってまだ数年しかたっていないときでした。

「ここに來たとき、教会はありませんでした」



とマリアナは言います。「息子とわたしだけでした。家庭の夕べを開き、福音に従った生活をしようと思いました。でも、わたしの知っている数人の教会員は、福音の標準に従っていませんでした。」

デビッド・パラチオス兄弟と妻ジェニースも同じような経験をしました。デビッドは10代のときに教会に入り、ジェニースは1993年にバプテスマを受けました。二人がガラパゴス諸島に移り住むちょうど1年前のことでした。

「ここに移り住んだとき、ほかの会員はだれも知りませんでした。教会員はわたしたちだけだと思っていました。教会がない状態で生活するのはとても大変でした」とジェニースは言います。

「そして1997年のある日、アンドレがわたしの職場に来てこう言ったのです。『わたしはジェニース・デ・パラチオスさんを探しています。あなたは末日聖徒イエス・キリスト教会、モルモン教会の会員ですか。』

わたしは、主が御手を伸ばして、主の羊を集めてくださっているように感じました。」ジェニースは当時を回想してそう語ります。「そしてわたしはこう言ったんです。『そうです、そうです!』 わたしたちだけではない、仲間がいるのだと分かって、ほんとうに喜びを感じました。」

マリアナはこのように付け加えています。「アンドレがわたしたちを呼び集めてくれたとき、最高の気分でした。わたしたちの間には、教会員として、友情よりも何かもっと深いもの、もっとすばらしいものがありました。」



### 心の一致

アンドレが核となる人々を集めると、彼らは定期的に集会を持ち始めました。最初はたった4家族と友人だけでした。

「よく集まりました。毎日集まっていたこともあり、場所はほとんどの場合、我が家でした」とアンドレは語ります。「伝道部が送ってくれた書物や聖書とモルモン書を研究しました。」

「至福の時でした」とアラセリ・デュラン姉妹は語ります。「わたしたちはほんとうに一致していました。毎週集まって研究しました。」

「そのときのことを決して忘れることはないでしょう」とジェニースは語ります。「一体感がありました。天の御父がわたしたちを愛しておられ、今こそ集まるべき時なのだと感じました。」

互いに頼り、教え合い、ともに信仰を築いていきました。やがて努力が認められ、1998年の初め、正式に支部が組織されました。

時がたつにつれて支部も成長し、会員たちはもっと広い場所が必要になりました。小さな家を借り、その後、以前はホテルだったもっと大きなビルに移りました。このビルに移ってからは、出席数は100人近くまで増えました。



写真下——

ダニエル・カラブチャ兄弟と妻アンジェラ。

アラセリ・デュラン姉妹と子供たち。

エレナ・セデーニョ姉妹の

家を建てるのを手伝った

ガラパゴス支部の会員。

ガラパゴス諸島支部の

集会所。

支部の成長は、活発化に力を入れたことや、移住して来た会員がいたことにも起因していますが、その活力の多くは改宗者を通して得られたものでした。

オズワルド・ビヨン兄弟と妻のロザリオは、そのような改宗者の中に数えられます。ロザリオは2000年にバプテスマを受け、扶助協会会長、初等協会会長、若い女性会長として奉仕してきました。オズワルドは1年後にバプテスマを受け、現在長老定員会会長として奉仕しています。教会に出会ってから、二人の

人生は完全に変わりました。

「わたしは教会に救われました」とオズワルドは言います。「以前はこの世にどっぷりとつかっていました。アルコール依存症にこそなってはいませんでしたが、それと同じくらい飲んでいました。教会に入ったとき、25人の会員がわたしの家族になりました。わたしたちはほんとうに一致していました。そして、支部が成長するように一所懸命に働きました。」

ガラパゴスの会員たちのたゆまぬ努力によって、聖餐会の出席人数は100から120の間を維持しています。2009年9月には集会所を奉獻するという報いを得ました。

### 奉仕の力

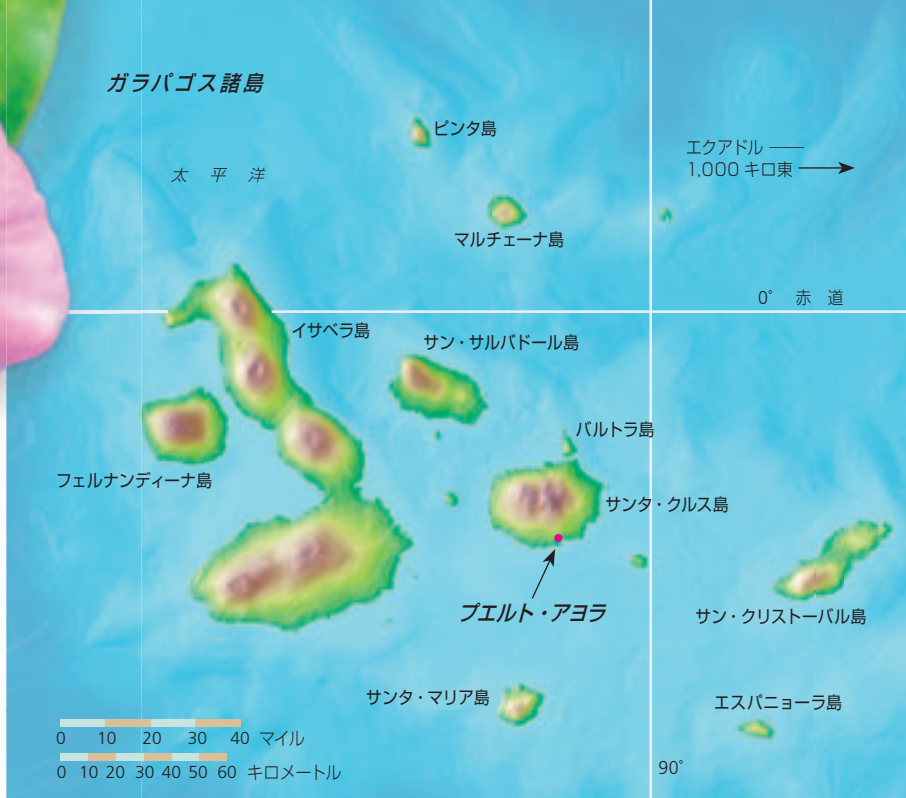
支部の会員とその家族の中には、サンタ・クルス島の緑豊かな高地に住む人もいます。支部の指導者たちは、2010年9月4日にここで奉仕プロジェクトを行うことに決めました。

「長老定員会として、わたしたちは毎月1度か2度、ミンガを行おうとしています」とオズワルドは言います。ミンガとは奉仕プロジェクトのことです。「奉仕を最も必要とする人のために行います。今回は、ある姉妹のために家を建てる予定です。」

家を建てるといっても、1週間ほど前に会員たちで半分を建てたので、実際は、残りの半分を仕上げるといった計画でした。この日20人以上の会員が6時間かそれ以上をかけて、台所、水回り、家の周りの通路も含め、残り半分が仕上がりました。簡素な家が完成し、そのときは教会員ではなかったエレナ・セデーニョ姉妹と子供たちに住む場所ができました。会員たちがささげた時間と努力のおかげで、全員が喜び、満たされました。(セデーニョ姉妹と息子のセバスチャンは2011年1月にバプテスマを受けました。)

「助けを必要とする人々に奉仕することほど素晴らしいことはありません」とオズワルド





ドは語ります。そして、彼や支部の会員たち、そして彼らが奉仕した姉妹の目の輝きが、そのような奉仕によって生まれる一致<sup>あかし</sup>を証しています。

### ほんとうに大切なこと

ガラパゴス諸島の会員は互いに奉仕し合い、助け合うことで、大いに一致し、2007年に豊かな祝福を受けました。その年、デビッド・パラチオス兄弟と妻ジェニースは、支部の5家族、総勢25人の会員に付き添ってエクアドルのゲアヤキル神殿に行ったのです。

「これらの家族が結び固められるのを見ながら、わたしは皆が天に取り上げられたように感じました」とジェニースは言います。「主がそこにおられることを皆心の奥底から感じました。5組の家族全員が今もとても活発です。」

この神殿訪問に当たって、ダニエル・カラプチャ支部会長と妻のアンジェラは結び固められ、3人の子供たちも二人に結び固められました。「神殿は完全に人を変えます」とカラプチャ支部会長は言います。「神殿はほんとうに主の宮です。家族と一緒に主の福音に従うときに生活が変わります。だからこそ、わたしは教会にとどまるのです。家族で結び固めを受けてから、わたしはもう死を恐れなくなりました。死んだら家族を失ってしまうという恐れはありません。」



### ガラパゴス県

**ガ**ラパゴス諸島はエクアドルの一つの県を成しています。陸地のおよそ97パーセントは国立公園に指定されていますが、残りの土地は2万5,000人の住民が商売、観光業、農業などに従事するのに十分な広さがあります。





写真下 —  
フエレス家族は  
エクアドルのオタバロで  
教会に入り、  
後に仕事を求めて  
ガラパゴス諸島に  
移り住みました。

写真右下 —  
エレーナ・  
セデーニョ姉妹(左)と  
妹のマリア。  
マリアに助けられ、  
今年の初めにエレーナは  
教会に入りました。

天の御父と御子イエス・キリストと聖霊  
がおられるを感じ、知るうえで神殿は土台  
となりました。だれもわたしからこの証を取り  
去ることはできません。」

#### ガラパゴス諸島が教えてくれること

ガラパゴス諸島のすべての教会員は現代の  
開拓者です。成人会員のほとんどが改宗者で  
あり、多くはこの数年内に教会に入りました。  
そして彼ら一人一人が、物資が不足する離島  
にあって、神の王国を築く助けをしています。  
食料品の多くと、ガソリンや工業製品、科学  
技術製品のすべてを島外搬入に頼っており、  
地域の経済は比較的活発ですが、観光という  
気まぐれな商売に依存しています。

恐らくガラパゴス諸島で最も安定している  
ものは、会員たちが互いのために、また王国  
を築くために示している献身でしょう。その  
献身の度合いは、彼らの住む島々の生態系が  
相互依存しているのと同じように目を見張る

ものがあります。ガラパゴス諸島の生態系は、  
そこに住む生物の個体、また種全体双方の  
隆盛にかかっており、実に見事なまでに、  
自然環境との相互依存を保っています。

アンドレは、ツアーガイド、また自然学者  
としてこう説明しています。「ガラパゴス諸島  
はわたしたちに、生態系はまるで生き物のよう  
であることを教えてください。体と同じように  
血圧や体液や臓器があり、一つの部分に問題  
が起こると、全体がダメージを受けます。」

ガラパゴス諸島はまた、神の創造物の壮大  
さについても教えてください。ガラパゴス諸島  
固有の生物は一つもなく、植物、動物、人も含  
め、あらゆる生物が島外からやって来ました。

アンドレは説明しています。「それを考える  
と、このガラパゴス諸島で生命が生まれる確  
率は驚くほど低いのです。まず溶岩の成分が  
分解し、生命を養える状態になる必要があり  
ました。その後、真水の水源が生まれる必要  
がありました。そして、種子が発芽できる状  
態の土壌にたどり着かなければなりませんで  
した。そして、その植物が互いに受粉できる  
状況が必要でした。

そして、生物が水に浮流したり、空を飛んだり  
して島にたどり着く必要がありました。加えて、  
雄と雌の両方が同時に同じ場所に到着し、繁  
殖し、食べ物や水を探せることが必要でした。



今やガラパゴス諸島には何千種という動物がいます。

忘れないでほしいのは、最も近い陸地でも1,000キロ離れているということです。これらすべての条件が整うというのは、ほとんど奇跡と言えるでしょう。」

まさにそれは、主がその永遠の英知をもって起こされたことなのです。

生態系の各部分が調和して動いて初めてうまく機能するように、教会員もある種の社会的、また霊的な生態系を作り出しています。会員は個人でもあり、また家族や教会のワード・支部という生態系に属する一員でもあります。

各会員は欠くことのできない役割を果たし、自分自身と家族、そして支部の会員たちの救いと昇栄に貢献します。

アンドレが1997年のあの日に教会に出席するという決断をしたのと同じように、それぞれの決断が永続する影響を及ぼすこともあります。無私の奉仕を通して王国を築こうという会員たちの個々の決断の結集は、ある人々にとっては、ただの古い格言のようにしか思えないかもしれません。しかし、ガラパゴス諸島の会員たちにとっては、そのような決断は、確信の強さ、一致の力、そして聖約に対する信仰を一変させるのです。■



## 土地の豊かさ

**ガ**ラパゴス諸島の土地の多くは、ごつごつした溶岩が砕けてできた硬い石で覆われています。風雨にさらされて割れ、様々な大きさや形になったものです。残りの土地はペアカクタスというサボテンの一種やパロサントという木々、また茶色や灰色の草木で覆われています。巨大なイサベラ島のような比較的新しい島々に行くと、創世の初めに戻ったかのような錯覚に陥ります。

しかし、色鮮やかな生物も多く見られます。特にサンタ・クルス島では、マングローブの木々が海岸沿いの広い地域に生息しています。北上するにつれて標高が上がり、気候帯は鮮やかな緑の木々が広がる温帯に移ります。ここでは豊かな農業が営まれ、トロピカルフルーツや様々な穀物などが栽培されています。

「ガラパゴス諸島と聞くと、岩と溶岩と鳥だけの島だと思うでしょう」とダニエル・カラブチャ支部会長は言います。でも、彼が言うように、彼らは牧場にも果物の木々にも恵まれています。







十二使徒定員会  
L・トム・ペリー長老



# バランスが取れて 義にかなった 生活の伝統

神は試しの世にいる子らに、  
世の模範となって、  
バランスが取れて

義にかなった生活をするよう  
望んでおられます。  
神の祝福が皆さんのうえにあり、  
そのような生活を送るという  
意思と望みが持てますように。



わたしも含めた年配  
の教会員は、教会歴史  
の特別な時期に生きる  
特権に浴してきました。  
開拓者時代からすばら  
しいしきたり、つまり伝  
統を受け継いでいます。  
生死がかかっていた開  
拓者の生活の中で、すば

らしい一致の精神がはぐくまれました。わたし  
は気高いモルモンの開拓者家族の3代目です  
が、近代的な住宅、自動車、大学教育などの祝  
福を受けて育ちました。しかし、わたしの生活  
は開拓者のそれとさほど懸け離れてはいませ  
んでしたし、開拓者時代の伝統が家族やワ  
ード、地域社会で受け継がれていました。

わたしが子供時代を過ごした家庭では、父  
母が愛し合い、子供たち一人一人を愛してく  
れていることがよく分かりました。両親は自分  
のことはさておき、生活の大部分を家族のため  
に充てていました。3度の食事はいつも家族と  
一緒でした。わたしが知っている昔ながらの  
家庭は、今ではますます少なくなっています。  
時には「古き良き時代」が懐かしくなること  
があります。

**心**に残るミュージカルの名作『屋根  
の上のバイオリン弾き』の冒頭で、  
主人公テビエは次のように物語を  
紹介しています。

「おれたちアナテフカのユダヤ人は、皆、屋根  
の上のバイオリン弾きみたいなものだ。落っ  
こって首の骨を折らないように気をつけなが  
ら、愉快的な、素朴な調べをかき鳴らそうと  
している。それはたやすいことじゃない。それ  
じゃ、なんでそんな危なっかしい所に住んで  
いるのか。それは、このアナテフカが俺たちの  
生まれ故郷だからだ。じゃあ、どうやってバ  
ランスを保っているかって？ そいつはこの言葉  
だ——しきたり！

しきたりのおかげで、何事もなく何年もバ  
ランスを保ってきたんだ。……しきたりのお  
かげで、みんな身の程をわきまえ、神様の御心  
に添えるというもんだ。」<sup>1</sup>

昔、社交的な活動はワードや地元の小学校を中心に行われていました。スポーツの試合があれば、ワードでこぞって応援に行ったものです。ワードのダンスパーティーには家族全員がかかりました。クリスマス、独立記念日、開拓者記念日、郡の祭りなどのお祝いは、町を挙げての行事で、家族全員が出席しました。

家族の伝統もありました。家族の伝統を通して、わたしたちは基本となる原則を学びました。家族の楽しい伝統の一つは特に印象に残っています。子供が1歳になると、部屋の一方にその子を置き、家族は反対側に集まります。家族がいる側の床には4つの品物を置きます。赤ん坊の哺乳瓶、おもちゃ、小さな貯金箱、それに聖典です。それから品物に向かって這って行き、一つを選ぶよう子供を励ますのです。

わたしは貯金箱を選び、成人して財務担当の役員になりました。弟のテッドは聖典を選び、生涯を通して熱心な読書家で、弁護士になりました。もう一人の弟のボブは家族で最もバランスの取れた人物でした。這って行って聖典の上に座り込み、貯金箱を手にとって足もとに置くと、片手で哺乳瓶を口に含み、もう一方の手でおもちゃを握ったのです。彼は会計士になり、大変バランスの取れた人生を送りました。

この4つの品物を例に、バランスの取れた生活を送ることについて話したいと思います。

### 肉体は神の宮である

哺乳瓶は肉体の健康を象徴しています。聖文は、わたしたちの永遠の進歩のために肉体がいかに大切かを証しています。

「あなたがたは神の宮であって、神の御霊が自分のうちに宿っていることを知らないのか。

もし人が、神の宮を破壊するなら、神はその人を滅ぼすであろう。なぜなら、神の宮は聖なるものであり、そして、あなたがたはその宮なのだからである。」(1コリント3:16-17)

主は肉体を神の宮と見なすように教え、わたしたちに高い標準を設定しておられます。わた

しは大管長に随行して多くの神殿の奉獻式に出席する機会を得てきました。奉獻式の前はいつも、大管長の希望で新しい神殿の出来栄えを点検して回ります。神殿の作りは最高品質で、デザインは美しいです。神殿の敷地は、いつも町で最も美しい場所です。

神殿に行き、正面に立ってみてください。主の宮を注意深く観察してみましょう。主が皆さんの永遠の霊の宮として与えられた肉体に、何らかの改善を加えたいという気にはならないでしょうか。わたしたちが肉体を管理するうえで、主は基本的な標準を幾つか定められました。それらの標準に従うことは今も、神権の聖任や神殿推薦状、教会の召しを受けるための必須条件となっています。

わたしたちの標準が高いので、人が自分を受け入れてくれないと感ずることがあるかもしれません。でも、わたしたちには決してしないことがあります。より健全な生活を送る助けとなる知恵の言葉があります。健全な生活は、わたしたちの成長と福利にとって有益なものです。わたしたちには世の大部分の人がうらやむ標準と理想と生活様式があります。わたしはこれまでの経験から、正しい生活をしていれば、人は皆さんの信仰に気づいて感銘を受けるようになり、皆さんは人々の生活に影響を及ぼすことができると知っています。

中央幹部に召されるまで、わたしはずっとデパート業界で仕事をしていました。経営陣に名を連ねていましたから、地元の様々な業界団体と交流するのが大切な仕事の一部でした。そのような団体の大部分は、会合の前にカクテルアワーを設けていました。カクテルアワーというのは、その団体に所属する人々が交流し、親しくなるための社交の時間です。わたしはそのような社交の場ではいつも居心地が悪いと感じていました。最初はレモンライムのソーダ水を注文していました。すぐに、それがほかの多くのアルコール飲料と同じように見えることに気づきました。透明のソーダを手





わたしたちには  
より健全な生活を送る  
助けとなる知恵の言葉が  
あります。  
健全な生活は、  
わたしたちの  
成長と福利にとって  
有益なものです。

持っていては自分がアルコールを飲まない人間だということを印象づけられなかったのです。ルートビアを試してみましたが、結果は同じでした。

最終的に、自分が飲酒家ではないとはっきり分かる飲み物を選ばなければならぬと決心しました。バーテンダーのところへ行き、牛乳を注文したのです。バーテンダーはそれまでそんな注文を受けたことがありませんでしたが、キッチンへ行って、牛乳を1杯見つけてきてくれました。これで、ほかの人たちが飲んでいるアルコール飲料とは明らかに違う飲み物を手に入れることができました。するとたちまち、わたしは注目の的となりました。わたしの飲み物についてたくさん冗談が交わされ、牛乳は話の種になりました。その夜、それまでのカクテルアワーでは経験したことのないほど多くのビジネスリーダーと知り合いになることができましたのです。

それ以来、カクテルアワーにはいつも牛乳を

選ぶことにしました。間もなく、わたしがモルモンだということが周知の事実になりました。人々から受けた敬意と、それから始まった興味深い出来事にわたしは驚きました。ほかの人もわたしと同じく牛乳100パーセントのカクテルを飲み始めたのです！

人と違うことを恐れないでください。福音で教えられている標準に従って行動しましょう。

「また、肉体的にも精神的にも健康であれば、狭くて細い道からあまりそれることはありません」と十二使徒定員会のジョセフ・B・ワースリン長老（1917 - 2008年）は言っています。「主は知恵の言葉の中で、わたしたちに健康の法則をお与えになりました。この『約束を伴う原則』（教義と聖約 89：3）は、現代医学によって証明されつつあります。知恵の言葉を含む神のあらゆる戒めは霊的なものです。（教義と聖約 29：34 - 35 参照）わたしたちは肉体的な力よりも霊的な力をもっと養わなければなりません。」<sup>2</sup>

福音の教えは、肉体を清く、永遠の霊を宿すにふさわしく保つことの大切さを強調しています。わたしたちはこの教えに大いに感謝すべきです。

### 世のおもちゃ

わたしたちは人の関心を引くものの多い世に生きています。この世のおもちゃへの欲求は抗し難いように思えます。先進国では信仰が非常に世俗的になり、人には何事も自分で決める権利があると結論づけているほどです。自分自身と、そしてある程度は自分が生活する社会には責任を負うけれども、それ以外の事柄には一切説明責任を負う必要はないと信じています。

聖文は次のように警告しています。「彼らは主の義を打ち立てるために主を求めようとせず、すべての人が自分の道を、自分の神の像を求めて歩む。その像は俗世の形であり、その本質は偶像のそれである。それは古びて、バビロン、まことに大いなるバビロンにおいて滅

び、バビロンは倒れる。」(教義と聖約 1:16)

このような世俗的なライフスタイルが根を張る社会は、霊的にも道徳的にも高い代価を払うこととなります。主が地上の子らを管理するために定められた律法を無視して、いわゆる個人の自由の追求に走れば、きわめてこの世的で身勝手な態度、公衆道徳と個人の道徳心の低下、そして権威に対する抵抗を招きます。世俗的な生活の喧噪けんそうの中で、将来がほとんど見通せない状況では、霊の避難所、再生、希望、そして平安を提供する場所がなければなりません。

このような世俗的ライフスタイルとは対照に、スペンサー・W・キンボール大管長(1895 - 1985年)は神から知識を求めることの大切さを教えました。

「正しい順序を挙げれば、神とその救いの計

**現世では神とその福音について学んで儀式を行うことが第一です。**





信頼という  
気高い資質により、  
正直で誠実だという  
評判が生まれます。  
これらの資質があれば、  
きっと仕事で  
長く成功を収めることが  
できるでしょう。

画についての知識、すなわち永遠の命に至る道を示す知識が第1であって、第2が、これも非常に大切なものですが、この世のことについての知識です。……

ペテロとヨハネはこの世の学問に乏しく、人々からは無学な者と思われていました。しかし、人生において最も重要な知識、すなわち神が生きておられ、十字架にかけられた後に復活された主が神の御子であられるという証を持っていました。彼らは永遠の命に至る道を理解していました。この世に生を受けて20年から30年の間にこれらのことを学んだのです。二人は義にかなった生活をしていたので、神のようになり、もろもろの世界を創造して永遠に子孫が増し加えられるという門戸が開かれました。この創造を行うためには、彼らもいつか化学の総合的な知識を必要とすることでしょう。……しかし、ペテロとヨハネについて考えてみると、霊的な物事を学んで実践するための期間はわずか20年から30年しかありませんでしたが、

この世の学問、つまり地質学や、創造物を対象にした生理学や動物学や心理学などを学ぶに当たっては、すでに1,900年が二人に与えられているということです。現世では神とその福音について学んで儀式を行うことが第一であって、この世のことについて学ぶのは二義的なことなのです。……

この世の学問は確かに重要なものではありませんが、それだけでは決して人の身と霊を救い、日の栄えの王国の扉を開き、世界を創造し、人を神のようにすることはできません。しかし、永遠の命への道を理解している人が、第一のものを第一とし、すべての知識を道具としてあるいは僕として使うことができれば、それは最も役立つものとなるでしょう。」<sup>3</sup>

神にかかわる事柄を探し求めてください。永遠の報酬が皆さんを待っています。

#### 善い人格を頼りとする

ルカ第14章には救い主が次のように教えら

誠意をもって  
聖文の個人学習に  
取り組むことにより、  
信仰と希望と  
日々の問題に対する  
解決策が得られます。



れたと記されています。

「あなたがたのうちで、だれかが邸宅を建てようと思うなら、それを仕上げるのに足りるだけの金を持っているかどうかを見るため、まず、座ってその費用を計算しないだろうか。

そうしないと、土台をすえただけで完成することができず、見ているみんなの人が、

『あの人は建てかけたが、仕上げができなかった』と言ってあざ笑うようになろう。」(ルカ 14：28 - 30)

将来に向けて備えるとき、最後まで頑張り抜いてこの死すべき世における経験をきちんと仕上げ、永遠の報いを受けられるように、慎重に行動を選ばなければなりません。

今の世はますます目まぐるしく、複雑になっています。無責任な行動を取りたい人には、いつでもそうする機会があります。定められたルールに従ってまっすぐに生きる努力をしている人たちを利用し、手っ取り早くもうけたいと思う人々も大勢います。この目まぐるしい世が、

自分勝手に行動するように人々の心を大いに惑わしているのです。

けれども、収穫の律法に責任を負わなければならない時が必ず来ます。「あなたがたは、何であろうとまいたものをまた刈り入れるからである。それゆえ、あなたがたは善をまけば、報いとしてまた善を刈り入れることになる。」(教義と聖約 6：33)

「人格とはその人のありのままの姿である。評判は他人がその人について形成した意見である。人格とはその人の内にあるものであり、評判とは他人が形作るものである。すなわち、〔人格〕は実体であり、〔評判〕はその影なのである。」<sup>4</sup>

善い人格とは自分で築かなければいけないものです。親から受け継ぐことはできません。並外れた強みがあるからといって築かれるものではありません。生まれながらの賜物<sup>たまもの</sup>も、富も、才能も、身分も関係ありません。自分の努力の結果なのです。善良な原則に添って生き、

徳高く高潔な生活を送っていることへの報いなのです。

信頼が置けるという気高い資質により、正直で誠実だという評判が生まれます。これらの資質があれば、きっと仕事で長く成功を取めることができるでしょう。皆さんが蓄えるべき最高の財産は、信頼の置ける人だという評判、すなわち人望なのです。

### 毎日の聖文研究

「そしてこの版には、わたし自身のことと、真鍮<sup>しんちゆう</sup>の版に刻まれている聖文の多くを書き記す。わたしは聖文に喜びを感じるからである。わたしは聖文について心に深く考え、わたしの子孫の知識となり利益となるようにこれを書き記す。」(2 ニーファイ 4 : 15)

聖書、モルモン書、教義と聖約、高価な真珠の聖文から、わたしたちはしっかりとした確信と知識を得ることができます。どの聖典にも、靈感を受けて与えられた共通する内容の聖文があります。研究すれば、そのような内容を簡単に見つけることができます。

聖文はイエス・キリストが神の御子であられると教えています。主は生きておられ、わたしたちの贖い主<sup>あがな</sup>、救い主であられます。主を覚え、主の戒めをへりくだって守ることによって、わたしたちは主に従い、主への愛を示す必要があります。

主の贖いを通して、わたしたちは悔い改めて清くなることができます。わたしたちは主の聖約の民なので、交わした聖約をいつも守るべきです。

信仰を持ち、悔い改めて、バプテスマを受け、聖霊を受けて、最後まで堪え忍ぶ必要があります。

誠意をもって聖文の個人学習に取り組むことにより、信仰と希望と日々の問題に対する解決策が得られます。頻繁に読み、深く考え、聖文から学んだことを応用し、同時に祈ること、それは、強くいきいきとした証を受けて、それ

を維持するために欠かせません。

キンボール大管長は、一貫して聖文を読むことの大切さを次のように教えています。「わたしは自分と神との関係が密接でなくなったと感じるとき、また神が……声を発しておられないように感じるとき、神から遠く離れていることが分かります。そのようなとき、もし熱心に聖文を読むならば、その距離は縮まり、霊性が戻ってきます。」<sup>5</sup>

毎日聖文を研究する習慣をつけましょう。

### 世の模範

わたしの世代は今、急ピッチで絶滅に近づいています。わたしたちは新しい、より備えられた末日聖徒の世代にバトンタッチしたいと思っています。新世代の人たちには次のことを期待しています。

1. 神の宮であるすばらしい肉体を汚れなく、聖く保つ。
2. 神から霊的に学び、知識を受けることに重点を置く。
3. 信頼される世代となり、永遠の福音の真理を土台として標準と価値観を築く。
4. 神聖な聖典にある永遠の真理から学ぶ。

神は試しの世にいる子らに、世の模範となって、バランスが取れて義にかなった生活をするよう望んでおられます。神の祝福が皆さんのうえにあり、そのような生活を送るという意味と望みが持てますように。■

2010年1月15日、ユタバレー大学における説教より。

### 注

1. ジョセフ・スタイン、ジェリー・ボック、シエルドン・ハーニック『屋根の上のバイオリン弾き』(1964年)、2-3
2. ジョセフ・B・ワースリン「細くて狭い道」『聖徒の道』1991年1月号、68
3. スペンサー・W・キンボール「キンボール大管長、若人の人生設計を語る」『聖徒の道』1982年6月号、45、46
4. ヘンリー・ワード・ピーチャー。トリオン・エドワーズ編、*The New Dictionary of Thoughts* (1944年)、67
5. 『歴代大管長の教え——スペンサー・W・キンボール』(2006年)、66-67



## この家を見えなくしてください

**第**二次世界大戦の終わりごろ、わたしが19歳のとき、ヨーロッパにある故郷が敵の軍隊に占領されました。ある晩、両親と食卓を囲んでいると、騒々しい物音が聞こえてきました。夜間、爆撃機に家を見つけられないように掛けてある遮光幕の透き間からのぞくと、敵の兵士がオートバイやトラック、戦車に乗って、二方向からわたした





ちの村に入って来るのが見えました。わたしはとても怖くなりました。

どんなときも信仰深い父が一言、「怖がることはない」と言いました。家のすぐ外の状況を考えると、とても普通に言える言葉ではありません。兵士が恐らくこの辺りを襲って民家から略奪することは、皆、分かっていました。父は、天の御父が守ってくださるよう、長いすの横にひざまずいて祈ろうと言いました。父が祈りました。「天のお父様、どうか兵士の目をくらましてください。この家を見えなくして、彼らが気づかないようにしてください。」

父が祈った後、母が祈りました。それからわたしが祈りました。その後、わたしたちはテーブルに戻り、注意深く窓の外を眺めていました。兵士がうちの前の通りに並ぶすべての家に押し入る様子をじっと見ていました。わたしたちの家は通りのいちばん端にあります。兵士が家に近づいて来ました。ところが、表門を通り過ぎて、次の通りに行ってしまうました。わたしたちは窓から見えるすべての家に兵士が入って行くのを見ました。

侵入からおよそ2時間が経過したとき、だれかが大きな音で笛を鳴らし、兵士はそれぞれの乗り物に戻って行きました。彼らがゆっくり去って行くと、わたしたちはほっと安堵し、再びひざまずいて、優しく守ってくださった天の御父に感謝しました。

翌日、友人がひどく動揺した様子で、彼女の知っている家はどこも兵士にひどいことをされたと教えてくれま

遮光幕の透き間からのぞくと、  
敵の兵士が二方向からわたしたちの村に  
入って来るのが見えました。  
わたしはとても怖くなりました。

した。わたしたちの家には来なかったと言うと、友人はとても驚きました。兵士がわたしたちの家の方に行くのを見ていたし、自分の知るかぎり、この地区で押し入れなかった家などないと言いました。わたしたちの家は、兵士が手を出さなかった唯一の家だったのです。

わたしは天の御父がわたしたちの嘆願を聞き、こたえてくださると知っています。時々、答えを受けることなどないように思え、もっと早くこたえてほしいと願うこともあるでしょう。でも、わたしは65年前にわたしたちの家で、御父がすぐにこたえてくださったことを知っています。■

アリス・W・フレード  
(アメリカ合衆国、ユタ州)

## 御霊を感じた日々が 忘れられません でした

16歳のころ、1年間の交換留学プログラムに参加しました。ウクライナからアメリカ合衆国アリゾナ州の小さな町に行き、末日聖徒の家庭にホームステイをしました。それまで末日聖徒については一度も聞いたことがありませんでした。

交換留学生プログラムでは、ホストファミリーが留学生に宗教を勧めたり、留学生が宣教師と会ったりすることは認められていませんでした。それでも、わたしはホストファミリーと一緒に教会に通い、教会のすべての活動に参加することにしました。

ホストファミリーと一緒にいると御霊を感じ、教会でもたくさんの愛を感じました。当時は自分の感じているものが御霊だとは分かっていませんでしたが、心が動かされました。

ウクライナに戻ったとき、そのように感じられないことをとても寂しく思いました。教会に行き、福音の教えに従っていたころの生活を思い出しました。何が欠けているのかは分かっていましたが、わたしの住んでいる場所には教会もなければ宣教師もいなかったのもうあのように感じることはないのだと思いました。

ところが、それから約4年後、宣教師たちが訪ねて来ました。彼らに会えてとてもうれしかったです。宣教師たちは外で伝道していて御霊のささやきを聴き、わたしの家に導かれたのでした。宣教師たちが御霊に従ってくれたことを心から感謝しています。程なくわたしはバプテスマと確認の儀式を受けました。

その後、ロシア出身の帰還宣教師とスウェーデン・ストックホルム神殿で結び固められました。今ではキエフに神殿があり、わたしたちは定期的に参入を計画しています。

神殿は地上で最もすばらしい場所です。天の御父に近づくことのできる場所です。神殿で、わたしたちは家族として永遠に結び固められます。天の御父が与えてくださる最も大なる賜物の一つを受けることができるのです。そのことにとっても感謝しています。

御霊を感じられるように助けてくれた、あの末日聖徒の家族に感謝しています。それが旅の始まりとなって、わたし自身も永遠に結び固められた家族を持つことができたのですから。■

ビクトリア・ミクリナ(ロシア)

注——LDS.orgにアクセスして“Kyiv Ukraine Temple video”を検索すると、ウクライナ・キエフ神殿の奉献を祝う青少年による文化的祭典の感動的な動画が視聴できます。



## 教会に行きなさい!

**高**校2年生のとき、美術のクラスで末日聖徒の少女と出会いました。わたしは彼女から大きな影響を受け、バプテスマを受けて教会員になりました。

高校を卒業した後、両親が引っ越しを決め、アメリカ合衆国カリフォルニア州からアイダホ州に移ることになりました。わたしたちはトラックにトレーラーをつないで、北に向かいました。ネバダ州ラブロックを過ぎたころ、わたしは小高い丘を下りながら速度を出しすぎてしまいました。トレーラーを適切な位置に保つ安定バーがなかったので、トレーラーが左右に激しく振れ始めました。急いでブレーキを踏むと、トレーラーは連結部でくの字に折れ曲がり、わたしたちは道路わきの溝を越えて、トラックとトレーラーはそれぞれ反対向きにひっくり返ってしまいました。

幸い、だれもけがはしませんでした。でもトレーラーは中も外も完全にめちゃくちゃでした。トレーラーの連結部はすっかり曲がってしまい、窓はすべて割れて、荷物は至る所に散らかっていました。

ハイウェーパトロール隊が到着し、レッカー車が呼ばれました。両親は途方に暮れていました。持っていたわずかなお金もレッカー車の支払いで消えてしまいました。そのときです。翌日の日曜日に教会に行くべきだと、圧倒されるほど強烈に感じたのです。教会員でない父には、どうかしていると思われました。荷物を集め、トレーラーを修理しなければなりませんでしたが、父は体が不自由で体調も悪かったため、わたしがおもな働き手だったのです。それでも教会に出席するべきだという強い気持ちがあった

幸い、だれもけがはしませんでした。でもトレーラーの連結部はすっかり曲がってしまい、窓はすべて割れて、荷物は至る所に散らかっていました。

ので、母から父に話してもらいました。すると驚いたことに、父は許可してくれました。

日曜日の朝、わたしはその地域の集会所を見つけて、ちょうど聖餐会が始まろうとしていたときに礼拝堂の後ろの列に座りました。このつらいときにあって御霊が家族とともにあるように祈りました。

集会が終わると、何人かの会員があいさつしてくれ、わたしは何があったかを簡単に説明しました。その後、トレーラーのある場所に戻り、片付けを手伝ってその日を終わりました。

月曜日の朝、片付けの続きをしていると、わたしが出席したワードの会員たちが一斉にやって来て、助けを買って出してくれました。地元で窓を扱う店を営んでいる兄弟が、トレーラーの窓をすべて無償で取り換えようと言ってくれました。溶接工の会員は、無料で連結部をまっすぐに直すと言ってくれました。

父はほとんど何も言いませんでしたが、明らかに驚いていました。母は感謝の涙を流し、妹とわたしも助けに感謝しました。その日の終わりには、アイダホへの旅を続ける用意が整いました。

この経験を通して、わたしは御霊の導きが確かにあることを学びました。そして、祈りがしばしばほかの人によってこたえられること、また、主を信頼することで心に平安と喜びが得られることを知っています。■

ドワイト・リロイ・デニス  
(アメリカ合衆国、ユタ州)

## 夢のような家売るべきでしょうか

1998年のこと、わたしたちの夢のような家売るようにという御霊のささやきを受けました。完成し、入居してから4年しかたっていません。しかし上の子供たちが高校を卒業して家を出るようになると、わたしたちの家は必要以上に大きく、費用もかかっていることが明らかになりました。わたしは転職を経験したばかりで、自分の収入がいかに容易に途絶えるものかを思い知らされていました。

その年の10月、総大会の神権部会に出席したとき、ゴードン・B・ヒンクレー大管長（1910 - 2008年）の言葉に衝撃を受けました。大管長は財政について語り、神権者に向けて「家を整える時期が来ている」と言い、次のように警告しました。「これから経済面の嵐が予想されますから、注意する必要があります。」

その説教の後半で、大管長は次のように語りました。「借入れをしなければ家が買えないことはもちろん分かります。でも、支払い可能な家を買きましょう。そして、長ければ30年の間容赦も猶予もなくやって来る支払いを楽にしましょう。」<sup>1</sup>

わたしは妻にヒンクレー大管長の勧告について話し、家売るべきだと感じると付け加えました。すると意外にも、妻は賛同してくれました。

それからの数か月間、わたしたちは家を売って別の家を買う準備を進めました。それはとても長い道のりとなり、その間、何度も祈り、家族で断食しました。そして1年後、わたしたちはついに新しい家に移ることができ、

月々の支払いはずっと安くなりました。

ヒンクレー大管長の言葉は確かに預言者の言葉でした。翌年、インターネットバブルの崩壊で合衆国の株式市場が急落しました。それから数年にわたって低金利が続き、わたしたちはそれを生かして住宅ローンを返済しました。

現在、世界中で多くの国々が新たな経済危機に直面しています。ヒンクレー大管長の言葉は、1998年当時と同じように今日も真実です。

**総大会の神権部会に出席したとき、ゴードン・B・ヒンクレー大管長の勧告に衝撃を受け、その勧告を妻に話しました。**



預言者の勧告と御霊のささやきに従ってよかったと、どれほど思ったことでしょうか。もう住宅ローンはありません。また、子供たちが収入の範囲内で生活しているのを見ることができうれしく思います。

毎回、総大会で教会の指導者たちの勧告を聞くのを楽しみにしています。彼らの指示を心に留めるならば祝福を受けると知っています。■

サリバン・リチャードソン  
(アメリカ合衆国、ネバダ州)

### 注

1. ゴードン・B・ヒンクレー「若い兄弟たちに、そして成人の兄弟たちに」『リアホナ』1999年1月号、61、62

# ほんとうに わたし なのですか

ジョリン・ハンセン

**わ**たしは座ったまま、わたしの答えを待つ支部会長会のジャーマン兄弟の顔を、信じられないという思いでじっと見ていました。

教師か顧問という意味で言ったのでしょうか。違います。わたしの耳に聞こえたとおりの召しでした。わたしは小さな支部の扶助協会会長に召されたのです。

わたしはしばらくじっと座ったまま、自分のことを考えていました。まだやっと27歳で、結婚もしていません。この土地に引っ越して来たのは最近のことで、ジャーナリストという新しい仕事を始めようとしていました。指導者の責任を果たしたことはほとんどありません。何年かの間に幾つかの召しを務めました。このような召しは初めてでした。

自問しました。自分は十分な年齢に達しているだろうか、十分な経験があるだろうか。奉仕する能力があるのかどうかまで考えました。この支部の女性に提供できるものをわたしは



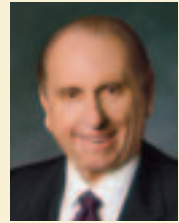
持っているのでしょうか。

その晩帰宅すると、ひざまずいて祈り、天の御父に導きを求めました。祈り終わると、ふと祝福師の祝福が見たくなりました。その中にはこんな言葉がありました。「あなたはたとえ若かるうとも、割り当てられた務めには直ちに従事しなければならない。」

この言葉を読んで分かりました。結婚しているかどうかや年齢、能力などは問題ではないのです。大切なのは、わたしが召しを果たすことを主が望んでおられるということでした。わたしは召しを受けました。

この召しを通して、わたしは境遇にかかわりなく人を助けることができました。特に神に導

**教会の召しを果たす能力が自分にあるのかと疑問に思うことがあるかもしれませんが、主はわたしたちのことを御存じです。積極的に召しを果たすならば、主はわたしたちを主の業にふさわしい者にしてください。**



天の御父に  
助けを求める

「割り当てをよく果たせるように祈り、天の助けを求めるよう皆さんに勧告します。『人間よりも優れた力が存在することを認めても、決して人間の価値が低くなるわけではない』という言葉を聞いたことがあります。人は求め、信じ、祈らなくてはなりません。そして、見いだすことができるという望みを持たなくてはなりません。真心から、祈るような気持ちで努力するならば、必ずこたえられます。これこそまさに信仰の真髄なのです。へりくだって求める人には神の恵みが授けられます。」

トーマス・S・モンソン大管長  
「学び、行い、人格を築く」  
『リアホナ』2008年11月号、67

かれてわたしが奉仕したのは、20代後半の女性で二人の子供を抱えたシングルマザーに対してでした。彼女と自分とは生き方が違うことはすぐに分かりました。どうやって友達になればいいのかよく分かりませんでした。やがて友情がはぐくまれていきました。

また、あまり教会に来ていない女性に会いに行ったこともあり。宣教師と一緒に彼女の家に初めて入ったときのことを思い出します。彼女に証があることが分かりました。必要なのは、少しばかり「あおって」、それをもっと明るく燃え立たせることだけでした。居間に座って彼女の話を耳を傾けていると、イエス・キリストの贖罪について証しなさいと御霊が強く促すのを感じました。

翌月から彼女は、不定期ではありましたが教会に来るようになりました。わたしはいつも御霊に導かれて彼女に証を述べました。現在彼女は教会に活発に通って支部で奉仕しています。

以上はこの召しの明るい部分ですが、苦労したことは数え切れません。満足のいく働きはなかなかできませんでしたが、教会と仕事との両立にも、無力感を克服するのにも苦労しました。

結局分かったのは、自分ができたことはほとんど御霊を通してできていたということです。その後わたしはこの召しを解かれ、市外に引っ越しました。しかし、この召しが姉妹たちにいかに影響を与えたか、また、わたし自身が受けた影響がいかに大きかったか、度々思い返しています。この召しを通してヤングシングルアダルトの姉妹であるわたしにも人に提供するものがあり、自分が姉妹たちとともに福音の中で成長したということが分かりました。不適任だと感じていた責任ですが、この召しを果たすためにわたしは一生懸命に働きました。そうするとき神の手がわたしを導き、神の業を果たせるようにしてくれているのを感じたのです。■

## 主の愛に支えられて

**学**生活動の指導者の召しを受けたとき、わたしはその重圧に完全に参っていました。引込み思案なわたしに活動の計画は難しいということは分かっていました。できるわけがない、どうしよう、困ったという気持ちでいっぱいになりました。

天の御父に必死で祈り、問いかけました。「どうすればこの召しが果たせるのでしょうか。わたしには取り柄もなく、力もありません。」

そのときです。安らかに静かな声がわたしの心にささやきました。「行きなさい、わたしの娘よ。わたしはあなたを愛している。」

愛にあふれる御父から答えを得て、力がわいてきました。あのささやきのおかげで自信が持てるようになり、何でもできるような気がしてきました。御父がわたしを御存じで愛し支えてくださることを知ることこそ、この召しを効果的に果たすためにわたしに必要なことだったのです。

どんな悩みがあろうと、天の御父はわたしたちを愛し、祈りを聞いてくださいます。御父に助けを求めるならば、召しを果たそうと努力する際に導きと励ましを受けることができます。

ケイ イェン  
具 藝卿 (韓国)

## 召しを通して得た達成感

**わ**たしはシングルアダルトとして教会のいろいろな召しを果たしましたが、そのおかげで自分もワードに貢献できることが分かり、達成感を得ました。

現在わたしは若い男性会長会の第二顧問を務めています。若い男性の組織にいますので、執事たちと一緒に断食献金を集めに行ったり、あまり教会に来ていないワードの会員を訪問したり、ユースカンファレンスやミューチャ

ルの活動に参加したりする機会がありました。青少年と一緒に神殿に行って死者のためのバプテスマを受けるのも好きで、よく行きます。この召しでは、青少年を愛し、彼らに感謝の気持ちを伝えることによって青少年が立派な大人になれるよう一生懸命に助けてきました。このような経験によってわたしは霊的に成長しましたし、生活にも祝福が注がれました。

マット・カーター（アメリカ合衆国、ユタ州）

## 召しを通して良い影響を与える

**わ**たしは若い女性の組織でマイアメイドのアドバイザーを務めるよう召されたとき、この召しが果たせるかどうか疑問に思いました。若い女の子たちには好かれないうし、若い女の子たちが学び取れるものなど自分は何一つ持ち合わせていないと思ったのです。特に、若い女性を取り巻く環境が、自分がその年代だったころとあまりに違うことが分かったときには自信をなくしました。

このような気持ちが変わったのは、召しを受けて何週間かたって、若い女性のある行事に参加していたときのことでした。一人の母親が、若い女性のプログラムにどんなに感謝しているか話してくれたのです。この組織のおかげで、誘惑に負けない力が娘についたそうです。この言葉を聞いて、自分の役割がいかに大切なものが分かりました。

自分の召しが、日曜日にレッスンをしたり活動の計画を手伝ったりするだけではないことが分かりました。若い女性は将来、神殿に参入し、教会で奉仕し、良い母親になります。わたしの召しは、その準備ができるよう彼女たちを助けることなのです。わたしに必要なのは、彼女たちに人生の備えができるよう助けることでした。



**奉仕の機会を受け入れるなら、モンソン大管長が約束しているように、「へりくだって求める人には神の恵みが授けられ(る)」ことが分かるでしょう。**

教会の召しは、愛にあふれる天の御父から与えられます。御父はわたしたちに必要なことも、奉仕する相手に必要なことも御存じです。このことが分かっているならば、なぜ自分に与えられたのか分からないような割り当てを受けた場合でも、召しを果たす力がないと感じるときでも、御父に信仰を持ち、自分を信じていることができます。わたしたちは奉仕の機会があることや自分が召しを受けるにふさわしい者であることに感謝することができます。そして、奉仕の機会を活用して福音の中で成

長し、できるかぎり多くのことを学ぶことができるのです。

ジョージナ・ティリアノ (ニュージーランド)

## 音楽を通して証を伝える

**わ**たしは教会員の家庭に生まれましたが、18歳のころ、あまり教会に行かなくなりました。その後ドイツ東部からフランクフルトに引っ越したときに、教会員の家庭にホームステイするよう誘われました。これは自分にとって新たな出発となり、教会にまた活発になるチャンスかもしれないと思いました。

フランクフルトに引っ越すと、すぐに地元のヤングアダルトセンターの会長会に召されました。インスティテュートのクラスや家庭の夕べなどの活動を調整する召しです。やることは山ほどありましたが、やりがいがありました。センターは地域のヤングアダルトにとって大きな祝福となっていたからです。

この召しのおかげでヤングシングルアダルト合唱団というものがあることを知り、入団しました。合唱団ではポーランドとチェコの両共和国へ演奏旅行に行きました。すばらしい経験でした。わたしは音楽を通して証を伝える機会があることに喜びを感じました。それに数週間後には、わたしたちのコンサートに来たことがきっかけで教会に入った人がいるという電子メールが来たので、さらに喜びは大きくなりました。

わたしは召しを果たすことによって人の証を強めることができたのです。それに、福音に対するわたし自身の証も強くなりました。■

フェリックス・ザイドル (ドイツ)

## ほかの資料を活用する

**新**しい召しは、それに伴う責任を学ぼうと努めるにつれて重荷に感じる場合があります。しかし、参考にできる資料はたくさんあります。助けと導きを求めて天の御父に祈ることはもちろんですが、こうした資料を活用すれば、召しを果たして仕える相手の人たちの生活に祝福をもたらすことができるようになるでしょう。



• **手引き** 手引きには、責任の説明が書かれています。召しを受けたらまず、手引きに書かれている情報を研究して自分の具体的な責任を把握してください。



• **ビショップリックまたは支部会長会その他の指導者** 遠慮なく指導者に助けを求めてください。何をやる必要があるのかを知るのに良い方法です。



• **前に同じ召しを果たしたことのある人** このような人は参考になるような経験をしているかもしれませんが、的を射たアドバイスをくれるかもしれません。しかし、現在召されているのはあなたであり、召しをよく果たせるよう靈感を求めて祈ることができることを忘れてはなりません。



• **教会のウェブサイト** LDS.org にはたくさんの情報とリソースがあります。例えば、「教会での奉仕」(Serving in the Church) を選んで、『手引き 2』(“Handbook 2”) をクリックし、言語を選択してもよいでしょう。

## 神を見ることなどだれにもできないと言う友達に対して どのように答えたらよいでしょうか。

**そ** の人たちは「あなたはわたしの顔を見ることはできない」という聖書の言葉を読んだことがあるのでしょうか（出エジプト 33：20；ヨハネ 1：18；1テモテ 6：14-16；1ヨハネ 4：12 参照）。これらの聖句は、ヤコブやアブラハム、モーセ、イザヤのような人たちが神にまみえたという聖書のほかの箇所と矛盾しているようにも思えます（創世 18：1；32：30；出エジプト 33：11；イザヤ 6：1 参照）。

幸いにも、わたしたちには聖書のジョセフ・スミス訳があり、人は神を見ることできないと書かれた先ほどの4つの聖句について明確な説明がなされています。預言者が靈感によって書き直したこれらの聖句は、罪のある人は神を見ることはできず、それができるのは信じる者だけであると説明しています。しかも、義人であっても神を見るためには、<sup>へんぱう</sup>変貌という変化を遂げなければなりません（教義と聖約 67：11 参照）。高価な真珠には神を見たモーセに関する記述があり、モーセは肉体の目ではなく、霊の目で神を見たと言っています（モーセ 1：11）。

「わたしたちは、正確に翻訳されているかぎり、『聖書』は神の言葉であると信じ」ていることを友達に伝えることができます（信仰簡条 1：8）。また、ジョセフ・スミスと末日の聖文について証<sup>あかし</sup>を述べるのもよいでしょう。末日の聖文は、「心の清い人たちが、……神を見る」ことについての理解を助けるものだからです（マタイ 5：8）。

### 霊的に神を見る



自然が限りなく複雑でありながら調和が取れている結果として、自然界のあらゆるものが至高全権の創造主を証しているとアルマは教えています（アルマ 30：44 参照）。これは友達に証をするまたとない機会です。聖霊を通して毎日神の存在を感じることができると証してください。

また、神の存在を信じるのに神を見る必要はないと説明することもできます。信仰はそのためにあるのです。神を見ることのできるなら、神を信じ、従うための努力は、生涯を通じてあまり必要ではなくなります。幕の向こう側で神を見る時がいつか来ます。そのときまでは、日々の生活に神の手があることを霊的に見るには、信仰があれば十分なのです。

ジャーネル・E, 18歳 (アメリカ合衆国, ワシントン州)

### 神はわたしを愛しておられる



見えないものをどうして信じることができるのかとルームメイトに尋ねられたことがあります。わたしは聖霊を感じることができると答えた。神がわたしを御存じであることを聖霊が証してくださるので、信仰は深まり、心に平安がもたらされると説明しました。神を見ることはできませんが、わたしには信仰があって、御霊を感じることで、神がわたしを愛しておられることが分かります。

サミュエル・P, 18歳 (ベネズエラ, ララ)

### 心を開く

地上で生活している間に神を見たことのある人はほとんどいませんが、わたしたちは皆、神の影響を受けています。神が造られたすべてのものと、神が与えてくださるすべての祝福を見るとき、神の愛を感じることができます。証をするときに、神の愛をいちばん強く感じます。目と心を開いているかぎり、自分の周りに、また神の子供として互いの存在の中に神を見るのです。

ケートリン・E, 16歳 (アメリカ合衆国, カリフォルニア州)

### わたしたちは神の前に立ちます



一度も見たことのない神を信じるのはなぜかと学校の友達に聞かれるとき、神を見たことがないのは、まだ見る時ではないからだと言っています。わたしたちは復活した後、裁きを受けるために神の前に行きます（教義と聖約 137：9 参照）。次に、信仰を持つことは信じて希望を持つことだと証し、説明します。彼らも信仰があれば、わたしと同

本誌の答えは、問題解決の一助となるように意図されたものであり、教会の教義を公式に宣言するものではありません。



じように心の目で神を見るでしょう。

ダイアナ・V, 18歳  
(アルゼンチン, サンタクルス)

### それが真実であると分かりました



ある日、同僚とあるご夫婦を教えていたときに、御父と御子が祈りにこたえてジョセフ・スミスに御姿を現されたと話しました。神を見るなどだれにもできないとご主人が言った途端、アパートに帰る時間を知らせる腕時計のアラームが鳴りました。その日、わたしたちは彼の意見に答えることなくその場を去りました。

その翌日です。「もし、預言者があんならば、主なるわたしは幻をもって、これにわたしを知らせ[る]であろう」と書かれた聖書の一節を読みました(民数12:6)。この聖句はあの兄弟が信じる助けになるだろうと思いました。

再度訪問する時が来ました。わたしたちは預言者について話し、この聖句を示すと、彼の表情が変わりました。目に涙をいっぱいためて彼は言いました。「これは真実です。神を見るために備えられた人はいるのですね。」その後、神を見たモルモン書の預言者について教え、彼はそれが真実であると分かりました。

ディアス長老, 25歳 (メキシコ・メリダ伝道部)

### 神が存在するという信仰

普通わたしたちが神を見ることはありません。しかし、神の御霊を感じることはできます。神はわたしたちに、聖文を読み、神を信じる信仰を持つことによって御自分を知ってほしいと願っておられます。神への信仰が

あれば、神がどのような御方であるのかを知り、また神が存在されることを知るために、その御姿を見る必要はありません。モーセやジョセフ・スミスなど、実際に神に会った預言者は、その身を変えられなければ神を見ることはできませんでした。

アロン・F, 12歳 (アメリカ合衆国, オレゴン州)

### 証を述べる



以前、友人からこの質問を受けたことがありました。どうしてそう思うようになったのか聞くと、ある人から、聖書にそう書いてある箇所を示されたということでした。そこで、ヨハネ1章18節に神を見た者は一人もないと書かれていたことを思い出しました。セミナーのおかげで、聖書には、モーセやヤコブのような人たちが聖霊に満たされて神を見たことと書かれている聖句があることも思い出しました。こうしてわたしは友人に自信をもって答えることができ、証を述べることができました。

ルイス・M, 17歳 (ブラジル, マットグロソ州)



### 神は生きておられるという否定できない知識

「神が生きておられることを知りたいという強い思いを育ててください。」

その思いがあれば、天にかかわる事柄について深く考えるようになります。自分の周囲にある、神の存在を示す証拠に触れて感動するようになるのです。

心が和らぐと、わたしたちは聖文を調べ(ヨハネ5:39参照)、謙虚に聖文から学びなさいという救い主の呼びかけを心に留める備えができます。

するとわたしたちは、これまで学んできたことが真実かどうかを、救い主イエスキリストの御名によって誠意を込めて天の御父に問う用意ができるのです。ほとんどの人は、預言者が神に会ったように神にまみえることはないでしょう。しかし、御霊の静かな細い声によって、言い換えれば、聖霊がわたしたちの思いや心の中に告げてくださる考えや気持ちによって、神が生き、わたしたちを愛しておられるという否定できない知識を得るのです。」

十二使徒定員会 ロバート・D・ヘイルズ長老  
「天の父なる神と御子イエスキリストを知るように努める」  
『リアホナ』2009年11月号, 32

## 次回の質問

「ポルノグラフィでわたしの生活はもうめちゃくちゃです。どうすれば悔い改めてこの依存状態を断ち切ることができるでしょうか。」

あなたの意見を聞かせてください。2011年9月15日必着で下記まで郵送か電子メールでお送りください。

あて先——  
Liahona, Questions & Answers 9/11  
50 E. North Temple St., Rm. 2420  
Salt Lake City, UT 84150-0024, USA  
電子メールアドレス—— [liahona@ldschurch.org](mailto:liahona@ldschurch.org)

掲載される際、誌面の都合上、あるいは明瞭な表現にするために編集されることがあります。

電子メールまたは手紙には、次の情報と同意文を必ず含めてください。(1) 氏名、(2) 生年月日、(3) ワードまたは支部、(4) ステークまたは地方部、(5) 意見と写真の掲載に対する同意文(18歳未満の場合は保護者が書いた同意文——保護者の同意文は電子メールでも受け付けます)。



十二使徒定員会  
ダリン・H・  
オークス長老



# 唯一まことの 生ける教会

**わ** たたちの第一の責任と目的とは、イエス・キリストの神聖な使命を知らずにいる世界にキリストを証<sup>あかし</sup>することです。この重大な責任にこたえるために、末日聖徒イエス・キリスト教会が唯一まことの生ける教会であることについてお話しします。それが、すべてに公平で差別をなくそうとする現代の強い流れに逆らうことになることを承知しています。

どの教会も真実である、というのが当世風の意見です。しかし実は、すべての教会が同じだという考えは反キリストの教義であって、モルモン書のコリホルの記述に示されているとおりです（アルマ 30 参照）。コリホルの話は、現在のわたしたちにきわめて重要な教訓を得させるために書かれたものです。

末日聖徒イエス・キリスト教会が組織されて間もない 1831 年、「この教会の基礎を据える力」を授けられた人々について言及する啓示がジョセフ・スミスに与えられました。さらに、主は教会を次のように語っておられます。「全地の面に唯一まことの生ける教会……主なるわたしはこれを心から喜んでいる。」（教義と聖約 1:30）

こう主が宣言されたので、わたしたちはこの主の教会、すなわちわたしたちの教会を「唯一まことの教会」と呼ぶのです。わたしたちがこう呼ぶとき、ほかの教会に属する人たちやほかの思想を信奉する人々を怒らせるような言い方になることがあります。しかし、わたしたちがほかの人より優れていると感じさ

せるようなことを神が教えられたことはありません。確かにどんな教会や思想の中にも、程度の差はあるものの、幾らかの真理の要素が備わっています。また、確かに神は神のすべての子供を愛しておられます。そして、神の福音の計画が、神の時刻表に忠<sup>まも</sup>りて、神のすべての子供のためにあることも確かです。

では、末日聖徒イエス・キリスト教会が唯一まことの教会であるとは、どのような意味なのでしょう。

この教会には (1) 完全な教義、(2) 神権の力、(3) イエス・キリストについての証という 3 つの特徴があります。全地に一つしかない、真の生ける教会であると神が宣言され、またわたしたちが神の僕<sup>しもべ</sup>としてそう主張している理由がそこにあります。

## 1. 完全な教義

イエス・キリストが地上におられたとき、完全な教義、つまり神の子供たちが永遠に成長できるようにと天の御父がお立てになった計画を教えられました。しかしその後、福音の真理の多くは失われてしまいます。キリスト教が宣<sup>の</sup>べ伝えられていた世界で主流を占めていた原則や哲学により、あるいは政治指導者の操作によって、純粋だった真理がゆがめられた結果でした。完全な真理が失われたことを背教と呼びます。

今日世界に存在する多くの教会の宗派や哲学には、人の思想や改ざんされた教えが混在しています。しかしその中でも、程度の差

末日聖徒  
イエス・キリスト  
教会が  
唯一まことの  
教会であるとは  
どのような意味  
なのでしょう。



**神権の権能の回復は、  
この地上で  
神権を持っていた、  
復活した人たちによって  
なされなければ  
なりませんでした。  
その神権の権能は、  
神権の行使に必要な鍵  
とともにこの教会にあり、  
ほかのどこにも  
ありません。**

はあるものの、昔神によって明らかにされた真理は含まれているのです。宗教指導者も、また彼らに従う人々も、その多くが心から信じ、神を愛して理解し、能力を尽くして神に仕えています。現在に至る何世紀もの間、信仰の光と学問の光をともし続けた男性女性にわたしたちは恩恵を受けています。ほかの教会や宗教組織に属しながら、わたしたちの教会を研究するすべての人にわたしたちが望むことは、今持っているあらゆる良いものを持ち続けてほしいということです。そのうえでこの教会に来て、すでに理解している真理と幸福に加えて、わたしたちの教会がさらにどのようなものを提供できるかを知ってほしいのです。

背教によってあまりに多くのものが失われたため、主による完全な教義の回復が必要でした。回復は、「ジョセフ・スミスの最初の示現」とわたしたちが呼ぶ出来事から始まりました。

イエス・キリストの完全な福音は、この地上に来る前にわたしたちが霊として生活していたという確信から始まります。この現世には目的があることを福音ははっきりと告げ、わたしたちの最大の望みは天の両親のようになることであると教えています。この望みを果たすには、昇栄、あるいは永遠の命と呼ばれる、栄光に満ちた日の栄えの状態と人間関係にふさわしい者になる必要があります。こうしてわたしたちに、家族の関係を永遠に続ける権利が与えられるのです。

イエス・キリストの教義を完全に理解することで、わたしたちは神の子供としてあるべき者に成長することができます。染みのない完全な状態は、聖約と儀式、そしてふさわしい行動を着実に継続し、正しい選択を積み重ね、絶えず悔い改めた結果として得ることができます。「現世は人が神にお会いする用意をする時期である。」(アルマ 34:32) イエス・キリストの贖いを通し、キリストの福音の律法と儀式に従順であることによってこれが可能と

なります。

イエス・キリストの回復された福音は、すべてを含み、すべての人のためにあり、憐れみ深く、真実です。現世での必要な経験を終えた神のすべての息子娘は復活し、人知ではとうてい理解できないすばらしい栄光の王国へ行きます。ほんの少数の例外を除き、どんなに邪悪な者さえも、ほかの光栄に比べて劣るものの最後にはすばらしい栄えある王国に行くのです。これはすべて、子供たちに対する神の大いなる愛があるからであり、イエス・キリストの贖いと復活によって実現します。イエス・キリストは「御父の栄光を現し、そして、……その御手によって造られたすべての者を救われる」御方です(教義と聖約 76:43)。

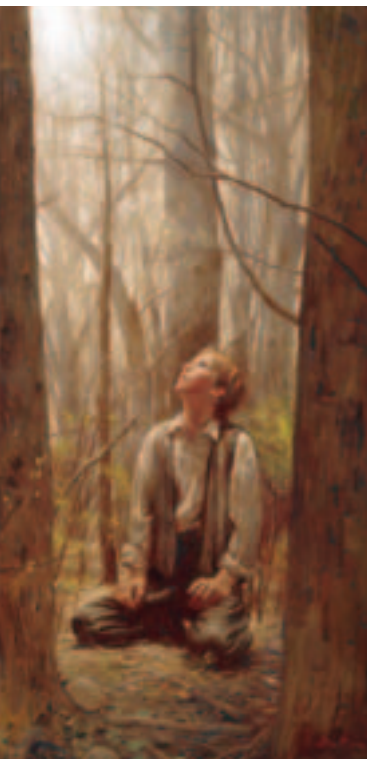
## 2. 神権の力

「地上における唯一まことの生ける教会」の必要不可欠な第2の特質は神権の権能です。

神権の権能が必要であり、また、この権能はそれを持つ者の按手によって授けられなければならないことは聖書により明白です。神権の権能は、仕えたいという望みや、聖文を読むことでは得られませんでした。背教によって失われた神権の権能の回復は、この地上にいたときに神権を持っており、権能を授けるために遣わされた、復活した者たちによってなされなければなりませんでした。それは福音の回復の一環として起こりました。そして、神権の権能は、神権の行使に必要な鍵とともにこの教会にあり、ほかのどこにもありません。

教会が神権の力を持っている結果として、末日聖徒イエス・キリスト教会の指導者と、正当に委任を受けた会員には権限が付与され、バプテスマ、聖霊の賜物、聖餐の執行など、必要な神権の儀式を行うことができます。

わたしたちの愛する預言者トーマス・S・モンソン大管長を含むすべての大管長である預言者は神権の鍵を持っており、その鍵により大管長は全教会のために啓示を受けることが



**わたしたちの土台は  
この世の知恵や人の哲学  
ではありません。  
イエス・キリストに対する  
わたしたちの証は、  
神が預言者とわたしたちに  
個人的に与えてくださる  
啓示に基づいているのです。**

できます。この教会が「生きている」というのは、現代に必要な主の言葉を今なおわたしたちに授ける預言者がいるからなのです。

### 3. イエス・キリストについての証

この教会が唯一まことの教会である第3の理由は、神の特質と、人と神との関係に関して啓示された真理がここにあることです。したがって、わたしたちはイエス・キリストに対する独自の証を持っています。神の特質にかかわるわたしたちの信条は、この教会をほかの多くのキリスト教宗派の正規の教えと一線を画しているのです。

わたしたちの信条を唯一正式に宣言している「信仰箇条」は次の言葉で始まります。「わたしたちは、永遠の父なる神と、その御子イエス・キリストと、聖霊とを信じる。」神会に対するわたしたちの信条はほかのキリスト教会と同じです。しかし、わたしたちにとって異なった意味があります。神会のこの御三方は、それぞれが別々の異なる御方であり、父なる神は霊ではなく、触れることのできる肉体をお持ちであって、復活された御子イエス・キリストも同じです。しかし、別々の御方であっても、目的において一つです。

ジョセフ・スミスの最初の示現は、神と神会の特質について広く信じられている考えが誤りであり、神が人に対して望んでおられる目的地へ信者を導くものではないことを明らかにしました（ジョセフ・スミス—歴史1：17－19参照）。その後次々と与えられた現代の啓示によってこの基本となる真理の重要性が明らかとなり、モルモン書がもたらされました。この新しい聖典はキリストに対する2番目の証として、聖書に書かれた預言と、キリストの特質と使命に関する教えを確認するものです。また、キリストがこの地上で教えられた福音と教えに対する理解を広げてくれます。この本に書かれた多くの教えにより、これらの事柄が真実であると知ることができます。

この世の知恵や人の哲学がどんなに古くから支持され、尊重されていようと、それはわたしたちの土台ではありません。イエス・キリストに対するわたしたちの証は、神が預言者とわたしたち個人に与えてくださる啓示に基づいているのです。（1コリント2：1－5；2ニーファイ28：26参照）

では、わたしたちはイエス・キリストに対する証によって、何を断言するのでしょうか。

イエス・キリストは永遠の父なる神の独り子であります。この世の創造主です。地上における類まれな働きを通しての、わたしたちの教師です。キリストの復活により、生を受けたすべての人は死からよみがえります。キリストは救い主であります。その贖いの犠牲はアダムの罪の代価を支払い、わたしたち個人の罪の赦しの扉を開きました。それによりわたしたちは清められて永遠の父なる神のもとへ帰ることができます。これが、あらゆる時代の預言者が伝えた中心的なメッセージです。

イエス・キリストに対する証とキリストの福音が真実であるという証を、厳粛に宣言いたします。キリストは生きておられ、その福音は真実です。キリストは世の光であり命です（教義と聖約34：2参照）。不死不滅と永遠の命への道です（ヨハネ14：6参照）。わたしはイエス・キリストの贖いという奇跡を理解することはできません。しかし、聖霊はそれが真実であるという証を与えてくださいました。生涯をかけてこの宣言ができることはわたしの喜びです。■

2010年6月25日に行われた新伝道部会長セミナーにおける説教から。

# 歌と祈り

高い音が出せなかったディロンは、さらに高いところから必要な助けを得ました。

**ディ**ロンには大きな問題があります。いちばんの才能が、いちばんの恐怖でもあるのです。トンガ人の16歳はこう話します。「歌うのが大好きですが、人前で歌うのは好きではありません。怖くなってしまふのです。」

トンガの教会が、セミナー旧約聖書サウンドトラックのトンガ語版制作に当たり、歌い手をオーディションにより決めることを発表したとき、ディロンの心はどんなに葛藤したことでしょう。期待と非常に恐怖が入り交じりました。

サウンドトラックの3曲を歌う男性の歌い手が必要とされていました。ディロンはそのうちの1曲のオーディションに臨み、歌いました。すると、驚いたことにプロデューサーからサウンドトラックの別の曲も歌うよう求められたのです。とても緊張しながらもう1曲歌うと、プロデューサーは「この子だ」と言いました。

何と、ディロンは3曲とも録音することになりました。それはディロンにとって大きな喜びでもあり、恐怖でもありました。

## ディロンの才能、ディロンの恐怖

トンガ・スクアロファステーク、マウファンガワードの会員であるディロンは、優秀な学生です。トンガの学生の10パーセントだけが選抜されて政府の学校に入れるのですが、ディロンはその一人です。また、セミナーも楽しんで行っています。「ディロンは、セミナーに行けるようわたしたちを朝早く起こしてくれます」と母親のマレニタ・マヘが言います。

しかし、ディロンは何よりも歌が好きです。実はある年に初等協会のプログラムで独唱するよう頼まれるまでは、家族もディロンが歌が上手だとは知りませんでした。

「ディロンは昔から恥ずかしがり屋でした」と母親は言います。

初等協会のプログラムで歌がとても上手だったため、ディロンはトンガ・スクアロファステークの大会で歌うよう頼まれました。それ以来、すっかり歌のとりこになりました。

ディロンは以前、母親に「いつか神様のために才能をおおうと思うんだ」と言ったことがありました。そしてサウンドトラックの歌い手に選ばれた後、こう言いました。「お母さん、ほく、才能を使ったよ。」

ディロンの兄シオネは、ディロンに歌うよう励ましていると言います。「ディロンのような才能がほくも欲しいです。みんなディロンに才能を使ってほしいと思っています。」

「ディロンの歌が好きです」と妹のペアが言います。

「いつかディロンのように歌えるようになりたいです」と9歳の弟パウラが言います。

ディロンは家族の支えに感謝しています。「家族が大好きです。家族の助けがあれば、きっと弱さを強さに変えられます。」

## さらに高く

ディロンは録音スタッフとともに歌の録音に取り組んでいる最中、ある音が出せずに苦勞していました。「どうしてもその音が出せなくて、何時間も練習しました。」

疲れと落胆の中、ディロンはその晩やっと家に帰りました。翌朝は録音の本番です。

「まっすぐに自分の部屋に行き、天の御父に助けを求めて祈りました」とディロンは語ります。

考えていたのはただ一つ、トンガの5万人の会員とトンガ語を話す世界各地の何千人もの会員にとってこのサウンドトラックがどれほど重要か、ということでした。

「これまでで最も長い夜を過ごしました」とディロンは語ります。

その晩長い間祈り続け、ほんの少しだけ眠ると、ディロンは録音スタジオに行きました。何と、出なかった音が出ました。

ディロンはうれしくなって「ハレルヤ」と叫んだのを覚えています。

## 恐れてはならない

ディロンの好きな聖句の一つは、ヨシュア記第1章9節です。「強く、また雄々しくあれ。あなたがどこへ行くにも、あなたの神、主が共におられるゆえ、恐れてはならない、おののいてはならない。」

ディロンが歌うセミナー旧約聖書  
サウンドトラックの曲を聞くには、  
[liahona.lds.org](http://liahona.lds.org) にアクセスしてください。

ディロンはこの約束を試し、それがほんとうであることを知りました。「最善を尽くしました。歌を聴く人たちが御霊を感じられるよう、一生懸命努力し、心を込めて歌いました。」  
恐れを脱して才能を発揮するようになったディロンは、家族だけでなく天の御父からも多くの助けを得ていたことに気づきました。  
「神様が祈りにこたえてくださったことを知っています」とディロンは語ります。■





# シンガポール で歌う

シンガポールステークの  
青少年は、  
ミュージカルの制作を通して、  
犠牲と熱心な働きによって  
祝福が得られることを  
学びました。

ミッシェル・シア, セリス・オング

**朝** 5時に目覚ましがつくと、17歳のイー・ムン・リムはベッドから起き出して仕度を始めました。5時20分にセミナーに出かけ、6時30分に急いで登校し、午後7時まで授業や課外活動に出ます。それから公共の交通機関を使ってステークセンターへと急ぎ、ステークのミュージカルの練習に参加しました。

5か月間、シンガポールステークのほとんどの青少年が、毎週金曜日にはこのスケジュールをこなしました。時折疲れてくたくたになることもありましたが、『預言者が語る』のミュージカル制作の準備を進めている間中、不満や後悔の言葉は一切聞かれませんでした。皆、自分たちが払う犠牲には価値があると感じていたからです。「これまでかかわった中で、最も見事で、すばらしく、霊を高め、楽しく、心温まる行事です」とシンガポール第2ワードのイー・ムンは言います。

## 始まり

「当初の目的は、青少年を一つにまとめることでした」とステーク若い女性会長のケート・ロレット姉妹は言います。「8つのワードに様々な文化的背景を持つ青少年がいます。互いに交わることは容易ではありません。そこで、彼らを一つにまとめるために、ミュージカルをしてはどうかと考えたのです。」



指導者たちが選んだのは、ゴードン・B・ヒンクレー大管長（1910 - 2008 年）の「B のリスト」から発想を得て書かれた音楽作品です。<sup>1</sup> この作品を選んだ理由は、「青少年が歌詞をよく理解し、御霊を感じ、標準に従って生活できるようにするため」だとミュージカル制作総ディレクターのコーニー・ウー姉妹は語ります。「できるだけ多くの青少年に参加してほしいと思いました」とウー姉妹は言います。合計 78 人の青少年が出演しました。

最初はすべての青少年が同じ動機で集まったわけではないかもしれませんが、ほとんどの青少年は、友情を深めることや、歌を歌うこと、そして何よりも御霊を感じることを楽しみながら、練習に参加し続けました。

**シンガポール  
ステーキの  
青少年は  
一緒に公演を行う中で、  
あかし証と友情を  
強めました。**

シンガポール第 1 ワードに通う 15 歳のカンデン・ピーターセンは聖歌隊長に任命され、毎回の練習が円滑に進むよう手伝いました。責任の内容は、祈りを割り当て、練習やゲームを行う際に青少年を集め、舞台の席順を伝えることでした。「そのほかにも、何人かの若い男性に舞台設営と片付けの手伝いを頼んだり、割り当てを果たす青少年を監督したりするよう依頼されました。この責任は青少年にとって良いことだと思いました。主が今も指導者を召しておられ、大人でなくても召されることがあることを理解する助けになったのではないかと思います。指導者の年齢や経験の度合いにかかわらず支持することができますし、そうすべきです。」

ウッドランズワードの 18 歳のカンデース・リムは幾つもの役割をこなして手伝いました。衣装



アマダ・ホ



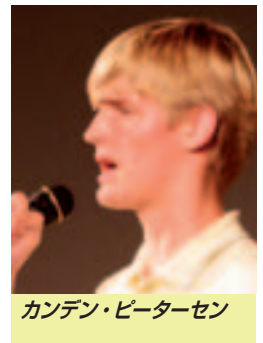
オリビア・ホー



マイケル・リー



イー・ムン・リム



カンデン・ピーターセン

**参加する**

テーマが選ばれ、練習計画が出来上がると、青少年はミュージカル制作にかかわる様々な役割を分担し、それぞれの才能に適した委員会に割り当てられました。

シンガポール第 2 ワードの 18 歳のアリー・チャンは衣装委員会の手伝いを申し出ました。「とても大切なことは、慎重な衣装を選ぶ必要があるということでした。また、安価で青少年らしく、かつ舞台映えのするものでなければなりません」と語ります。アリーは、福音の標準に基づいて物事を決める方法や、人と協力する方法を学んだだけでなく、青少年の衣装姿にも満足しました。

委員会と振り付け委員会、写真委員会のメンバーを兼任し、独唱もしました。責任をたくさん引き受けたことについて、カンデースはこう語ります。「母のおかげでこれらの割り当てを引き受けようという気持ちになりました。母は、奉仕する機会があるときには進んで行くよう教えてくれました。役割を引き受けて最大限努力するならば、どのような困難に直面しても主は必ず助けてくださいます。」

これらの運営上の責任に加えて、出演者が必要でした。クレメンティワードに通う 17 歳のジョン・リーは、ソロの部分の歌うことを買って出た勇気ある青少年の一人でした。理由は簡単でした。「ただ歌が大好きだからです。それ

に、自分が特別な存在に感じます。」

ウッドランズワードの17歳のエズラ・タディナは、歌うのは自分には無理だと思い、別の方法で貢献することにしました。「参加することを選びました」とエズラは言います。「実は、参加に関する部分のナレーションをしたのはほくです。伝えたかったことの内容がほんとうだと知っているの、メッセージを実感しています。」

### 大きな犠牲

練習は2009年11月から2010年3月にわたって行われました。この期間、青少年は祝日を除いて毎週金曜日の夜にステーキセンターに集まって練習しました。シンガポールの典型的な青少年の厳しい日課を考えると、青少年に求められた時間と献身は大きな犠牲でした。

ベドックワードの短期大学1年生オリビア・ホーが参加することを選んだのは、次のように考えたからでした。「どのような人生の難題が突きつけられても、結局は福音のおかげでよめくことなく問題を乗り越えることができます。自分を気にかけ、完全に愛してくれる御方がいらっしゃることを知るにより、大いに慰められ、毎日前進する力を受けて余りあるのです。」

青少年の多くはほかにもやるべきことがありましたが、主が彼らのために道を備えてくださったことを知っています。シンガポール第2ワードの16歳のアマンダ・ホもその一人です。「学校でダンスの練習をしなければならず、このミュージカルのリハーサルと重なることがありました。でも、奇跡的に学校の練習予定が変更になり、ミュージカルのリハーサルに参加することができました」と説明します。

### さあ、ショーの始まりです

数か月に及ぶ練習を経て、ついにミュージカルを上演する準備が整いました。10代の若者の熱心な集客努力のおかげで、3回の公演を見るために700人以上が集まりました。青少年は歌や踊り、楽器演奏、自分自身の証あかしを通してメッ



カンデース・リム



エズラ・タディナ



アリー・チャン



セリス・オング



ジョン・リー

セージを伝え、多くの聴衆が感動しました。

青少年はまた、会員でない友人を招待して公演を見てもらい、伝道の機会とするよう勧められていました。18歳のマイケル・リーはこの勧めに真剣に取り組みました。「6人の友人を誘い、学校の友人3人と先生が来てくれました」と言います。特に先生は、公演を見て、強い印象を受けたようでした。「先生は、とても素晴らしい経験をしたと言って、『若人の強さのために』の小冊子をもらえないかと頼んできたほどでした。希望に満ちた多くの青少年を通してエネルギーを感じた、と話していました。」

青少年を一つにまとめるという、指導者が掲げた当初の目的は確かに達成されました。「公演の間、座って青少年一人一人の顔を見上げていると、心が喜びで満たされました」とウー姉妹は言います。「見栄えのよさや、歌や演奏の出来栄え、ナレーションのうまさは関係ありませんでした。どこの学校、あるいはどこの国の出身かも関係ありませんでした。彼らは一つとなっていたのです。」

### 音楽に込められたメッセージ

ミュージカルを通して多くの人の証が強められました。どこにいても曲をハミングしたり、歌詞を口ずさんだりするとき、その歌に込められたメッセージのおかげで、日々の課題を乗り越える助けになると言う人もいます。青少年の多くは良い友人になっただけでなく、困難な状況にあって互いに高め合えるような霊的な支えになりました。狭い道にとどまり、霊的に成長できるように、互いに助け合うことができるのです。

### 注

1. 9つのBとは、「感謝する人になりましょう」「知性を備えた人になりましょう」「参加する人になりましょう」「清い人になりましょう」「誠実な人になりましょう」「前向きな人になりましょう」「謙遜な人になりましょう」「穏やかな人になりましょう」「よく祈る人になりましょう」です。ゴードン・B・シンクレー、Way to Bel (2002年)を参照。「若人への預言者の勧告と祈り」『リアホナ』2001年4月号、30も参照。

# 現代の 開拓者となる

教会指導者は、  
わたしたちが  
今日貢献していることの  
大切さについて  
教えています。



## わたしたちは皆、開拓者

「わたしの先祖に19世紀の開拓者はいませんが、教会員になったその日以来、大平原を横断した初期の開拓者たちを身近に感じてきました。彼らはわたしの霊の先祖であり、すべての教会員の先祖です。国籍、言語、文化の違いは関係ありません。……

回復されたイエス・キリストの福音のメッセージが世界中で喜びをもって受け入れられている今、わたしたちは皆、自分の影響の及ぼせる範囲、また自分がいる環境の中での開拓者です。」

大管長会第二顧問  
ディーター・F・ワークトドルフ管長  
「預言者の声を心に留める」  
『リアホナ』2008年7月号, 3

## すべての人を祝福する第一世代

「家族の中で最初に福音を受け入れた皆さんは第一世代となります。これは選ばれた世代であり、過去の世代も現在の世代も、そして未来の世代も皆さんを通して祝福を受けることになります。……

……教会では、教会初期の歴史に出てくる開拓者について読んだり話したりすることがよくあります。彼らは皆さんと同様、第一世代の教会員です。……

同じ第一世代の教会員として、皆さんは開拓者からの受け継ぎを享受することができます。信仰を持ち、周囲の人に仕え、家族を祝福し、正しい選択をしてください。皆さんは第一世代です。過去、現在、未来の世代に祝福を与える選ばれた世代です。」

七十人 ポール・B・バイパー長老  
「第一世代」『リアホナ』2006年11月号 11, 13

## わたしたちは皆、必要とされている

「わたしたちは皆、必要とされています。175年以上前に開拓者時代の聖徒たちが着手した業、それに続く各時代にそれぞれの世代の忠実な聖徒たちが成し遂げた業を完成しなければならぬからです。わたしたちは彼らが信じたように信じ、彼らが働いたように働き、彼らが奉仕したように奉仕する必要があります。そして、彼らが克服したように克服する必要があります。……

……主は手車に荷物を詰め込むようには求められませんが、信仰を強化するように求められます。大陸を歩いて横断するようには求められませんが、道路を歩いて渡り、隣人を訪問するように求められます。この世のすべての財産を神殿建設のために差し出すようには求められませんが、現代の生活に伴う様々なプレッシャーに負けることなく、わたしたちの持つ手段と時間を惜しみなく使って神殿を建設し続け、すでに建てられた神殿に定期的に参入するように求められます。殉教者として命を捨てるようには求められませんが、キリストの弟子として生きるように求められます。

兄弟姉妹、今はすばらしい時代であり、これまでの世代の末日聖徒の特質であった心からの献身という豊かな伝統を維持し続けられるかどうかは、わたしたちにかかっています。」

十二使徒定員会 M・ラッセル・バラード長老  
「神の真理は出で立ち」  
『リアホナ』2008年11月号, 83-84

# 逃れる道は あります



罪を犯すと、窮地に立たされます。  
逃れる道はただ一つ。悔い改めです。

# せいぶんから どのようなことを 学ぶことが できますか

すべての せいぶんの だいいちの もくてきは、わたしたちの <sup>こころ</sup>心を  
父なる かみと おん子イエス・キリストを しんじる しんこうで <sup>み</sup>みますことです。

「聖文の祝福」『リアホナ』2010年5月号, 33-35から



じゅうに  
十二しと  
ていいん会かいの  
D・トッド・  
クリストファーソン  
ちょうろうは、  
しんけんていいん会かい  
についての <sup>おも</sup>思いを  
つぎの ように  
はな <sup>はな</sup>話して  
います。



せいぶんは <sup>おお</sup>多くの こと  
を <sup>おも</sup>思い出させてくれます。  
いつも しゅに ついて、  
しゅや おん父ちちとの かんけ  
いについて <sup>おも</sup>思いおこさせ、  
ぜんせで <sup>し</sup>知っていたことを  
<sup>おも</sup>思い出させてくれます。

しんこうに ま  
つわる せいぶ  
んの <sup>はなし</sup>話は、わたした  
ち じしんの しんこ  
うを <sup>つよ</sup>強めるのに や  
く立ちます。

よげんしゃが <sup>かた</sup>語る ことば、すなわ  
ち しゅが せいぶんと よばれる  
ことばが、テレビ、ラジオ、インター  
ネット、えいせいほうそう、CD、  
DVD、しゅっぱんぶつを とおして  
あふれるほどに あたえられています。  
しゅが、この しゅくふくを あたえ  
ることによって、わたしたちが せ  
いぶんを いぜんの どの じだいと  
くらべても ひつようと していると  
<sup>かた</sup>語っておられることも たしかです。

せいぶんは、げんそく  
や どうとくてき か  
ちかんを わたしたち  
に <sup>おし</sup>教えてくれます。  
せいぶんには、しんの  
げんそくを とうとぶ  
ことによって しゅ  
くふくが もたらされ  
るようすが はっきりと えがかれてい  
ます。

# かがみ うつ すがた 鏡に映った姿

「わたしは神に信頼[します]。」(詩篇 56:4)

シーラ・キンドレッド

実話をもとに書かれました。

クローゼットに通学かばんをかけたとき、とびらにある姿見に映った自分の姿が見えました。わたしは立ち止まって、ほどけたポニーテール、しわくちゃなシャツ、たれ下がったくつ下を見ました。そのとき、わたしは初等協会の先生の言葉を思い出しました。「あなたは天のお父様の特別なむすめなのよ。あなたの将来のためにたくさんの祝福を用意してくださっているのよ。」

わたしは前にかがみ、将来の自分の姿が見えないかと鏡の中をのぞきこみました。12才や22才になったとき、わたしはどうなっているんだろう？きれいになっているのかしら？かしこくなっているのかしら？ 神殿で結婚するのかしら？かわいい子供はいるのかしら？これらはわたしの夢でしたが、それは神様がわたしのために用意してくださった祝福なのではうか？

「何を見ているの？」お母さんのやさしい声が聞こえました。

鏡には部屋の入り口に立つお母さんの姿が映っていました。

「わたしよ、鏡に映っているわたしを見ているだけなの」とわたしは言いました。

お母さんは部屋に入って来て、後ろから鏡をのぞきこみ、「その『あなた』はとても特別な人なのよ」と言いました。

「それ、初等協会の先生が言っていたことだわ。先生は天のお父様がわたしのためにたくさんの祝福を用意してくださっていると言っていたの。どんな祝福がわたしのために用意されている

のかしら？」

「お母さんの部屋に来て。見せたいものがあるの」とお母さんは言いました。

お母さんは寝室で小さな箱を開けて、銀の手鏡を取り出しました。

「きれいだわ」とわたしは裏にほってあるBの文字を指でなぞりながら言いました。

「これはわたしのおばあちゃんの鏡だったのよ」とお母さんは言いました。「この鏡をみがくとき、わたしはベアトリスおばあちゃんが鏡を見たときに見ていたものを想像するの。もしかしたら初め、おばあちゃんはあなたみたいに将来を夢見る女の子を見ていたのかもしれないわね。」

バプテスマを受ける前、三つ編みにした自分の長いかみを見たおばあちゃんの間からうかがえる幸せの光が思いうかぶわ。おばあちゃんは18才までバプテスマを受けられなかったって知っていた？」

わたしは首をふって、「ううん」と言いました。

「そしておじいちゃんと結婚した後、むすめが生まれたんだけど、その子は2日しか生きられなかったの。この鏡に映るおばあちゃんの泣きはらした目が思いうかぶわ。」

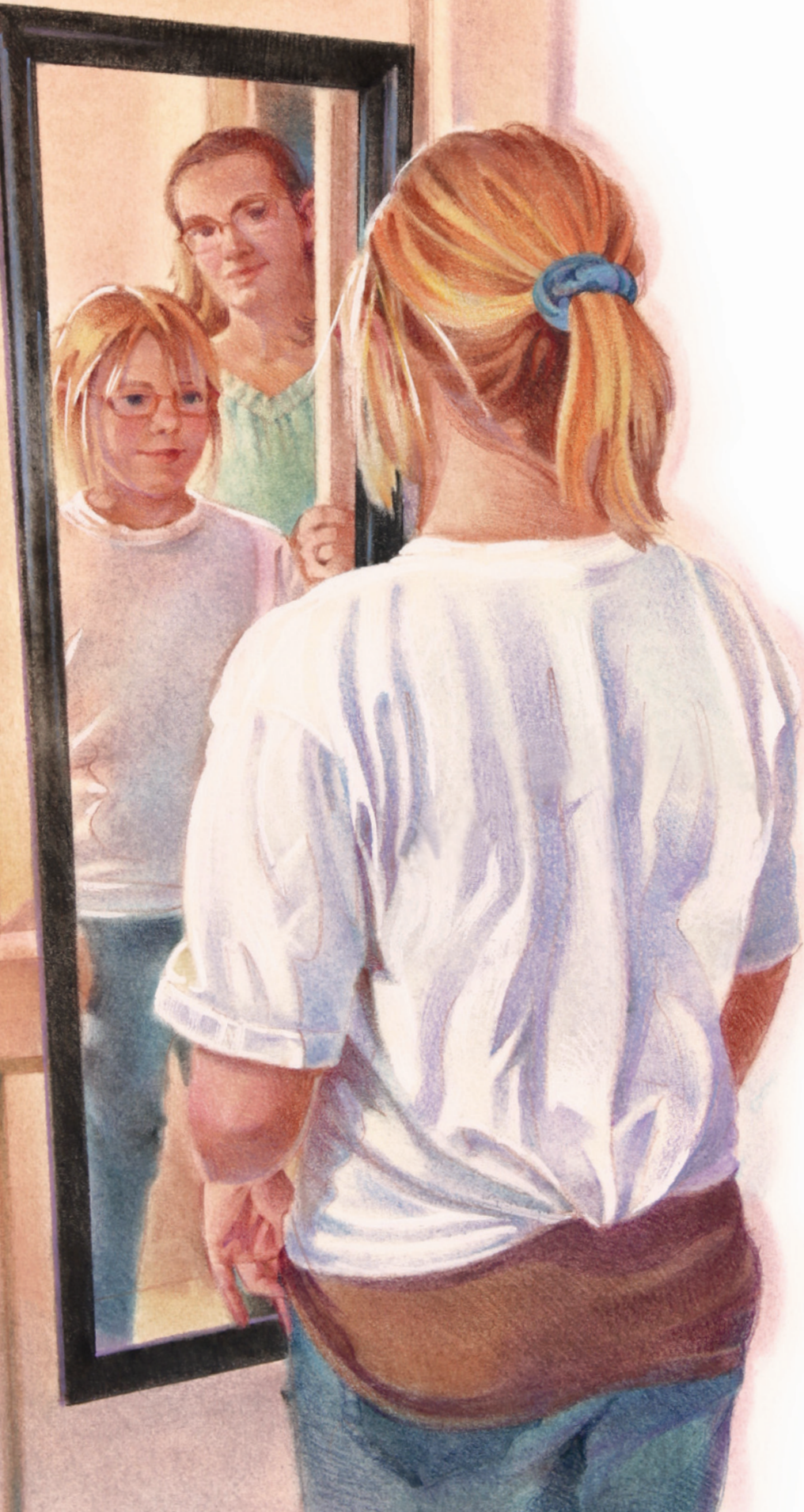
それから何年もたった後、おばあちゃんは神殿に行き、夫や3人の子供たちと結び固めをする準備をするときに、うれしそうにしている自分の姿を見ていたと思うわ。

年を重ね、扶助協会の集会に行く前に、帽子をかぶるためにこの鏡を使っていたかもしれないわね。



「先祖を探求してください。先人について、できるだけ多くの知識を得ることは大切です。先祖のことを知ると、自分についても何かしら発見があります。」

トーマス・S・モンソン大管長  
「変化の時代にあって変わらぬ真理」  
『リアホナ』2005年5月号, 21



そしてとうとうおじいちゃんに先立たれてしまい白髪になってしまったけれど、おばあちゃんは長年独りで生きぬいて、最後まで忠実だったのよ。おばあちゃんは勇敢な決意を自分の目の中に見ていたかもしれないわね。」

「天のお父様はひいおばあちゃんのことを祝福されていたの?」とわたしはたずねました。

「ええ、そうよ」とお母さんは言いました。

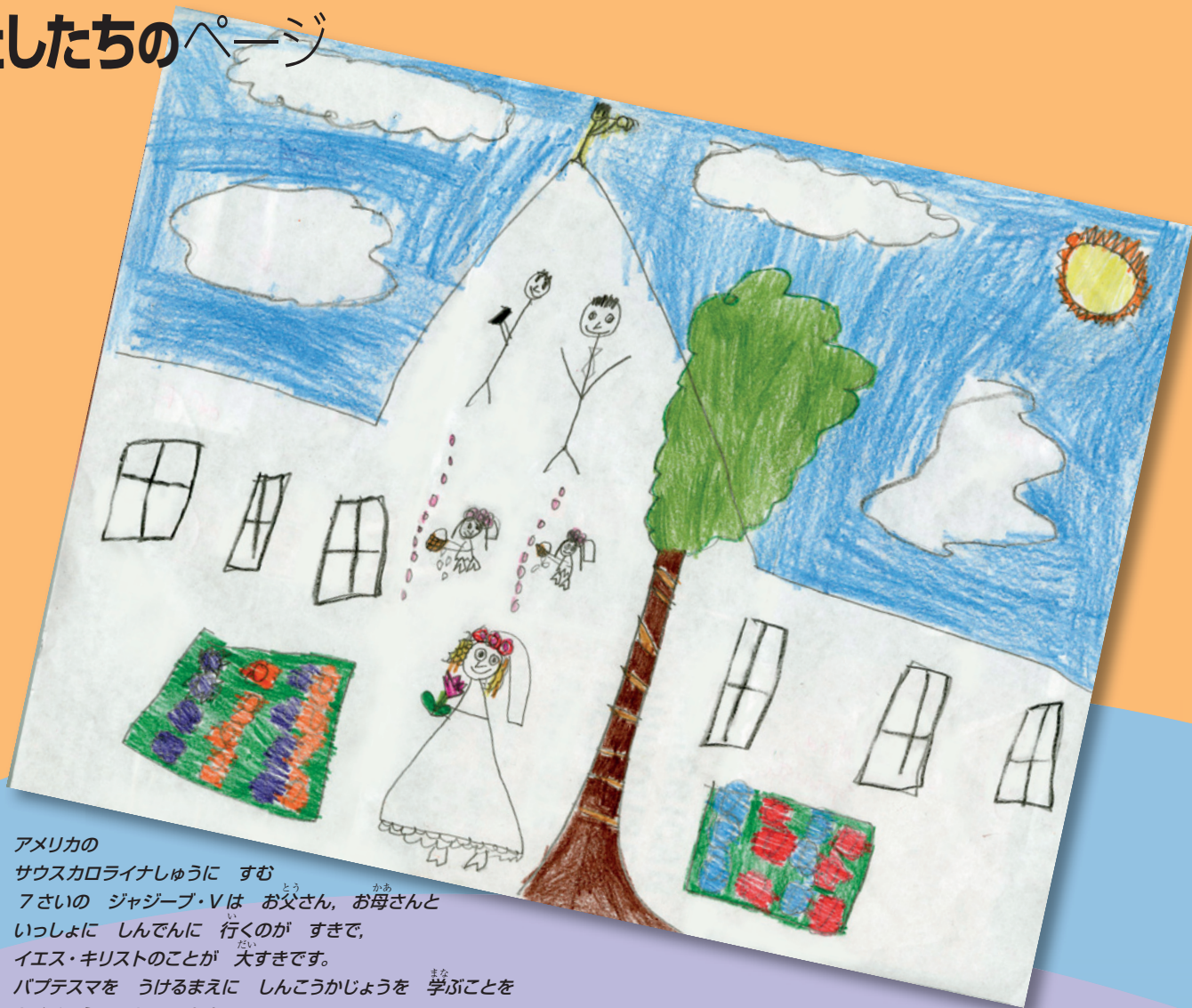
「ひいおばあちゃんは自分の人生に満足していたのかな?」

「そうよ。でも自分の思いどおりの人生ではなかったかもしれないわね。とてもつらい時期もあったの。それでもおばあちゃんは神様を信頼して、そういう経験が神様のようになる助けになったのよ。」

「未来を知る必要はあまりないのかもしれないわね。」わたしは銀の鏡をそっと箱にしまいながら言いました。「わたしはただ天のお父様を信頼して従うわ。」

「神様はきっとあなたのためにすばらしい人生を用意してくださっているわ」とお母さんは言いました。「そして神様に従うなら、終わりの日に、あなたが鏡の中に見る顔は神様の姿を映し出すのよ。それはほんとうに夢がかなう瞬間ね。」■

# わたしたちのページ



アメリカの  
サウスカロライナ州に すむ  
7さいの ジャジブ・Vは お父さん、お母さんと  
いっしょに しんでんに 行くのが すきで、  
イエス・キリストのことが 大好きです。  
バプテスマを うけるまえに しんこうかじょうを 学ぶことを  
もくひょうに しています。

## みたまを感じました

**あ**る晩、いつものように寝る前に、ベッドのそばにひざまずいてのりました。でも、その晩おいのりした後で、今までにないほどの幸せを感じました。その晩に聖霊を感じたことが分かりました。

リサ・E, 12才 (ドイツ)



コスタリカに すむ 8才の  
ダニエラ・Mは かていの夕べが  
すきで 自分のかぞく  
と 分け合うのが すきです。  
弟の ロドルフォと あそぶのが  
すきで、フクシアという 明るい  
赤むらさきの 色が すき  
です。



6さいの ロドルフォ・Mは  
イエス・キリストが おうまれに  
なったことについて かいてある  
せいくを よむのが すきです。  
すきな いろは あおです。じ  
ぶんのことを たいせつに して  
くれ、あいしてくれる おとうさん  
と おかあさんのことが だい  
いすきです。



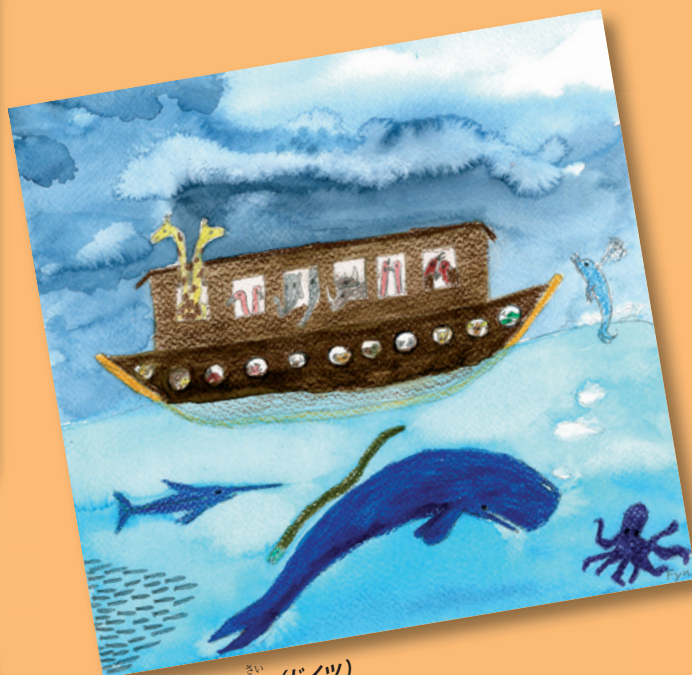


よい きもちを かんじる  
ことが できます

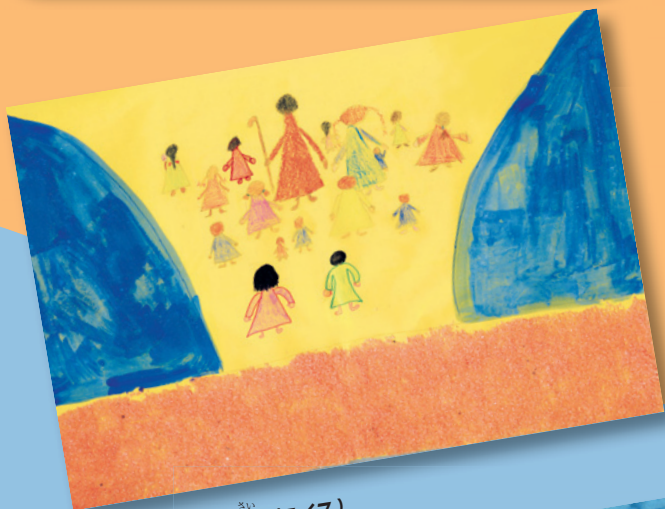


**ま**ちがった ことを した  
とき、ぼくは ごめんな  
さいと いって もっと よい  
ことを しよう と おもいま  
す。ただ しい ことを すると  
よい きもちが する ように  
せいいい が たすけて くだ  
さいます。いつも じぶんの  
なかに その よい きもちを  
かんじたいです。モルモン  
しょの なかで むすこアルマ  
が わるい ことを したとき、  
アルマは くいあらためを  
して だしい ことを しま  
した。アルマは よい もはんに  
なりました。

ジャレド・Y, 5さい (にしマレーシア)



フィン・S, 10才 (ドイツ)



バレリー・R, 11才 (スイス)



ファン・G, 6さい (エクアドル)

「**わ**たしたちの ページ」に <sup>え</sup>絵  
や <sup>し</sup>しゃしん、<sup>けい</sup>けいけん  
だんや <sup>あ</sup>あかしを <sup>お</sup>おくりたい人  
は、<sup>けん</sup>けんめいの <sup>と</sup>ところに「Our Page」  
(わたしたちの ページ)と <sup>か</sup>書いて、  
<sup>でん</sup>電子メールで <sup>お</sup>おくってください。  
<sup>お</sup>おくり <sup>さ</sup>きは [liahona@ldschurch.org](mailto:liahona@ldschurch.org)  
です。

応募の際には、必ず子供の氏名、性別、年齢（3歳から12歳に限る）、それに親の名前、ステーク/地方部、ワード/支部名を明記し、親の許可書（電子メールでも可）を添えてください。お送りいただいた原稿は、紙面の都合上、あるいは明瞭な表現にするために、編集されることがあります。

今月のテーマについて もっと学ぶために  
このレッスンと かつどうを つかうと いいでしょう。

# わたしの 体は かみの みやです

「あなたがたは かみの みやで あって、  
かみの みたまが 自分の うちに  
やどっていることを 知らないのか。  
……かみの みやは せいなるものであり、  
そして、あなたがたは  
その みや なのだ……。」  
(1コリント3:16-17)



## ビッキー・F・マツモリ

**目**を とじて しんでんを  
思い うかべて みてく  
ださい。どんな 色を してい  
ますか。どれくらいの おおきさ ですか。  
まどは ありますか。とうは ありますか。  
とうは いくつ ありますか。

まつじつせいとイエス・キリスト教会  
の しんでんは それぞれ ちがって  
います。ユタしゅう ソルトレークしん  
でんは かべが はい色の かこう岩  
で できていて、6つの とうが あり  
ます。それとは ちがって、カナダの  
アルバータしゅう カードストンしんでん  
は、石で できた かべが ありますが、  
とうは ありません。しんでんの  
見た目は それぞれ ちがっていますが、  
どれも うつくしく、同じ もくて  
きの ために たてられています。し  
んでんは 天の お父さまの ところ  
へ もどるために ひつような とくべ

つな ぎしきが おこな われる ところ  
なのです。

みなさんは しんでんに にています。  
みなさんは それぞれ ほかの 人と  
ちがっていますが、みなさんも かみさ  
まの みたま、つまり せいれいの  
家なのです。しとパウロは つぎのように  
言いました。「あなたがたは かみの  
みやで あって、かみの みたまが  
自分の うちに やどっていることを  
知らないのか。……かみの みやは  
せいなるものであり、そして、あな  
たがたは その みや なのだ……。」  
(1コリント3:16-17) みなさんの 体  
は みなさんの れいの しんでんなの  
です。

みなさんは しんでんを 大切に

するように、自分の 体も 大切に  
しなければなりません。ちえのこことば  
(教義と聖約89しょうを見ましょう)  
にしたがい、ひかえめな ふくそうを  
し、体を きよく たもつことによ  
って そうすることが できます。  
また、「天の お父さまに とって  
よろこばしい」ものだけ(『わたしの  
福音の標準』を見ましょう)を 読ん  
だり、聞いたり、見たりすることに  
よって 心と 思いを きよく たも  
ちましょう。

思いと 体が きよければ、大きな  
しゆくふくを うけることが できます。

## かつどう

めいろを 通りぬけましょう。ひょう  
しきについた とき、自分の 体を  
かみさまの しんでんの ように 大  
切に することを しめしている 絵  
か どうかで「はい」か「いいえ」を  
えらんでください。正しい 道を え  
らぶと しんでんに たどりつくことが  
できます。

自分に とって よいもの の 絵を  
ほかに 4つ かいてみましょう。かいた  
絵を 切りとり、めいろの 中の よい  
ことの 絵の 上においてみましょう。







# 子供たちを 祝福される イエス様

ダイアン・L・マンガム



## ヤイロ

ヤイロはカペナウムで重要な地位の人でした。ヤイロは、地域に住むすべてのユダヤ人が礼拝のために集まって来る会堂を治めていたのです。

ヤイロとその妻は、むすめのベッドのそばにすわって心配していました。時間がたつにつれて病気のむすめの具合はますます悪くなり、死んでしまうのではないかと二人はおそれていたのです。でもまだたった一つだけむすめを救う方法があることを、二人は知っていました。

ヤイロはカペナウムの町の通りに飛び出して、ナザレ人のイエス様をさがしました。イエス様が人々をいやされたことを、ヤイロは知っていたのです。家に来て、むすめを治して下さるかもしれません。

イエス様が船を降りられたはまへの近くには、大勢の人が集まっていました。ヤイロはその人々の間をかき分けてイエス様のそばまで行きました。そしてその足もとにひざまずき、むすめが病気で死にかけているとイエス様にうったえました。

「どうぞ、その子が治って助かりますように、おいでになって、手を置いてやってください」とヤイロは必死でイエス様にお願ひしました。

イエス様はその願ひを聞き入れてくださいました。そして大勢の人々がその後について行きました。

するとその一行のもとに一人の使いが大あわ

てでやって来て、むすめがすでになくなったことをヤイロに告げました。もうイエス様がおいでになってもむすめをたずけることはできそうにありません。ところがイエス様はヤイロに、「おそれることはない。ただ信じなさい」とおっしゃったのです。

一行がヤイロの家に着くと、大声で泣く声やさけぶ声がありました。家の中で大勢の人が悲しみのあまり泣きさげんでいたのです。

家の中に入って行かれたイエス様は、人々に泣くのをやめるように言われました。少女はねむっているだけで、なくなってはいないとおっしゃるのです。それを聞いた人の中には、イエス様を笑う人もいました。少女がすでに死んでいることをかれらは知っていたからです。



なくなった人をとむらう方法

**イ**エス様が地上におられたころ、人がなくなると、家族はお金で人をやとって、家に来てもらい、大声で泣きさげんだり、笛で悲しい曲を演奏してもらおうのが習わしになっていました。そして死者は、なくなつてから24時間以内にほうむられました。

するとイエス様は、さわがしい人たちをみな外に出してから、ヤイロとその妻、それに弟子のペテロ、ヤコブ、ヨハネだけを連れて、少女のいる部屋に入って行かれました。

イエス様は少女の手を取り、「少女よ、さあ、起きなさい」と言われました。

すると少女が立ち上がったではありませんか。それを見た両親は、非常におどろきながらも、たいそう喜びました。むすめが生き返ったのです。

ほかにも、イエス様が子供たちをいやして祝福された話があります。ある日、ペレアというところでたくさんの人々がイエス様を囲んで、その教えに耳をかたむけていました。中には、イエス様にお会いして祝福していただこうと、子

供を連れて来ている人たちもいました。

イエス様の弟子たちは、子供たちを見て、その場を立ち去らせようと思いました。イエス様は大勢の大人たちを相手に忙しくしておられたので、子供たちの相手をする時間がないと思ったのです。ところがイエス様はその弟子たちに「幼な子らをわたしの所に来るままにしておきなさい。止めてはならない。神の国はこのような者の国である」と言われました。

それからイエス様は、一人一人の子供をそのうでにだいて、手をその頭に置き祝福されました。そして大人たちに、人はみな幼子のようにけんそんでなければならぬと教えられたのです。

マルコ5:21-24, 35-43; 10:13-16から。



# ふくいんを まっている ひと 人を さがしましょう

**せ**んきょうしは、いのったり、せいぶんを まなんだり、あかしを わかち合ったりすることで、じゅうじゆんさを しめします。また、しゆのたすけを うけるに ふさわしい ひと 人になれます。右がわの かぎとなる え絵を ヒントに ひだり左がわに ならんだ え絵を じゆんに たどり、ふくいんを まな学びたいと おもっている かぞくを みせんきょうしが みつけられるように たすけてあげましょう。たとえば、せんきょうしが おいのりしている え絵であれば、右がわの ヒントとなる え絵に したがって 右に ひとつ すすみます。■

スタート



ゴール

右に ひとつ すすむ

左に ひとつ すすむ

下に ひとつ すすむ



すばらしい考え



「わたしたちが……  
 それぞれの地域社会において  
 善い隣人となれますように。  
 同じ信仰の者だけでなく、  
 信仰を異にする者にも  
 手を差し伸べられますように。」

トーマス・S・モンソン大管長  
 2011年4月の総大会における説教から

絵マリン・ルース



# たった 1まいの コインだけど

チャド・E・ファレス

じつわを もとに かかれました。

「かんしゃの しるし

じゅうぶんのいちを ささげましょう」

(「じゅうぶんのいちを しゆに」

『こどものかしゅう』150)

1. ダニエルは たんすの うえの 1まいの コインを じっと みつめて いました。もう なん ぶんかんも その コインを ずっと みつめて います。とつても すくない きが します。

ダニエル、きょうかいに いく じゅんびは できたかな？

はい、おとうさん。すぐ そっちに いくよ。

2. ダニエルは その コインを ポケットに おしこむと、いそいで かぞくの ところには して きました。



3. かぞくと きょうかいに ついた ダニエルは、ビショップの へやの まえに あった じゅうぶんのいちを おさめるための かみと ふうとうを てに とりました。

おとうさん、ぼくの かわりに この かみに かいてくれない？

ああ、もちろんさ。

4. きょうは じゅうぶんのいち として いくら おさめるのかな。

ほんの ちょっと。これだけ。

ダニエル、これが きみの もらった おかねの じゅうぶんのいち かい？

うん、そうだよ。

それなら、これで かんべきだよ。





5. ダニエルは ふうとうの はしを  
とじて、じゅうぶんのいちを ビショッ  
プに わたしました。すると、ビ  
ショップが しっかりと あくしゅ  
を してくれま  
した。



ふうとうの なかに コインが ひとつしか  
は いていないことが わかっても ビショップ  
は あくしゅを してくれるかなと ダニエルは  
しんばいに なりました。



6. ダニエルは えらいね。  
じゅうぶんのいちを はらうのは  
とても りっぱなこと なんだよ。

わかっているよ。  
でも たったの コイン  
1まいだけ なんだ。



7.

コイン 1まいでも とっても やくに たつんだよ。  
モルモンしょの 1ページを いんざつするのに  
つかわれることも あるし、しんでんを たてるときに  
つかわれる いしの ひとつを かうための いちぶとして  
つかわれる かもしれないよ。

8. じゅうぶんのいちが その  
ように つかわれるなんて、ダ  
ニエルは それまで かんがえ  
たことが ありませんでした。ダ  
ニエルは、じぶんの おさめる  
じゅうぶんのいちが どのよう  
に ひとを たすけるために  
つかわれるのか いろいろ  
かんがえて みました。

おとうさん その とおりかも しれないね。  
コイン 1まいでも じゅうぶんのいちを はらえて  
ほく よかった。



# じゅうぶんのいちはどうのようにつかわれるのでしょうか

じゅうぶんのいち、でんどうかつどうや、しんでん きょうかいどうの けんせつ、  
せいてんを いんさつするためや、そのほか たくさんの ことにつかわれています。

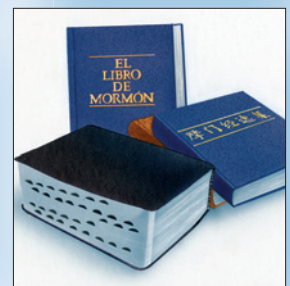
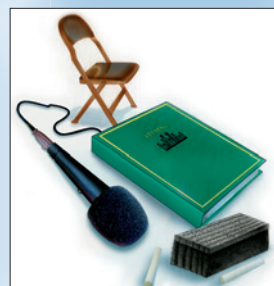
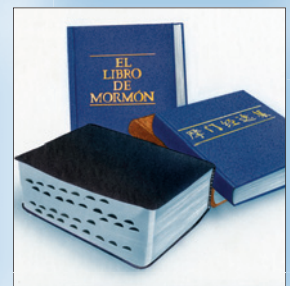
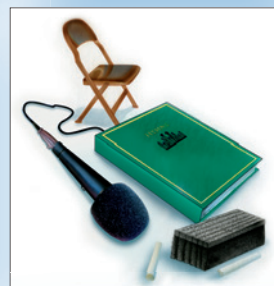
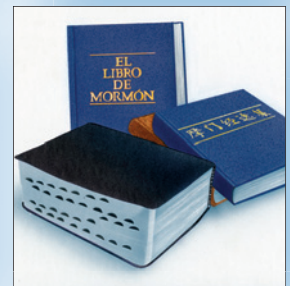
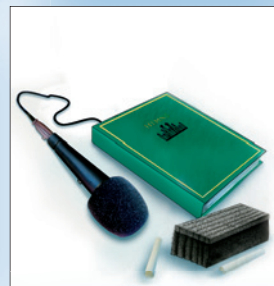
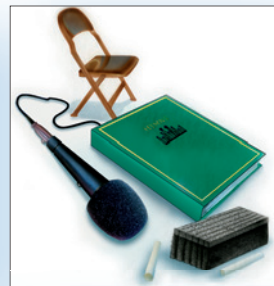
したに、じゅうぶんのいちの つかいかたを しょうかいした えが あります。  
それぞれの グループのえの なかで ほかと ちがう えに まるをつけましょう。

でんどうかつどう

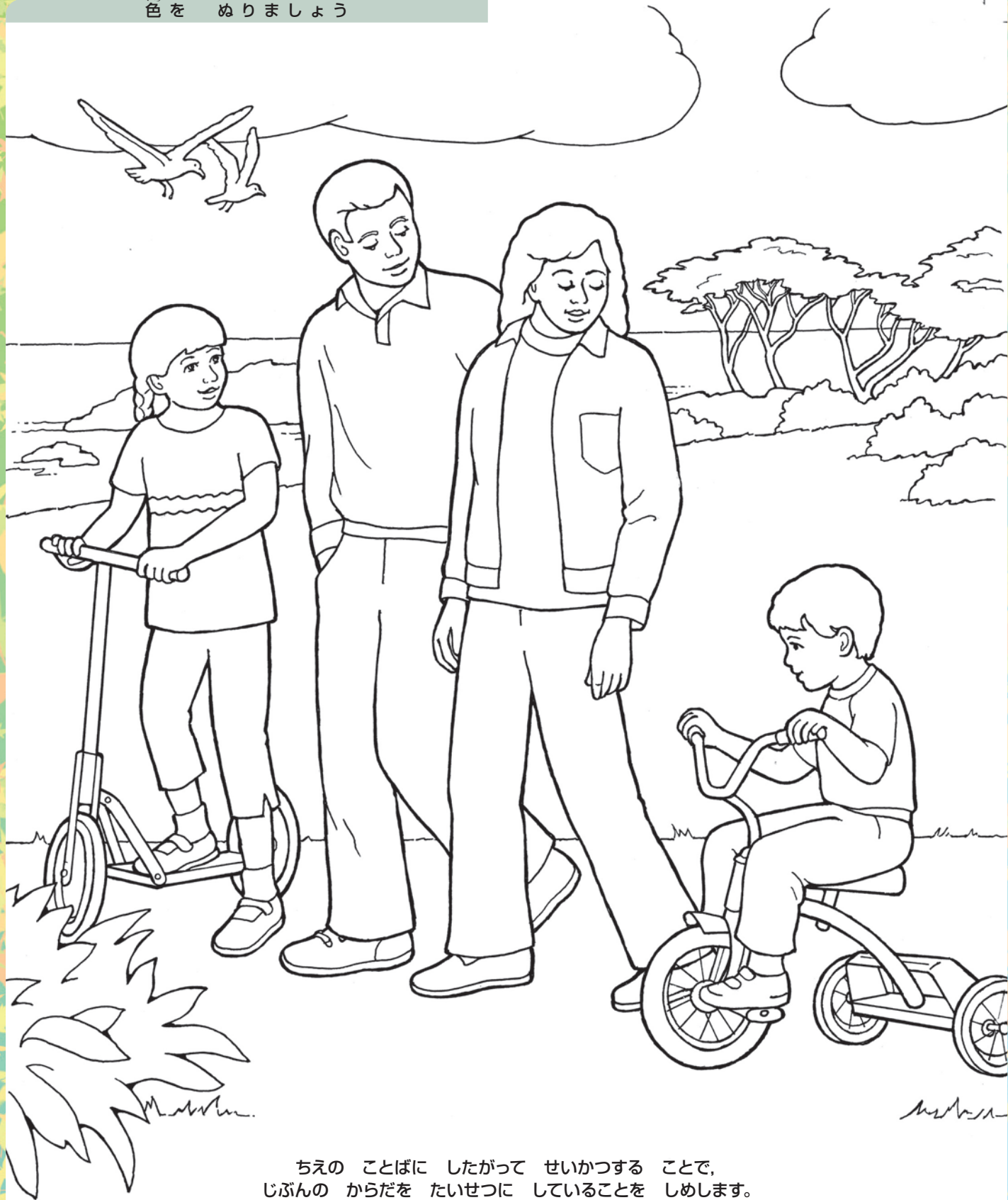
しんでん

きょうかいどう

せいてん



左—絵 ジョー・フローレス



ちえの ことばに したがって せいかつする ことで、  
じぶんの からだを たいせつに していることを しめします。

「あなたがたは かみの みやで あって、かみの みたまが じぶんの うちに やどっていることを しらないのか。  
……かみの みやは せいなるもの であり、そして、あなたがたは その みや なのだ……。」

(1コリント3:16-17)

# 教会のニュース

## 『リアホナ』および 『エンサイン』(Ensign) 10月号はモルモン書特集

**教** 会機関誌は定期的の一つの重要なテーマに絞って特集号を発行する。今年度は『リアホナ』と『エンサイン』(Ensign) 10月号でモルモン書を集める。

特集号では3つの重要な質問を重点的に扱う。モルモン書とは何か。なぜわたしたちにはモルモン書があるのか。わたしにとってモルモン書はどのようなものなのか。

その特集号ではモルモン書の歴史、モルモン書にかかわる会員個人の経験談、聖典学習における提案、その応用の仕方を扱っている。過去の歴代大管長をはじめ、15人の生ける預言者および使徒によるモルモン書への証<sup>あかし</sup>と考察が随所に組み込まれている。

「教会を導く人たちの証には力があります。彼らの証はわたしたちの宗教のなめ石であるモルモン書のうえに築かれています。会員たちにも証を感じてほしいと切に願っています」と『リアホナ』編集主幹補佐のジェニファー・グリーンウッドは語る。

会員たちはその特集号を二つの方法で用いるように勧められていると七十人で教科課程部管理ディレクターを務めるポール・B・パイパー長老は語る。

「第1に、会員と宣教師には個人の学習およびモルモン書の証を強めるためにその特集号を繰り返し読み返すことをお勧めします。第2に、その特集号をあまり教会に活発ではない会員や教会員ではない

人と分かち合うことをお勧めします」と彼は語る。

「この特集号が足掛かりとなって、人々が実際にモルモン書を開き、そこに書かれていることに従っ

て生活するようになることを望んでいます。モルモン書について語り、その書に関する事柄を読み、学ぶことは素晴らしいことですが、人々を改宗に導き、神に近づけるのはモルモン書そのものです」とグリーンウッド姉妹は語る。

モルモン書は時代や苦難や証の試しにも堪えてイエス・キリストの福音の中心になっている。

「この特集号は、家族や個人がモルモン書の教えを理解し、実践し他の人々と分かち合おうとするときにその人々を鼓舞してくれるように希望して準備されてきました」とパイパー長老は語る。

10月号は42の言語で入手することができる。全会員がその内容に精通するように勧められている。さらに39の言語ではその特集号からの抜

粋で大管長会メッセージと家庭訪問メッセージが掲載される。また完全版の特集号はオンラインで『リアホナ』と『エンサイン』(Ensign)のウェブページにアクセスし、多くの言語で閲覧することができる。

定期購読、プレゼント、モルモン書特集号の追加を希望する会員は最寄りの配送センターあるいはstore.lds.org(英語)で購入することができる。■



『リアホナ』および  
『エンサイン』  
(Ensign)の  
10月号では  
モルモン書が  
特集される。

# 新伝道部会長が着任

**教** 会は今年初めに新たな127人の伝道部会長の名前を発表した。その多くは今年の7月、3年間の務めを開始した。

## 伝道部 新伝道部会長

アラソカ州アンカレッジ伝道部 N・ワレン・クラーク  
 アルバニア・ティラナ伝道部 アンドリュー・M・フォード  
 アルペン・ドイツ語圏伝道部 リチャード・L・マイルズ  
 アルゼンチン・ブエノスアイレス西伝道部 ダグラス・B・カーター  
 アルゼンチン・メンドーサ伝道部 セルジオ・E・アピラ  
 アルゼンチン・レシステンシア伝道部 レイモンド・S・ヘイマン  
 アルゼンチン・ロサリオ伝道部 ヒューゴ・L・ジュリアーニ  
 アルゼンチン・サルタ伝道部 フアン・J・レプリノ  
 アリゾナ州フェニックス伝道部 R・スコット・テラー  
 アリゾナ州ツーソン伝道部 ロジャー・E・キルバック  
 アーカンソー州リトルロック伝道部 ダニエル・ベイ・ギボンズ  
 バルト伝道部 ジェフリー・G・ポズウェル  
 ベナン・コトヌー伝道部 ロバート・F・ウィード  
 ボリビア・コチャバンバ伝道部 ダン・L・ダイヤー  
 ブラジル・ブラジリア伝道部 ヘルシオ・L・ガートナー  
 ブラジル・フロリアノポリス伝道部 J・ジョエル・フェルナンデス  
 ブラジル・フォルタレザ伝道部 フランシスコ・A・ソーザ  
 ブラジル・マセオ伝道部 マウリシオ・G・ゴンザガ  
 ブラジル・マナウス伝道部 H・モロニ・クライン  
 ブラジル・レシフェ伝道部 ルーベンス・C・ラエウス  
 ブラジル・リオデジャネイロ伝道部 ジェラルド・リマ  
 ブラジル・サルバドール伝道部 ジェームズ・W・ハート  
 ブラジル・サンパウロ・インテルラゴス伝道部  
 R・パチエコ・ピンホ  
 ブラジル・サンパウロ北伝道部 マーカス・H・マーティンズ  
 ブラジル・サンパウロ南伝道部 ジョン・S・タナー  
 ブラジル・ビトリア伝道部 J・アラウージョ・ベゼラ  
 カリフォルニア州アナハイム伝道部  
 ブラッドフォード・C・ボーウェン  
 カリフォルニア州アルカディア伝道部 ホルヘ・T・ベセラ  
 カリフォルニア州フレズノ伝道部 ラリー・ゲルウィックス  
 カリフォルニア州リバーサイド伝道部 ポール・F・スマート  
 カリフォルニア州ローズビル伝道部 ジョン・G・ウェストン  
 カリフォルニア州サクラメント伝道部 H・ベンソン・ルイス  
 カリフォルニア州サンディエゴ伝道部 ポール・N・クレイトン  
 カリフォルニア州サンホセ伝道部 W・リンカーン・ワトキンス  
 カリフォルニア州ベンチュラ伝道部 フェルナンド・R・カストロ  
 カナダ・バンクーバー伝道部 カール・M・テイルマン  
 カーボベルデ・ブラリア伝道部 ロベルト・F・オリベイラ  
 チリ・コンセプション南伝道部  
 オズワルド・マルチネス・カレニョ  
 チリ・オソルノ伝道部 ジョン・E・ラップリー  
 チリ・サンティアゴ北伝道部 フレッド・D・エシグ  
 コロンビア・カリ伝道部 ジョナサン・M・プリンス

コロラド州コロラドスプリングス伝道部  
 J・パトリック・アンダーソン  
 コロラド州デンバー北伝道部 ジェリー・M・トゥームズ  
 コートジボワール・アビジャン伝道部 Z・ドミニク・デカイエ  
 コンゴ民主共和国キンシャサ伝道部 プレント・L・ジェムソン  
 ドミニカ共和国サントドミンゴ東伝道部  
 ヘリベルト・ヘルナンデス  
 ドミニカ共和国サントドミンゴ西伝道部  
 ラウル・ロドリゲス・モレル  
 エクアドル・グアヤキル北伝道部 リザルド・H・アマヤ  
 エクアドル・キト伝道部 ブルース・E・гент  
 エルサルバドル・サンサルバドル伝道部 デビッド・L・グレーザー  
 エルサルバドル・サンタアナ/ペレゼ伝道部 I・ポロスキ・コルドン  
 イングランド・マンチェスター伝道部 ロバート・L・プレストン  
 フィジー・スバ伝道部 ケネス・D・クリングラー  
 フィンランド・ヘルシンキ伝道部 ダグラス・M・ローリングス  
 フロリダ州フォートローダーデール伝道部  
 ドナルド・E・アンダーソン  
 フランス・パリ伝道部 フランク・ポズナンスキー  
 ジョージア州・アトランタ北伝道部 マーク・A・ウォルフアート  
 ドイツ・フランクフルト伝道部 リーハイ・K・シュワルツ  
 ガーナ・アクラ伝道部 ダニエル・K・ジュッド  
 ガーナ・ケープコースト伝道部 ジェフリー・L・シュルツ  
 グアテマラ・グアテマラシティ中央伝道部  
 M・ジョセフ・ブロー  
 グアテマラ・グアテマラシティ北伝道部  
 エドワード・D・ワッツ  
 グアテマラ・グアテマラシティ南伝道部 ラリー・ステイ  
 グアテマラ・ケツアルテンango伝道部 ルーイス・パウティスタ  
 ホンジュラス・テグシガルバ伝道部 カロス・A・ヘルナンデス  
 日本神戸伝道部 リチャード・G・ジンケ  
 日本札幌伝道部 エリック・C・エバンズ  
 日本仙台伝道部 ゲーリー・D・ラスムッセン  
 ケンタッキー州レイビル伝道部 W・リチャーズ・ウッドベリー  
 韓国釜山伝道部 リン・A・ギルバート  
 ルイジアナ州バトンルージュ伝道部 ジム・M・ウォール  
 メキシコ・メキシコシティ北伝道部 J・ダナ・コール  
 メキシコ・メキシコシティ南東伝道部  
 レーモンド・モラレス・パレラ  
 メキシコ・オアハカ伝道部 エンリケ・レーバ・ジメネス  
 メキシコ・プエブラ伝道部 ロバート・C・リーブス  
 メキシコ・ティファナ伝道部 アルマンド・カルメオン・リベラ  
 メキシコ・トレオン伝道部  
 デビッド・フロレス・ピラセニョール  
 メキシコ・トゥストラグティエレス伝道部  
 フアン・G・カルデナス・タマヨ  
 メキシコ・ベラクルス伝道部 カロス・W・トレビーニョ  
 ミシガン州ランシング伝道部 スティーブン・H・ヘス  
 ミクロネシア・グアム伝道部 スティーブン・F・メチャム  
 ミネソタ州ミネアポリス伝道部 ジョーダン・W・クレメンツ

ミズーリ州インディペンデンス伝道部 ドナルド・J・キーズ  
 モンゴル・ウランバートル伝道部 ジェイ・D・クラーク \*  
 ネバダ州ラスベガス伝道部 マイケル・A・ナイダー  
 ニュージャージー州モリスタウン伝道部  
 ジョン・M・ジェブソン  
 ニューゼaland・オークランド伝道部  
 ポール・N・レキアス  
 ニューゼaland・ウェリントン伝道部  
 マイク・L・ケゼリアン  
 ナイジェリア・ラゴス伝道部 エドワード・K・カーカリ  
 ナイジェリア・ポートハーコート伝道部  
 フィリップ・K・クサクサバ  
 オハイオ州コロバス伝道部 ロバート・T・ニールセン  
 オレゴン州ユージーン伝道部 マーク・A・ヤング  
 オレゴン州ポートランド伝道部 C・ジェフリー・モービー  
 ペンシルベニア州ピッツバーグ伝道部  
 クリントン・D・トファム  
 ペルー・チクラヨ伝道部 エドワード・C・リッソ  
 ペルー・リマ東伝道部 ネルソン・アルティラ・バスケス  
 フィリピン・アンジェラス伝道部 デビッド・C・マルティノ  
 フィリピン・セブ伝道部 エバン・A・シュミッツ  
 フィリピン・ダバオ伝道部 フェルディナンド・パンガン  
 フィリピン・マニラ伝道部 ライル・J・スタッキ  
 フィリピン・オロンガポ伝道部 ロベルト・B・クエリド  
 フィリピン・ケソンシティ北伝道部 デニス・R・スペリー  
 フィリピン・サンバロ伝道部 ジョージ・E・ピーターソン  
 フィリピン・タクロバン伝道部 ホセ・V・アンダヤ  
 ルーマニア・ブカレスト伝道部 ネット・C・ヒル  
 ロシア・ノボシビルスク伝道部 スティーブン・M・ピーターセン  
 ロシア・サンクトペテルブルク伝道部 ジョン・ピースリー  
 ロシア・エカテリンブルク伝道部 E・ケント・ラスト  
 サモア・アピア伝道部 ジョニー・L・レオタ  
 スロベニア・クロアチア伝道部 エドワード・B・ロー  
 南アフリカ・ケープタウン伝道部 マーク・I・ウッド  
 南アフリカ・ヨハネスブルグ伝道部 S・クレグ・オマー  
 サウスカロライナ州コロンビア伝道部 モンテ・ホルム  
 スウェーデン・ストックホルム伝道部  
 グレゴリー・J・ニューウェル  
 タヒチ・パペーテ伝道部 ベンジャミン・T・シンジョウクス  
 テネシー州ノックスビル伝道部 リチャード・A・イリオン  
 テネシー州ナッシュビル伝道部 ウィリアム・L・マッキー  
 テキサス州ダラス伝道部 デビン・G・デュラント  
 テキサス州ヒューストン伝道部 ジョン・C・ピングリー  
 テキサス州ヒューストン東伝道部 トーマス・J・クロフォード  
 テキサス州ロックフォード伝道部 アーノルド・R・オーガスティン  
 ウクライナ・ドネツク伝道部 ウラジミール・キャンペロ  
 ウクライナ・キエフ伝道部 ヨルグ・クレビンガット  
 ベネズエラ・カラカス伝道部 ビアニー・R・ピラミザール  
 ワシントン州タコマ伝道部 ダグラス・W・ウィーパー  
 ウェストバージニア州チャールストン伝道部  
 ブルース・G・ピット  
 ザンビア・ルサカ伝道部 ミケール・R・パドウィッチ ■  
 \* 2010年12月着任

# 新しい 地域会長会の 割り当て

**大** 管長会は、地域会長会の割り当ての変更を発表した。この変更は2011年8月1日から実施される。この変更により、タッド・R・カリスター長老が七十人会長会に召された。地域会長会はすべて七十人第一定員会または第二定員会に属している。■

## 七十人会長会



全地域を支援  
ロナルド・A・  
ラスバンド



1. ユタ北地域  
2. ユタ・  
ソルトレーク・  
シティー地域  
3. ユタ南地域  
スティープン・E・  
スノー



4. 北アメリカ  
南東地域  
ウォルター・F・  
ゴンザレス



5. 北アメリカ  
北西地域  
6. 北アメリカ  
西地域  
L・ホイットニー・  
クレイトン



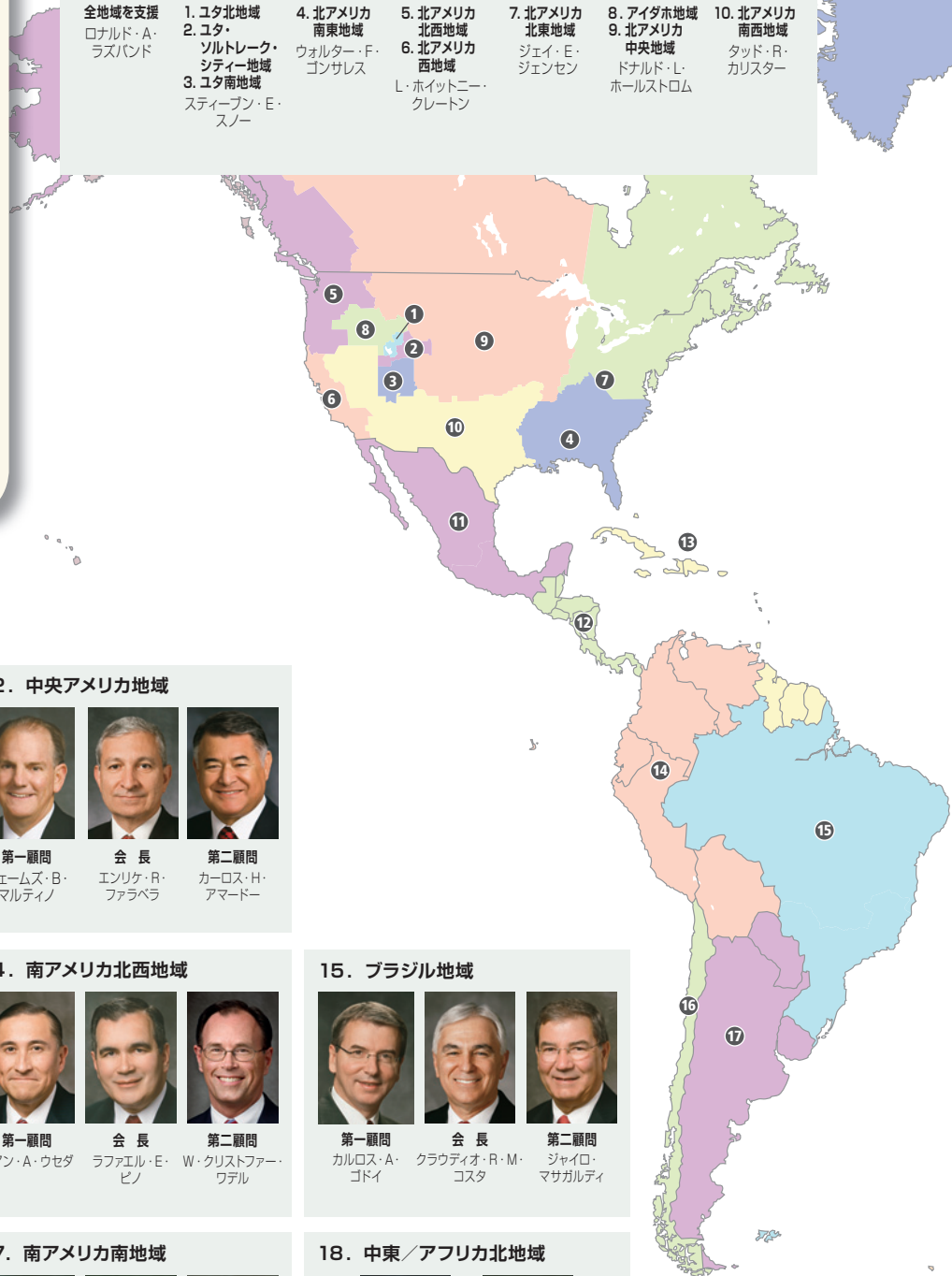
7. 北アメリカ  
北東地域  
ジェイ・E・  
ジェンセン



8. アイダホ地域  
9. 北アメリカ  
中央地域  
ドナルド・L・  
ホルストロム



10. 北アメリカ  
南西地域  
タッド・R・  
カリスター

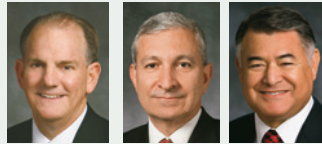


## 11. メキシコ地域



第一顧問  
ベンハミン・  
デ・オヨス  
会長  
ダニエル・L・  
ジョンソン  
第二顧問  
オクタビオ・  
テノリオ

## 12. 中央アメリカ地域



第一顧問  
ジェームズ・B・  
マルティノ  
会長  
エンリケ・R・  
ファラベラ  
第二顧問  
カーロス・H・  
アマドール

## 13. カリブ海地域



第一顧問  
ウィルフォード・  
W・アンダーセン  
会長  
フランシス・J・  
ピーナレス  
第二顧問  
J・デビン・  
コーニッシュ

## 14. 南アメリカ北西地域



第一顧問  
フアン・A・ウセダ  
会長  
ラファエル・E・  
ピノ  
第二顧問  
W・クリストファー・  
ワデル

## 15. ブラジル地域



第一顧問  
カルロス・A・  
ゴドイ  
会長  
クラウディオ・R・M・  
コスタ  
第二顧問  
ジャイロ・  
マサガルティ

## 16. チリ地域



第一顧問  
ホルヘ・F・  
ゼバロス  
会長  
ローレンス・E・  
コープリッジ  
第二顧問  
ケント・F・  
リチャーズ

## 17. 南アメリカ南地域



第一顧問  
マルコス・A・  
アイドカイティス  
会長  
マービン・B・  
アーノルド  
第二顧問  
ブラッドリー・D・  
フォスター

## 18. 中東／アフリカ北地域



本部の管理下  
ブルース・D・  
ポーター  
ボブ・B・  
パイパー

### 19. ヨーロッパ地域



第一顧問 シェラルド・コセー  
 会長 エリック・W・コピシュカ  
 第二顧問 ジョセフ・A・ティシエラ

### 20. ヨーロッパ東地域



第一顧問 ラリー・R・ローレンス  
 会長 グレゴリー・A・シュワイツァー  
 第二顧問 ランドール・K・ベネット

### 21. アジア地域

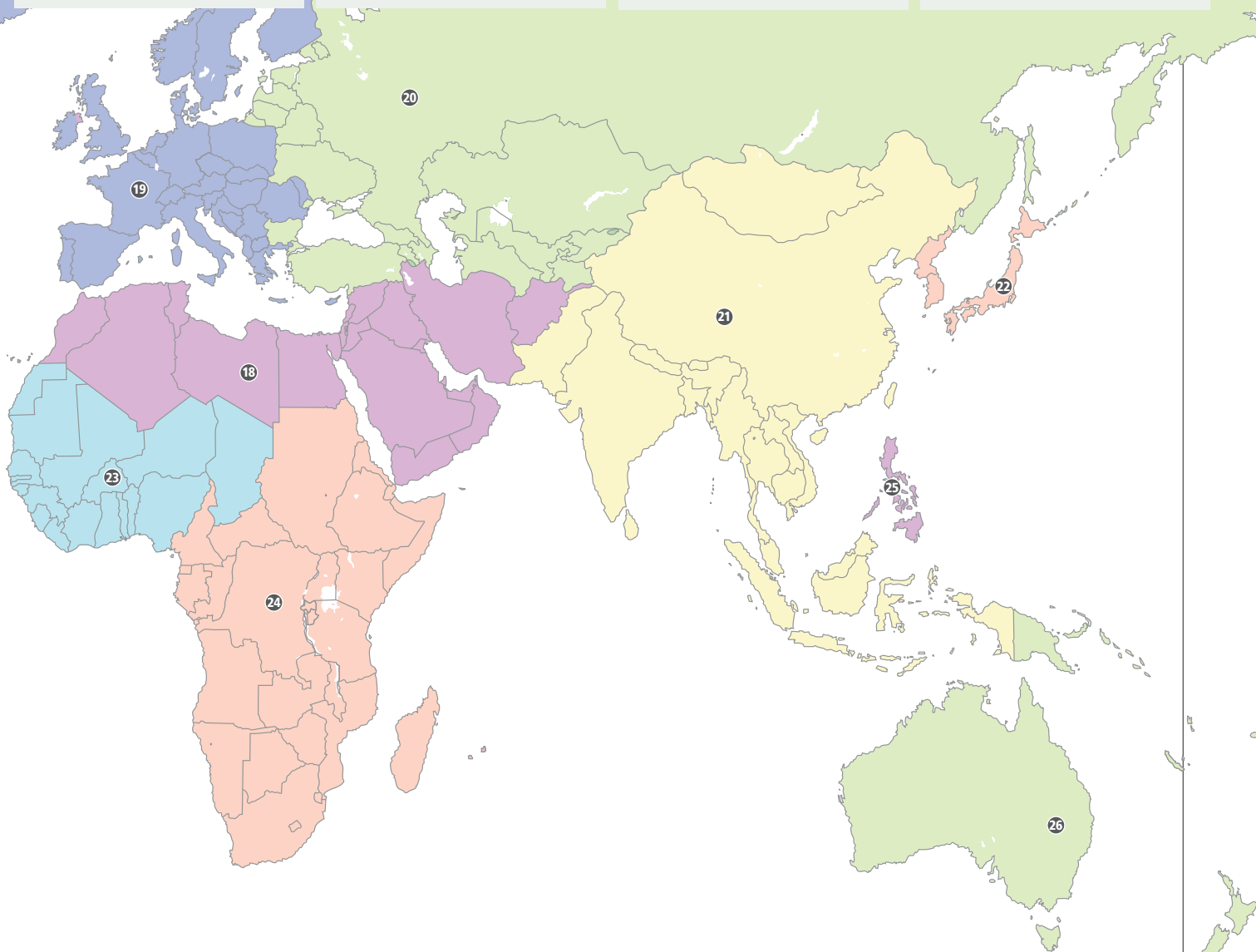


第一顧問 ケント・D・ワトソン  
 会長 アンソニー・D・パーキンス  
 第二顧問 ジェリット・W・ゴング

### 22. アジア北地域



第一顧問 マイケル・T・リングウッド  
 会長 ゲーリー・E・ステイブソン  
 第二顧問 青柳弘一



### 23. アフリカ西地域



第一顧問 ジョセフ・W・シターティ  
 会長 ジョン・B・ディクソン  
 第二顧問 リグランド・R・カーティス・ジュニア

### 24. アフリカ南東地域



第一顧問 ユリス・ソアレス  
 会長 テール・G・レンランド  
 第二顧問 カール・B・クック

### 25. フィリピン地域



第一顧問 プレント・H・ニールソン  
 会長 マイケル・ジョン・U・テー  
 第二顧問 イアン・S・アルデルン

### 26. 太平洋地域



第一顧問 ケビン・W・ピアソン  
 会長 ジェームズ・J・ハムラ  
 第二顧問 F・マイケル・ワトソン

### 教会、日本で支援提供を続ける

2011年3月11日に日本を襲い、壊滅的な被害をもたらしたマグニチュード9.0の地震の後、教会は日本全体に必要な物資と救援活動を提供し続けている。

教会の救援活動により150トン以上の必要物資が配給された。必要物資は食料、水、毛布、寝具、衛生キット、衣類、燃料である。7,000人以上の会員が救援活動に60,000時間以上奉仕した。

### ハンガリーから900万件の記録がファミリーサーチに寄せられる

3月、新たにアメリカ国外からファミリーサーチに1,150万件の記録が寄せられ、そのうち900万件がハンガリーからのものである。

すでにインデックス化された900万件の記録は来年中に発行される3つのハンガリー語の記録の中でも最初のものとなった。これらの記録に加えて、ファミリーサーチにおいてボランティアが記録のインデックス化を進められる新たなプロジェクトが、ハンガリーから立ち上がった。■

## 教会、伝道部を再編成する

需要の変化に応じて力をうまく配分するために、教会は2011年に5つの伝道部を新設し、そのほか近隣の伝道部との統合も行った。その結果、伝道部の数は計340となる。

新設された伝道部は以下のとおりである。

前コートジボワール・アビジャン伝道部から分割されてベニンおよびトーゴからなるベニン・コトヌー伝道部が新設された。

メキシコ・メキシコシティー東伝道部、メキシコ・メキシコシティー北西伝道部、メキシコ・メキシコシティー南伝道部の管轄区域の変更に伴い、メキシコ・メキシコシティー南東伝道部が新設される。

ペルー・ピウラ伝道部およびペルー・トルヒーヨ伝道部からペルー・チクラヨ伝道部が新設された。

フィリピン・マニラ伝道部およびフィリピン・ケソンシティー伝道部の分割によりフィリピン・ケソンシティー北伝道部が新設された。

ザンビア・ルサカ伝道部はジンバブウェ・ハラレ伝道部から分割され、マラウイ地域を含むことになる。

合併された伝道部は以下のとおりである。

カナダ・トロント東伝道部とカナダ・トロント西伝道部は合併してカナダ・トロント伝道部となる。

コネティカット州ハートフォード伝道部はマサチューセッツ州ボストン伝道部に吸収された。

管轄区域の変更に伴い、ジョージア州マコン伝道部がフロリダ州ジャクソンビル伝道部、フロリダ州タラハシー伝道部、ジョージア州アトランタ伝道部、サウスカロライナ州コロンビア伝道部に分割・吸収された。

ポルトガル・ポルト伝道部はポルトガル・リスボン伝道部に吸収された。

スイス・ジュネーブ伝道部がフランス・パリ伝道部およびフランス・トゥルーズ伝道部に分割・吸収される。(フランス・トゥルーズ伝道部の本部はリヨンに移転し、フランス・リヨン伝道部と名称変更。)

管轄区域の変更に伴い、エルサルバドル・サンサルバドル東伝道部とエルサルバドル・サンサルバドル西／ベリーズ伝道部はそれぞれエルサルバドル・サンサルバドル伝道部およびエルサルバドル・サンタアナ／ベリーズ伝道部となる。■

新たな伝道部の地図を閲覧するには、[lds.org/church/news/2011-mission-boundary-changes](https://lds.org/church/news/2011-mission-boundary-changes) にアクセスしてください。



## 読者からの便り

### 答えてくれる『リアホナ』

『リアホナ』はわたしや家族だけでなく、わたしが教会について話す機会のあるすべての人々に大きな祝福をもたらしてきました。勧告を必要とするときはいつでも、『リアホナ』を開くと必要な答えを見いだします。インターネットで見る『リアホナ』もすばらしく、レッスンやお話の準備をするときには調べたいものをすぐに見つけることができます。

マウリリオ・ブラツ・サンタナ (ブラジル)

### 求める人への導き

毎月『リアホナ』を読むと、以前よりもさらに多くのことを学ぶことができます。リアホナによって自分に対する救い主の愛を思い起こし、進歩する助けになります。この機関誌は真剣に導きを求める人の道しるべだと知っています。

アンジェロレイン・コウアディオ  
(コートジボワール)

### 『末日聖徒の声』から感じる御霊

『リアホナ』は月ごとに向上しています。『リアホナ』が届くとうれしくなります。その中には必ず信仰を鼓舞するメッセージがあるからです。とりわけ「末日聖徒の声」はお気に入りです。贖い主の模範と教えを通して困難や誘惑に打ち勝った人たちの話を読むと御霊を感じます。

シェイラ・ウアンバ (モザンビーク)

ご意見、ご感想を [liahona@ldschurch.org](mailto:liahona@ldschurch.org) にお送りください。掲載されるお手紙は、誌面の都合上、あるいは明瞭な表現にするために編集されることがあります。■

## 家庭の夕べのためのアイデア

今月号には、家庭の夕べで活用できる記事や活動が載っています。以下に幾つか例を挙げます。

「一人の勇敢な開拓者、祝福された多くの世代」16 ページ—— 家族とこの記事を分かち合うとき、サラの模範が彼女の父親にどのように影響を与えたか話し合うことを考慮してください。あなたの模範が周囲の人たちにどのように影響を与えているか、良い影響と悪い影響について話し合ってください。毎日「勇敢な開拓者」になるという目標を立ててください。

「ほんとうにわたしなのですか」42 ページ—— 記事を読み返しながら自分の召しを尊んでいる教会員が感じ取っている事柄と比べてみてください。モンソン大管長の話を読み、あなたの責任を十分に果たすために天父の助けをどのようにして得られるか話し合しましょう。「ほかの資料を活用する」の項に挙げられている資料をもう一度読むのもよいでしょう。

「唯一まことの生ける教会」48 ページ—— オークス長老が述べている末日聖徒イエス・キリスト教会が地上で唯一ま

ことの生ける教会となっている3つの特徴を挙げてみましょう。それぞれの特徴とそれが家族にどのように祝福をもたらしているかについて話し合しましょう。どのようにこれらの特徴を他の信仰を持つ人に証できるか家族でロールプレイしてみるのもよいでしょう。

「鏡に映った姿」60 ページ—— 記事と一緒に読んだ後、家族の一人一人が鏡をのぞき込み、何が見えるのか言います。家族のそれぞれが天父の子供を見ていることに気づくことができるように助けてください。天父がどれほどわたしたちを愛しておられるか、主を信頼することがどれほど重要なか話し合ってもよいですし、あるいは証を述べてもよいでしょう。詩篇 56:4 か 1 コリント 2:9 を一緒に読むのもよいでしょう。



### 証のレッスン

夫とわたしが結婚してすぐのことです。わたしは二人だけである家庭の夕べはぎこちなくなるかマンネリ化するのではないかと心配しました。互いに教え合うことがなくなるのではないかと思いました。しかし夫は結婚した最初の月曜の夜に「証を述べたいんだ」と言うのでわたしは驚きました。夫は救い主と結婚に関する彼の証を述べました。彼の証の後、わたしも証を述べました。これからも大切にしていこうと思える夕べでした。家庭の夕べについてわたしが抱いていた思いを夫は知りませんが、彼はそれにこたえ、家庭の夕べがこれからも楽しみに待てる霊的経験であるということを知りました。

それ以来、証を述べ合うことは我が家の家庭の夕べの伝統になっています。現在わたしたちには歩き始めたばかりの幼児がいるので、レッスンは彼女に合わせていますが、証を述べることはやめてはけません。子供の証を聞き、わたしが証の大切さを子供に教える。そんな日が来るのが待ち遠しいです。■

ハイジ・イクレーヌ (アメリカ合衆国、ケンタッキー州)

## バナナの木の 教訓

アントン・T・クマラサミー

リンダ・J・レーターが聞いた話から

**わ**たしの住むスリランカでは、バナナの木をよく見かけます。幹が柔らかいのでナイフで簡単に切ることはできますが、バナナの木を傷つける人はいません。おいしい実がなることを知っているからです。

かなり前のことになりましたが、わたしが幼いころ、ひどい嵐に見舞われたことがありました。嵐が収まってから庭に出ると、1本のバナナの木が強い風にあおられてその根はむき出しになり、葉もすべてはぎ取られているのを見つけました。だめになった木の幹を切るのはおもしろそうだと思ったわたしは、家の中に入ってナイフを探しました。そしてまさにナイフで幹を切ろうとした瞬間、祖父がわたしを止めたのです。

「バナナの木を傷つけちゃいけないよ」と祖父は言いました。

「どうして？ この木はもうだめだよ。それにこれを切るのはおもしろそうだし」とわたしは言いました。

すると祖父は無言のままわたしに手招きをして、ついて来るように促し、大きな棒を切るようにと言いました。それからあの倒れたバナナの木のある裏庭にわたしを連れて戻りました。わたしには無駄なように思えましたが、とにかく祖父と一緒にそのバナナの木を起こすことにしました。幹が真っ直ぐになったところで、ゆらゆらしている幹に先ほど切った棒で添え木をしました。

「アントン、この木を毎日注意深く観察して、



嵐に襲われた  
バナナの木は  
今にも  
枯れそうでしたが、  
愛をもって世話をし、  
日々養いを  
与えることによって、  
生き返った  
だけでなく  
おいしい実を  
付けたのです。

真っ直ぐ立っていることを確かめてほしいんだ。それから毎日欠かさず水やりをして、肥料を与えてくれないかな」と、祖父が言いました。

そこでわたしは毎朝、そのバナナの木の本が真っ直ぐになっているか確かめ、バケツいっぱい水に水をくんで、根の回りに注意深く水を注いでやりました。そしてこまめに必要な栄養を与え続けたのです。

すると間もなく花が咲き、それから程なくしてバナナの実が付きました。実が熟れると、祖父は家族一人一人にバナナを1本ずつくれました。

皮をむいてバナナをほおぼる家族の様子を見て、わたしはうれしくなりました。あんなにおいしいバナナを食べたのは初めてでしたし、喜んでいる家族を見てうれしくてたまりませんでした。

それは、わたしが末日聖徒イエス・キリスト教会に出会うずっと前のことでした。しかしバナナの木の世界を通して学んだ教訓は、現在のわたしの生活の中にも生きています。教会の召しを果たし、医師として働くときに、困難に見舞われている人によく出会います。その人たちは、あのバナナの木のように、見捨てられ、ぼろぼろになって、彼ら自身の目から見ても先がないとあきらめています。そのような人々への働きかけをあきらめかけたとき、わたしはあのバナナの実の甘さを思い出します。そして救い主の模範に倣って、彼らが立ち上げられるように勇気をもって彼らを助け、彼らを抱き締め、養いを与え、日々彼らの世話をするようにしています。

家族で味わったバナナの甘さも格別でしたが、モルモン書には「どんな実よりもずっと甘く……どんな実よりも好ましい」実について記されています(1ニーファイ8:11, 12参照)。霧に覆われた暗闇の中で進むべき道くらやみを求めてもがいている人々を助け、どんな実よりも甘い永遠の命の実を味わえるように彼らを導くときに、わたしたち自身も喜びに満たされます。■



「最初の花」 アニー・ヘンリー画

「そこでイエスは彼らに言われた、『もうしばらくの間、光はあなたがたと一緒にここにある。光がある間に歩いて、やみに追いつかれないようにしなさい。やみの中を

歩く者は、自分がどこへ行くのかわかっていない。

光のある間に、光の子となるために、光を信じなさい。』  
(ヨハネ 12:35 - 36)

**生活のバランスを保つにはどうすればよいでしょう。**十二使徒定員会のL・トム・ベリー長老は、末日聖徒がバランスの取れた、義にかなった生活を作り上げるための4つの方法を提案しています。

1. 神の宮であるすばらしい肉体を汚れなく、**聖く**保つ。
2. 神から**霊的に**学び、知識を受け、**ことに**重点を置く。
3. 信頼される世代となり、永遠の福音の真理を土台として標準と価値観を築く。
4. 神聖な聖典にある永遠の真理から学ぶ。

**「バランスが取れて義にかなった生活の伝統」、30ページ参照**

